平成３０年度　決算状況(市区町村)　総務省

－ 目次 －　都道府県名　神奈川県

市区町村名	ページ		
横浜市	2	寒川町	22
川崎市	3	大磯町	23
相模原市	4	二宮町	24
横須賀市	5	中井町	25
平塚市	6	大井町	26
鎌倉市	7	松田町	27
藤沢市	8	山北町	28
小田原市	9	開成町	29
茅ヶ崎市	10	箱根町	30
逗子市	11	真鶴町	31
三浦市	12	湯河原町	32
秦野市	13	愛川町	33
厚木市	14	清川村	34
大和市	15		
伊勢原市	16		
海老名市	17		
座間市	18		
南足柄市	19		
綾瀬市	20		
葉山町	21		

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	3,724,844 人
	２２年国調	3,688,773 人
	増減率	1.0 %
面積		437.56 km²
人口密度		8,513 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	3,745,796 人	3,648,264 人
30. 1. 1	3,737,845 人	3,646,405 人
増減率	0.2 %	0.1 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	7,761	7,814
	0.5	0.5
第２次	324,156	334,137
	20.7	20.7
第３次	1,233,147	1,274,381
	78.8	78.8

都道府県名	団体名	市町村類型	政令指定都市
14 神奈川県	1003 横浜市	地方交付税種地	1－10

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	823,719,690	47.1	765,512,481	84.1
地方譲与税	8,751,961	0.5	8,751,961	1.0
利子割交付金	843,636	0.0	843,636	0.1
配当割交付金	3,539,789	0.2	3,539,789	0.4
株式等譲渡所得割交付金	3,106,991	0.2	3,106,991	0.3
分離課税所得割交付金	984,402	0.1	984,402	0.1
道府県民税所得割臨時交付金	12,772,932	0.7	12,772,932	1.4
地方消費税交付金	65,793,567	3.8	65,793,567	7.2
ゴルフ場利用税交付金	142,763	0.0	142,763	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	4,435,369	0.3	4,435,369	0.5
軽油引取税交付金	12,091,106	0.7	12,091,106	1.3
地方特例交付金	3,943,285	0.2	3,943,285	0.4
地方交付税	21,398,547	1.2	20,338,584	2.2
内訳 普通交付税	20,338,584	1.2	20,338,584	2.2
特別交付税	1,053,529	0.1	－	－
震災復興特別交付税	6,434	0.0	－	－
（一般財源計）	961,524,038	55.0	902,256,866	99.1
交通安全対策特別交付金	849,586	0.0	849,586	0.1
分担金・負担金	41,461,207	2.4	－	－
使用料	33,608,969	1.9	4,759,364	0.5
手数料	9,440,566	0.5	－	－
国庫支出金	297,967,966	17.0	－	－
国有提供交付金				
（特別区財調交付金）	499,652	0.0	499,652	0.1
都道府県支出金	70,522,508	4.0	－	－
財産収入	36,367,405	2.1	1,221,552	0.1
寄附金	1,381,075	0.1	－	－
繰入金	32,306,530	1.8	－	－
繰越金	19,568,482	1.1	－	－
諸収入	64,836,776	3.7	598,387	0.1
地方債	178,160,500	10.2	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	55,244,000	3.2	－	－
歳入合計	1,748,495,260	100.0	910,185,407	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	747,314,357	90.7	8,964,675
法定普通税	747,314,357	90.7	8,964,675
市町村民税	450,832,098	54.7	8,964,675
内訳 個人均等割	8,436,389	1.0	1,711,873
所得割	380,353,602	46.2	－
法人均等割	13,223,778	1.6	1,092,721
法人税割	48,818,329	5.9	6,160,081
固定資産税	272,759,311	33.1	－
うち純固定資産税	271,797,748	33.0	－
軽自動車税	2,818,968	0.3	－
市町村たばこ税	20,903,980	2.5	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	76,405,333	9.3	－
法定目的税	76,405,333	9.3	－
内訳 入湯税	79,392	0.0	－
事業所税	18,118,732	2.2	－
都市計画税	58,207,209	7.1	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	823,719,690	100.0	8,964,675

指定団体等の指定状況

旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	1,748,495,260	1,705,235,891
歳出総額	1,730,887,224	1,682,028,520
歳入歳出差引	17,608,036	23,207,371
翌年度に繰越すべき財源	12,853,011	10,151,329
実質収支	4,755,025	13,056,042
単年度収支	-8,301,017	4,834,068
積立金	9,004,874	16,047,511
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	17,200,000	8,400,000
実質単年度収支	-16,496,143	12,481,579

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	20,940	65,688,780	3,137
うち消防職員	3,569	10,967,537	3,073
うち技能労務員	2,643	8,491,959	3,213
教育公務員	15,231	51,957,120	3,411
臨時職員	－	－	－
合計	36,171	117,645,900	3,252
ラスパイレス指数			100.2

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
常備消防	×	議会議長	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.04.01	15,990
副市区町村長	4	28.04.01	12,850
教育長	1	28.04.01	9,400
議会議長	1	23.04.01	11,790
議会副議長	1	23.04.01	10,610
議会議員	84	23.04.01	9,530

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	349,469,850	20.2	296,559,164	293,380,802	30.4
うち職員給	250,619,955	14.5	203,081,127	－	－
扶助費	454,277,920	26.2	169,610,964	169,607,332	17.6
公債費	191,860,968	11.1	161,389,477	157,306,899	16.3
内訳 元利償還金 元金	163,233,853	9.4	137,306,229	133,223,651	13.8
利子	28,596,421	1.7	24,052,554	24,052,554	2.5
一時借入金利子	30,694	0.0	30,694	30,694	0.0
（義務的経費計）	995,608,738	57.5	627,559,605	620,295,033	64.3
物件費	160,524,312	9.3	123,479,961	120,361,082	12.5
維持補修費	12,238,228	0.7	9,643,825	9,622,050	1.0
補助費等	141,699,796	8.2	129,721,921	114,214,012	11.8
うち一部事務組合負担金	134,172	0.0	134,172	134,172	0.0
繰出金	118,997,913	6.9	103,850,402	78,086,209	8.1
積立金	17,925,580	1.0	17,582,479	－	－
投資・出資金・貸付金	48,658,082	2.8	3,125,135	962,670	0.1
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	235,234,575	13.6	77,132,964	経常経費充当一般財源等計 943,541,056 千円	
うち人件費	4,657,159	0.3	4,657,159		
内訳 普通建設事業費	235,234,575	13.6	77,132,964	経常収支比率 97.7 %（103.7 %）	
うち補助	66,822,124	3.9	5,956,542	（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
うち単独	156,061,437	9.0	70,838,192		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－	歳入一般財源等 1,101,597,887 千円	
歳出合計	1,730,887,224	100.0	1,092,096,292		

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	2,998,880	0.2	－	2,998,723
総務費	134,321,584	7.8	37,723,378	92,422,477
民生費	638,788,275	36.9	12,025,006	323,369,695
衛生費	100,385,617	5.8	4,909,203	85,706,121
労働費	1,293,867	0.1	－	451,498
農林水産業費	1,814,513	0.1	182,793	1,720,179
商工費	49,560,741	2.9	2,461,985	13,429,983
土木費	253,236,841	14.6	137,536,796	138,025,778
消防費	41,223,170	2.4	3,766,645	38,338,157
教育費	299,712,966	17.3	36,628,769	223,013,372
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	192,499,847	11.1	－	161,863,857
諸支出金	15,050,923	0.9	－	10,756,452
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	1,730,887,224	100.0	235,234,575	1,092,096,292

区分	決算額
繰出金 合計	192,915,515
公営事業 下水道	44,887,524
交通	15,050,923
宅地造成	10,727,588
病院	6,784,679
国民健康保険	31,186,602
その他	84,278,199

区分	決算額
国民健康保険事業の状況 実質収支	4,240,832
再差引収支	3,664,753
加入世帯数（世帯）	475,439
被保険者数（人）	707,634
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	109
国庫支出金	－
保険給付費	310

区分	平成３０年度(千円)	平成２９年度(千円)
基準財政収入額	687,162,831	676,669,922
基準財政需要額	710,223,342	703,715,326
標準税収入額等	864,781,393	852,024,428
標準財政規模	940,364,001	936,031,148
財政力指数	0.97	0.97
実質収支比率（%）	0.5	1.4
公債費負担比率（%）	14.7	15.1
判断比率 全 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	11.2	13.3
将来負担比率（%）	138.5	145.6
積立金現在高 財調	21,690,393	26,246,630
減債	－	－
特定目的	14,529,504	15,366,862
地方債現在高	2,379,038,652	2,364,112,005
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	254,738,257	313,488,925
保証・補償	－	－
その他	－	－
実質的なもの	－	－
収益事業収入	8,063,007	8,418,311
土地開発基金現在高	117,293,005	121,802,879

徴収率（%） 現年・計				
合計	99.6	99.2	99.6	99.2
市町村民税	99.4	99.0	99.4	98.8
純固定資産税	99.7	99.5	99.7	99.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	1,475,213 人
	２２年国調	1,425,512 人
	増減率	3.5 %
面積		143.01 km²
人口密度		10,315 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	1,500,460 人	1,458,758 人
30. 1. 1	1,488,031 人	1,449,220 人
増減率	0.8 %	0.7 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	2,620	2,444
	0.4	0.4
第２次	133,765	126,687
	21.3	21.2
第３次	491,816	469,846
	78.3	78.4

都道府県名	団体名	市町村類型	政令指定都市
14 神奈川県	1305 川崎市	地方交付税種地	1－9

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	353,077,005	49.4	327,235,747	86.9
地方譲与税	3,333,651	0.5	3,333,651	0.9
利子割交付金	344,646	0.0	344,646	0.1
配当割交付金	1,448,364	0.2	1,448,364	0.4
株式等譲渡所得割交付金	1,275,034	0.2	1,275,034	0.3
分離課税所得割交付金	334,133	0.0	334,133	0.1
道府県民税所得割臨時交付金	5,343,387	0.7	5,343,387	1.4
地方消費税交付金	25,565,846	3.6	25,565,846	6.8
ゴルフ場利用税交付金	35,636	0.0	35,636	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	1,647,486	0.2	1,647,486	0.4
軽油引取税交付金	4,005,868	0.6	4,005,868	1.1
地方特例交付金	1,677,384	0.2	1,677,384	0.4
地方交付税	268,981	0.0	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	267,867	0.0	－	－
震災復興特別交付税	1,114	0.0	－	－
（一般財源計）	398,357,421	55.7	372,247,182	98.9
交通安全対策特別交付金	302,962	0.0	302,962	0.1
分担金・負担金	14,843,325	2.1	－	－
使用料	12,912,246	1.8	2,995,658	0.8
手数料	3,415,825	0.5	－	－
国庫支出金	125,749,996	17.6	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	25,861,859	3.6	－	－
財産収入	4,132,697	0.6	681,712	0.2
寄附金	463,086	0.1	－	－
繰入金	47,446,924	6.6	－	－
繰越金	3,686,462	0.5	－	－
諸収入	31,326,837	4.4	159,857	0.0
地方債	46,893,800	6.6	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	715,393,440	100.0	376,387,371	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	318,309,051	90.2	2,336,472
法定普通税	318,309,051	90.2	2,336,472
市町村民税	184,933,377	52.4	2,336,472
内訳 個人均等割	2,846,482	0.8	－
所得割	160,250,935	45.4	－
法人均等割	4,224,824	1.2	－
法人税割	17,611,136	5.0	2,336,472
固定資産税	123,804,111	35.1	－
うち純固定資産税	123,478,060	35.0	－
軽自動車税	811,356	0.2	－
市町村たばこ税	8,760,207	2.5	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	34,767,954	9.8	－
法定目的税	34,767,954	9.8	－
内訳 入湯税	3,407	0.0	－
事業所税	8,923,289	2.5	－
都市計画税	25,841,258	7.3	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	353,077,005	100.0	2,336,472

指定団体等の指定状況

旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	715,393,440	700,798,709
歳出総額	712,401,058	697,012,352
歳入歳出差引	2,992,382	3,786,357
翌年度に繰越すべき財源	2,363,318	3,069,716
実質収支	629,064	716,641
単年度収支	-87,577	139,242
積立金	387,002	126,189
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	28,000	－
実質単年度収支	271,425	265,431

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	9,431	30,320,665	3,215
うち消防職員	1,434	4,320,642	3,013
うち技能労務員	1,308	4,299,396	3,287
教育公務員	6,107	20,697,762	3,389
臨時職員	－	－	－
合計	15,538	51,018,427	3,283
ラスパイレス指数			101.1

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
常備消防	×	議会議長	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.04.01	12,000
副市区町村長	3	29.04.01	9,500
教育長	1	29.04.01	7,800
議会議長	1	19.04.01	10,300
議会副議長	1	19.04.01	9,200
議会議員	58	19.04.01	8,300

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	146,189,128	20.5	124,342,903	123,084,680	32.7
うち職員給	107,733,146	15.1	87,226,096	－	－
扶助費	185,627,852	26.1	69,920,387	69,920,387	18.6
公債費	72,743,492	10.2	69,656,986	68,139,316	18.1
内訳 元利償還金 元金	60,186,464	8.4	57,676,666	56,327,636	15.0
利子	12,556,946	1.8	11,980,238	11,811,598	3.1
一時借入金利子	82	0.0	82	82	0.0
（義務的経費計）	404,560,472	56.8	263,920,276	261,144,383	69.4
物件費	69,584,176	9.8	59,396,561	53,779,081	14.3
維持補修費	6,737,572	0.9	4,459,322	4,459,322	1.2
補助費等	70,234,601	9.9	64,780,236	28,992,451	7.7
うち一部事務組合負担金	48,121	0.0	48,121	48,121	0.0
繰出金	36,845,255	5.2	31,854,920	27,061,321	7.2
積立金	2,679,080	0.4	270,476	－	－
投資・出資金・貸付金	29,293,711	4.1	7,172,149	20,663	0.0
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	92,466,191	13.0	19,983,086		
うち人件費	3,387,317	0.5	3,234,024		
内訳 普通建設事業費	92,466,191	13.0	19,983,086		
うち補助	40,263,280	5.7	2,373,832		
うち単独	49,446,950	6.9	17,416,646		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	712,401,058	100.0	451,837,026		

経常経費充当一般財源等計	375,457,221 千円
経常収支比率	99.8 %（99.8 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	454,551,319 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	1,704,711	0.2	－	1,704,676
総務費	70,647,905	9.9	1,710,764	63,247,358
民生費	252,560,650	35.5	4,888,454	125,003,767
衛生費	61,402,820	8.6	5,706,749	47,202,156
労働費	565,043	0.1	10,761	317,843
農林水産業費	483,014	0.1	15,081	473,780
商工費	28,101,653	3.9	3,622,821	3,516,236
土木費	91,835,496	12.9	53,220,959	41,903,598
消防費	18,196,407	2.6	3,177,351	15,143,364
教育費	112,551,489	15.8	20,113,251	82,058,884
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	73,099,776	10.3	－	70,013,270
諸支出金	1,252,094	0.2	－	1,252,094
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	712,401,058	100.0	92,466,191	451,837,026

繰出 公営事業等への出 合計	63,945,174	会計の状況 国民健康保険事業 実質収支	709,472
下水道	17,126,143	再差引収支	-3,017,600
病院	7,887,774	加入世帯数（世帯）	181,441
交通	1,252,094	被保険者数（人）	266,570
上水道	657,636	被保険者1人当り 保険税（料）収入額	117
国民健康保険	11,274,193	国庫支出金	－
その他	25,747,334	保険給付費	295

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	293,127,024	286,183,164
基準財政需要額	287,431,560	286,189,428
標準税収入額等	368,483,160	360,226,158
標準財政規模	368,483,160	360,255,112
財政力指数	1.01	1.00
実質収支比率（％）	0.2	0.2
公債費負担比率（％）	15.3	15.8
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	7.3	6.9
将来負担比率（％）	120.4	121.7
積立金現在高 財調	6,121,419	5,662,522
減債	839,196	741,774
特定目的	22,314,619	23,285,467
地方債現在高	814,670,809	827,963,473
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	119,484,937	149,312,093
保証・補償	－	－
その他	60,638,679	57,898,613
実質的なもの	－	－
収益事業収入	3,045,950	2,993,068
土地開発基金現在高	690,127	569,163

徴収率（％） 現年・計	２９年度	３０年度
合計	99.5	99.0
市町村民税	99.3	98.5
純固定資産税	99.7	99.5
	99.6	99.2
	99.4	98.9
	99.8	99.6

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	720,779	人
２２年国調	717,515	人
増減率	0.5	%
面積	328.91	km²
人口密度	2,191	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	718,367 人	703,572 人
30. 1. 1	718,192 人	704,643 人
増減率	0.0 %	-0.2 %

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	1,995	1,892
	0.7	0.6
第２次	74,224	79,375
	24.4	25.4
第３次	227,592	230,798
	74.9	74.0

都道府県名	団体名	市町村類型	政令指定都市
14	1500	地方交付税種地	1 - 7
神奈川県	相模原市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	127,892,461	43.0	118,802,545	76.0
地方譲与税	1,724,807	0.6	1,724,807	1.1
利子割交付金	126,999	0.0	126,999	0.1
配当割交付金	533,057	0.2	533,057	0.3
株式等譲渡所得割交付金	468,185	0.2	468,185	0.3
分離課税所得割交付金	489,678	0.2	489,678	0.3
道府県民税所得割臨時交付金	1,618,678	0.5	1,618,678	1.0
地方消費税交付金	12,238,490	4.1	12,238,490	7.8
ゴルフ場利用税交付金	162,894	0.1	162,894	0.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	1,017,221	0.3	1,017,221	0.7
軽油引取税交付金	3,234,095	1.1	3,234,095	2.1
地方特例交付金	886,146	0.3	886,146	0.6
地方交付税	13,757,149	4.6	12,768,412	8.2
内訳 普通交付税	12,768,412	4.3	12,768,412	8.2
内訳 特別交付税	988,474	0.3	-	-
内訳 震災復興特別交付税	263	0.0	-	-
（一般財源計）	164,149,860	55.2	154,071,207	98.5
交通安全対策特別交付金	205,103	0.1	205,103	0.1
分担金・負担金	2,176,444	0.7	-	-
使用料	3,590,571	1.2	703,164	0.4
手数料	1,899,890	0.6	-	-
国庫支出金	54,545,428	18.3	-	-
国有提供交付金（特別区財調交付金）	1,302,460	0.4	1,302,460	0.8
都道府県支出金	15,301,377	5.1	-	-
財産収入	868,174	0.3	66,407	0.0
寄附金	60,223	0.0	-	-
繰入金	4,048,572	1.4	-	-
繰越金	4,910,802	1.7	-	-
諸収入	15,011,997	5.1	174	0.0
地方債	29,190,700	9.8	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	17,705,600	6.0	-	-
歳入合計	297,261,601	100.0	156,348,515	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	115,680,537	90.5	286,788
法定普通税	115,680,537	90.5	286,788
市町村民税	65,250,936	51.0	286,788
内訳 個人均等割	1,274,847	1.0	-
内訳 所得割	57,305,602	44.8	-
内訳 法人均等割	1,760,538	1.4	-
内訳 法人税割	4,909,949	3.8	286,788
固定資産税	45,179,833	35.3	-
うち純固定資産税	44,161,800	34.5	-
軽自動車税	977,306	0.8	-
市町村たばこ税	4,272,462	3.3	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	12,211,924	9.5	-
法定目的税	12,211,924	9.5	-
内訳 入湯税	-	-	-
内訳 事業所税	3,122,008	2.4	-
内訳 都市計画税	9,089,916	7.1	-
内訳 水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	127,892,461	100.0	286,788

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

収支状況

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
歳入総額	297,261,601	292,558,612
歳出総額	288,040,103	283,547,810
歳入歳出差引	9,221,498	9,010,802
翌年度に繰越すべき財源	1,057,719	1,171,636
実質収支	8,163,779	7,839,166
単年度収支	324,613	1,506,853
積立金	4,155	4,935
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	3,000,000	4,700,000
実質単年度収支	-2,671,232	-3,188,212

一般職員等

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員	4,544	13,968,256	3,074
うち消防職員	742	2,356,592	3,176
うち技能労務員	350	1,102,150	3,149
教育公務員	2,839	9,689,358	3,413
臨時職員	-	-	-
合計	7,383	23,657,614	3,204
ラスパイレス指数			99.3

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.22	11,420
副市区町村長	3	27.04.22	9,350
教育長	1	27.04.22	8,040
議会議長	1	9.04.01	7,790
議会副議長	1	9.04.01	7,130
議会議員	44	9.04.01	6,700

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	68,970,420	23.9	59,934,323	59,914,116	34.4
うち職員給	50,323,820	17.5	41,823,667	-	-
扶助費	82,557,512	28.7	29,882,472	29,882,472	17.2
公債費	25,465,552	8.8	25,122,153	25,122,153	14.4
内訳 元利償還金 元金	23,443,052	8.1	23,143,725	23,143,725	13.3
内訳 元利償還金 利子	2,022,500	0.7	1,978,428	1,978,428	1.1
内訳 一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	176,993,484	61.4	114,938,948	114,918,741	66.0
物件費	35,946,963	12.5	29,009,052	28,305,890	16.3
維持補修費	3,895,689	1.4	3,219,497	3,219,497	1.8
補助費等	14,357,800	5.0	12,807,268	10,929,908	6.3
うち一部事務組合負担金	25,957	0.0	25,957	25,957	0.0
繰出金	21,076,641	7.3	17,831,834	13,222,442	7.6
積立金	2,198,949	0.8	2,092,318	-	-
投資・出資金・貸付金	10,330,277	3.6	101,574	101,574	0.1
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	23,240,300	8.1	5,002,909		
うち人件費	616,187	0.2	602,545		
内訳 普通建設事業費	22,769,747	7.9	4,817,901		
内訳 うち補助	9,087,954	3.2	676,034		
内訳 うち単独	12,753,851	4.4	3,431,225		
内訳 災害復旧事業費	470,553	0.2	185,008		
内訳 失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	288,040,103	100.0	185,003,400		

経常経費充当一般財源等計 170,698,052 千円

経常収支比率 98.1 ％ （ 109.2 ％）（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 194,224,898 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（Ａ）	構成比	（Ａ）のうち普通建設事業費	（Ａ）の充当一般財源等
議会費	947,749	0.3	-	947,546
総務費	22,979,490	8.0	317,891	20,772,396
民生費	117,039,937	40.6	977,678	57,925,408
衛生費	22,921,648	8.0	1,689,702	17,349,769
労働費	659,091	0.2	-	218,510
農林水産業費	699,863	0.2	64,469	583,934
商工費	12,363,792	4.3	541,186	2,444,979
土木費	26,579,155	9.2	11,750,152	15,889,604
消防費	7,532,223	2.6	608,255	6,980,915
教育費	50,335,475	17.5	6,820,414	36,537,603
災害復旧費	470,553	0.2	-	185,008
公債費	25,511,127	8.9	-	25,167,728
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	288,040,103	100.0	22,769,747	185,003,400

公営事業等への繰出	
合計	25,776,641
下水道	4,700,000
駐車場整備	867,212
簡易水道	69,000
上水道	-
国民健康保険	7,312,529
その他	12,827,900

国民健康保険事業会計の状況	
実質収支	3,321,522
再差引収支	341,997
加入世帯数（世帯）	104,049
被保険者数（人）	159,661
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	100
被保険者1人当り 国庫支出金	-
被保険者1人当り 保険給付費	300

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	112,198,305	110,222,260
基準財政需要額	125,362,291	123,060,005
標準税収入額等	139,876,362	137,490,359
標準財政規模	170,358,582	168,376,452
財政力指数	0.90	0.92
実質収支比率（％）	4.8	4.7
公債費負担比率（％）	12.9	13.0
健全化判断比率 実質赤字比率（％）	-	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率（％）	-	-
健全化判断比率 実質公債費比率（％）	2.7	2.9
健全化判断比率 将来負担比率（％）	33.3	39.0
積立金現在高 財調	7,341,893	6,237,738
積立金現在高 減債	334,095	292,973
積立金現在高 特定目的	7,393,403	6,240,960
地方債現在高	269,916,692	264,169,044
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	4,133,023	7,450,103
債務負担行為額（支出予定額） 保証・補償	4,988,830	7,760,442
債務負担行為額（支出予定額） その他	49,428,881	35,257,388
債務負担行為額（支出予定額） 実質的なもの	-	-
収益事業収入	1,050,287	1,038,985
土地開発基金現在高	2,000,000	2,000,000

徴収率（％）〔現年・計〕	平成３０年度 現年	平成３０年度 計	平成２９年度 現年	平成２９年度 計
合計	99.1	97.5	99.0	97.0
市町村民税	98.7	96.6	98.6	95.5
純固定資産税	99.5	98.3	99.4	98.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	406,586 人
	２２年国調	418,325 人
	増減率	-2.8 %
面積		100.82 k㎡
人口密度		4,033 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	405,244 人	399,362 人
30. 1. 1	408,739 人	403,157 人
増減率	-0.9 %	-0.9 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	1,692	1,670
	1.0	1.0
第２次	29,976	32,490
	18.0	18.9
第３次	134,574	138,023
	81.0	80.2

都道府県名	団体名	市町村類型	中核市
14 神奈川県	2018 横須賀市	地方交付税種地	1－6

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	60,142,530	39.2	55,490,945	71.6
地方譲与税	695,194	0.5	695,194	0.9
利子割交付金	66,660	0.0	66,660	0.1
配当割交付金	279,212	0.2	279,212	0.4
株式等譲渡所得割交付金	244,261	0.2	244,261	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	6,889,814	4.5	6,889,814	8.9
ゴルフ場利用税交付金	17,315	0.0	17,315	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	356,850	0.2	356,850	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	325,342	0.2	325,342	0.4
地方交付税	11,117,795	7.2	10,181,166	13.1
内訳 普通交付税	10,181,166	6.6	10,181,166	13.1
特別交付税	936,479	0.6	－	－
震災復興特別交付税	150	0.0	－	－
（一般財源計）	80,134,973	52.2	74,546,759	96.2
交通安全対策特別交付金	47,076	0.0	47,076	0.1
分担金・負担金	1,466,034	1.0	－	－
使用料	3,106,969	2.0	420,701	0.5
手数料	996,701	0.6	－	－
国庫支出金	24,561,338	16.0	－	－
国有提供交付金	2,287,606	1.5	2,287,606	3.0
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	7,658,169	5.0	－	－
財産収入	1,452,790	0.9	129,106	0.2
寄附金	84,513	0.1	－	－
繰入金	4,080,695	2.7	－	－
繰越金	1,736,400	1.1	－	－
諸収入	5,537,123	3.6	58,631	0.1
地方債	20,461,301	13.3	－	－
うち減収補塡債（特例分）	1,674,500	1.1	－	－
うち臨時財政対策債	6,614,500	4.3	－	－
歳入合計	153,611,688	100.0	77,489,879	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	53,902,991	89.6	526,450
法定普通税	53,902,991	89.6	526,450
市町村民税	27,933,395	46.4	526,450
内訳 個人均等割	697,303	1.2	－
所得割	22,969,880	38.2	－
法人均等割	824,341	1.4	－
法人税割	3,441,871	5.7	526,450
固定資産税	22,791,451	37.9	－
うち純固定資産税	22,614,572	37.6	－
軽自動車税	520,610	0.9	－
市町村たばこ税	2,656,262	4.4	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	1,273	0.0	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	6,239,539	10.4	－
法定目的税	6,239,539	10.4	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	1,587,954	2.6	－
都市計画税	4,651,585	7.7	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	60,142,530	100.0	526,450

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	153,611,688	146,755,455
歳出総額	149,957,452	143,499,055
歳入歳出差引	3,654,236	3,256,400
翌年度に繰越すべき財源	103,634	220,242
実質収支	3,550,602	3,036,158
単年度収支	514,444	-198,037
積立金	694	621
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,156,652	1,733,244
実質単年度収支	-641,514	-1,930,660

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	2,763	8,891,334	3,218
うち消防職員	501	1,643,781	3,281
うち技能労務員	397	1,304,939	3,287
教育公務員	103	392,188	3,808
臨時職員	－	－	－
合計	2,866	9,283,522	3,239
ラスパイレス指数			101.0

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
常備消防	×	議会議長	×
小学校	×	議会副議長	×
中学校	×	議会議員	○
老人福祉	×		
伝染病	×		
その他	○		

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.07.01	10,310
副市区町村長	2	26.07.01	8,770
教育長	1	26.07.01	6,770
議会議長	1	22.04.01	7,430
議会副議長	1	22.04.01	6,800
議会議員	39	22.04.01	6,460

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	28,390,602	18.9	26,528,832	24,683,870	28.8
うち職員給	19,414,690	12.9	18,458,670	－	－
扶助費	35,169,793	23.5	12,532,635	12,531,455	14.6
公債費	17,010,069	11.3	16,708,551	16,708,551	19.5
内訳 元利償還金 元金	15,819,524	10.5	15,547,025	15,547,025	18.1
利子	1,190,221	0.8	1,161,202	1,161,202	1.4
一時借入金利子	324	0.0	324	324	0.0
（義務的経費計）	80,570,464	53.7	55,770,018	53,923,876	62.9
物件費	22,313,594	14.9	16,932,893	15,153,222	17.7
維持補修費	1,094,387	0.7	908,279	908,279	1.1
補助費等	10,318,474	6.9	9,368,595	7,382,684	8.6
うち一部事務組合負担金	17,441	0.0	17,441	17,441	0.0
繰出金	13,151,729	8.8	10,897,792	10,235,332	11.9
積立金	742,415	0.5	518,819	－	－
投資・出資金・貸付金	2,258,301	1.5	417,037	189	0.0
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	19,508,088	13.0	955,155		
うち人件費	332,001	0.2	116,301		
内訳 普通建設事業費	19,221,365	12.8	872,755		
うち補助	11,179,756	7.5	70,579		
うち単独	7,834,232	5.2	797,799		
災害復旧事業費	286,723	0.2	82,400		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	149,957,452	100.0	95,768,588		

経常経費充当一般財源等計	87,603,582 千円
経常収支比率	102.1 %（113.1 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	99,422,824 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	831,245	0.6	－	824,313
総務費	14,305,285	9.5	669,457	12,272,980
民生費	55,076,947	36.7	444,583	29,242,856
衛生費	21,068,985	14.0	9,156,578	10,247,781
労働費	207,367	0.1	－	104,969
農林水産業費	571,804	0.4	288,397	207,465
商工費	2,805,960	1.9	140,164	1,173,375
土木費	13,701,302	9.1	3,599,644	8,576,726
消防費	5,921,528	3.9	636,986	4,661,251
教育費	18,170,237	12.1	4,285,556	11,665,921
災害復旧費	286,723	0.2	－	82,400
公債費	17,010,069	11.3	－	16,708,551
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	149,957,452	100.0	19,221,365	95,768,588

公営事業等への出資	
合計	18,301,278
下水道	3,616,619
病院	1,392,000
上水道	140,930
介護サービス	16,198
国民健康保険	3,365,352
その他	9,770,179

国民健康保険事業の状況	
実質収支	4,017,568
再差引収支	5,913,921
加入世帯数（世帯）	61,155
被保険者数（人）	93,765
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	94
国庫支出金	－
保険給付費	339

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	51,527,088	49,665,850
基準財政需要額	61,668,254	61,033,385
標準税収入額等	66,024,686	63,591,515
標準財政規模	82,820,418	81,800,506
財政力指数	0.82	0.81
実質収支比率（％）	4.3	3.7
公債費負担比率（％）	16.8	16.2
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	6.4	6.3
将来負担比率（％）	36.5	45.5
積立金現在高 財調	11,622,906	11,258,864
減債	－	－
特定目的	2,524,162	2,696,900
地方債現在高	178,835,506	174,193,729
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	8,992,885	3,903,686
保証・補償	－	－
その他	14,183,977	17,424,266
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％）	現年	過年
合計	99.1 96.4	99.1 96.2
市町村民税	98.9 95.9	98.9 95.8
純固定資産税	99.2 96.3	99.1 96.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口			
	２７年国調	258,227	人
	２２年国調	260,780	人
	増減率	-1.0	%
面積		67.82	km²
人口密度		3,808	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	257,113 人	252,236 人
30. 1. 1	257,615 人	252,836 人
増減率	-0.2 %	-0.2 %

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	1,720	2,066
	1.6	1.7
第２次	30,462	36,317
	28.8	30.7
第３次	73,727	79,736
	69.6	67.5

都道府県名	団体名	市町村類型	施行時特例市
14 神奈川県	2034 平塚市	地方交付税種地	1－6

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	43,792,260	51.4	41,165,104	85.2
地方譲与税	495,451	0.6	495,451	1.0
利子割交付金	43,814	0.1	43,814	0.1
配当割交付金	183,776	0.2	183,776	0.4
株式等譲渡所得割交付金	161,193	0.2	161,193	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	4,599,493	5.4	4,599,493	9.5
ゴルフ場利用税交付金	43,363	0.1	43,363	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	263,363	0.3	263,363	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	243,006	0.3	243,006	0.5
地方交付税	895,559	1.1	679,225	1.4
内訳 普通交付税	679,225	0.8	679,225	1.4
特別交付税	216,148	0.3	－	－
震災復興特別交付税	186	0.0	－	－
（一般財源計）	50,721,278	59.5	47,877,788	99.1
交通安全対策特別交付金	35,567	0.0	35,567	0.1
分担金・負担金	1,048,163	1.2	1,156	0.0
使用料	1,194,133	1.4	204,748	0.4
手数料	601,595	0.7	－	－
国庫支出金	13,347,134	15.7	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	5,395,949	6.3	－	－
財産収入	297,938	0.3	75,223	0.2
寄附金	30,384	0.0	－	－
繰入金	759,711	0.9	－	－
繰越金	3,652,567	4.3	－	－
諸収入	3,022,579	3.5	114,353	0.2
地方債	5,164,400	6.1	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,200,000	1.4	－	－
歳入合計	85,271,398	100.0	48,308,835	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	41,165,105	94.0	442,144
法定普通税	41,165,105	94.0	442,144
市町村民税	19,621,164	44.8	442,144
内訳 個人均等割	444,334	1.0	－
所得割	15,261,894	34.9	－
法人均等割	763,060	1.7	－
法人税割	3,151,876	7.2	442,144
固定資産税	19,370,504	44.2	－
うち純固定資産税	19,290,342	44.0	－
軽自動車税	442,593	1.0	－
市町村たばこ税	1,730,844	4.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	2,627,155	6.0	－
法定目的税	2,627,155	6.0	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	2,627,155	6.0	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	43,792,260	100.0	442,144

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	85,271,398	85,968,068
歳出総額	82,226,636	82,315,501
歳入歳出差引	3,044,762	3,652,567
翌年度に繰越すべき財源	345,271	467,555
実質収支	2,699,491	3,185,012
単年度収支	-485,521	-172,772
積立金	28,145	29,540
繰上償還金	－	2,600
積立金取崩し額	24,680	380,000
実質単年度収支	-482,056	-520,632

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	1,690	5,392,790	3,191
うち消防職員	261	823,716	3,156
うち技能労務員	252	877,968	3,484
教育公務員	23	75,188	3,269
臨時職員	－	－	－
合計	1,713	5,467,978	3,192
ラスパイレス指数			99.7

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
常備消防	×	議会議長	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.04.01	8,973
副市区町村長	2	29.04.01	7,710
教育長	1	29.04.01	6,897
議会議長	1	16.04.01	6,150
議会副議長	1	16.04.01	5,400
議会議員	26	16.04.01	5,020

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	15,167,352	18.4	14,421,191	14,344,660	29.0
うち職員給	11,191,334	13.6	10,499,290	－	－
扶助費	23,373,596	28.4	7,958,076	7,878,937	15.9
公債費	5,301,694	6.4	5,178,104	5,178,104	10.5
内訳 元利償還金 元金	4,961,498	6.0	4,838,666	4,838,666	9.8
利子	339,981	0.4	339,223	339,223	0.7
一時借入金利子	215	0.0	215	215	0.0
（義務的経費計）	43,842,642	53.3	27,557,371	27,401,701	55.3
物件費	10,840,636	13.2	8,551,929	7,875,273	15.9
維持補修費	1,104,362	1.3	908,384	854,588	1.7
補助費等	7,132,332	8.7	6,542,146	5,475,223	11.1
うち一部事務組合負担金	13,285	0.0	13,285	13,285	0.0
繰出金	7,465,528	9.1	6,116,806	5,504,645	11.1
積立金	1,947,284	2.4	1,739,794	－	－
投資・出資金・貸付金	3,293,000	4.0	1,216,000	664,503	1.3
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	6,600,852	8.0	831,320		
うち人件費	234,376	0.3	234,376		
内訳 普通建設事業費	6,584,328	8.0	831,296		
うち補助	2,173,836	2.6	198,356		
うち単独	4,316,882	5.2	625,455		
災害復旧事業費	16,524	0.0	24		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	82,226,636	100.0	53,463,750		

経常経費充当一般財源等計	
	47,775,933 千円
経常収支比率	96.5 %（98.9 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	56,508,512 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	446,460	0.5	－	446,460
総務費	7,405,690	9.0	4,409	6,462,145
民生費	36,145,060	44.0	591,643	18,091,633
衛生費	7,243,022	8.8	109,804	6,184,532
労働費	231,114	0.3	－	50,189
農林水産業費	779,631	0.9	299,719	471,915
商工費	2,052,476	2.5	2,664	532,497
土木費	9,275,995	11.3	2,352,230	6,607,480
消防費	2,950,537	3.6	115,184	2,797,954
教育費	10,376,297	12.6	3,108,675	6,638,681
災害復旧費	16,524	0.0	－	24
公債費	5,301,700	6.4	－	5,178,110
諸支出金	2,130	0.0	－	2,130
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	82,226,636	100.0	6,584,328	53,463,750

公営事業等への出資の状況	
合計	12,876,175
下水道	3,421,703
病院	1,988,944
市場	10,987
上水道	－
国民健康保険	2,307,360
その他	5,147,181

国民健康保険事業の状況	
実質収支	210,905
再差引収支	-511,585
加入世帯数（世帯）	36,995
被保険者数（人）	58,114
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	97
国庫支出金	－
保険給付費	312

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	36,128,960	35,449,990
基準財政需要額	36,839,634	36,418,482
標準税収入額等	46,549,899	45,654,081
標準財政規模	48,971,976	48,777,069
財政力指数	0.97	0.97
実質収支比率（％）	5.5	6.5
公債費負担比率（％）	9.2	9.3
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	2.0	2.4
将来負担比率（％）	23.2	27.4
積立金現在高 財調	6,963,726	6,960,261
減債	－	－
特定目的	7,070,915	5,886,807
地方債現在高	54,242,623	54,039,721
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	4,952,015	5,290,618
保証・補償	－	－
その他	30,757,722	16,871,211
実質的なもの	－	－
収益事業収入	250,000	300,000
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％）現年・計		
合計	99.1	96.4
市町村民税	98.7	94.8
純固定資産税	99.4	97.6

徴収率（％）現年・計		
合計	98.9	95.6
市町村民税	98.5	93.7
純固定資産税	99.3	97.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	173,019 人
	２２年国調	174,314 人
	増減率	-0.7 %
面積		39.67 k㎡
人口密度		4,361 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	176,369 人	174,964 人
30. 1. 1	176,242 人	174,945 人
増減率	0.1 %	0.0 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	502	505
	0.7	0.7
第２次	12,975	12,284
	18.3	17.6
第３次	57,521	56,932
	81.0	81.7

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－３
14	2042	地方交付税種地	1－6
神奈川県	鎌倉市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	36,035,265	59.4	32,632,628	88.5
地方譲与税	294,710	0.5	294,710	0.8
利子割交付金	45,543	0.1	45,543	0.1
配当割交付金	190,682	0.3	190,682	0.5
株式等譲渡所得割交付金	166,682	0.3	166,682	0.5
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	3,054,651	5.0	3,054,651	8.3
ゴルフ場利用税交付金	23,348	0.0	23,348	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	156,305	0.3	156,305	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	107,736	0.2	107,736	0.3
地方交付税	28,759	0.0	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	28,668	0.0	－	－
震災復興特別交付税	91	0.0	－	－
（一般財源計）	40,103,681	66.1	36,672,285	99.4
交通安全対策特別交付金	20,810	0.0	20,810	0.1
分担金・負担金	485,364	0.8	－	－
使用料	648,879	1.1	177,096	0.5
手数料	772,755	1.3	－	－
国庫支出金	6,930,420	11.4	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	3,202,292	5.3	－	－
財産収入	85,193	0.1	14,905	0.0
寄附金	434,336	0.7	－	－
繰入金	1,603,793	2.6	－	－
繰越金	2,080,133	3.4	－	－
諸収入	2,040,469	3.4	68	0.0
地方債	2,268,500	3.7	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	60,676,625	100.0	36,885,164	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	32,632,628	90.6	181,446
法定普通税	32,632,628	90.6	181,446
市町村民税	18,045,893	50.1	181,446
内訳 個人均等割	279,919	0.8	－
所得割	15,994,406	44.4	－
法人均等割	505,428	1.4	－
法人税割	1,266,140	3.5	181,446
固定資産税	13,665,809	37.9	－
うち純固定資産税	13,644,745	37.9	－
軽自動車税	157,215	0.4	－
市町村たばこ税	763,711	2.1	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	3,402,637	9.4	－
法定目的税	3,402,637	9.4	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	3,402,637	9.4	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	36,035,265	100.0	181,446

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	60,676,625	61,724,290
歳出総額	58,737,162	59,644,157
歳入歳出差引	1,939,463	2,080,133
翌年度に繰越すべき財源	276,809	538,683
実質収支	1,662,654	1,541,450
単年度収支	121,204	-817,398
積立金	1,180,129	967,121
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,321,634	484,338
実質単年度収支	-20,301	-334,615

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	1,242	3,832,812	3,086
うち消防職員	241	710,950	2,950
うち技能労務員	139	463,426	3,334
教育公務員	9	34,254	3,806
臨時職員	－	－	－
合計	1,251	3,867,066	3,091
ラスパイレス指数			100.0

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.11.01	9,610
副市区町村長	2	29.11.01	8,140
教育長	1	29.11.01	7,160
議会議長	1	26.08.01	5,790
議会副議長	1	26.08.01	5,200
議会議員	24	26.08.01	4,790

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	13,029,356	22.2	12,361,068	12,168,738	33.0
うち職員給	8,456,582	14.4	8,018,433	－	－
扶助費	12,803,520	21.8	4,848,832	4,838,997	13.1
公債費	4,247,840	7.2	4,134,840	4,134,840	11.2
内訳 元利償還金 元金	3,918,862	6.7	3,818,862	3,818,862	10.4
利子	328,918	0.6	315,918	315,918	0.9
一時借入金利子	60	0.0	60	60	0.0
（義務的経費計）	30,080,716	51.2	21,344,740	21,142,575	57.3
物件費	9,837,221	16.7	7,651,020	7,420,045	20.1
維持補修費	352,701	0.6	351,027	351,027	1.0
補助費等	1,781,597	3.0	1,557,467	1,059,974	2.9
うち一部事務組合負担金	8,209	0.0	8,209	8,209	0.0
繰出金	8,523,442	14.5	7,763,625	6,783,515	18.4
積立金	1,919,992	3.3	1,878,847	－	－
投資・出資金・貸付金	1,561,988	2.7	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	4,679,505	8.0	1,267,502		
うち人件費	287,951	0.5	287,951		
内訳 普通建設事業費	4,679,505	8.0	1,267,502		
うち補助	1,314,778	2.2	181,607		
うち単独	3,319,389	5.7	1,040,557		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	58,737,162	100.0	41,814,228		

経常経費充当一般財源等計	36,757,136 千円
経常収支比率	99.7 %（99.7 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	43,741,351 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	425,158	0.7	－	425,158
総務費	7,646,614	13.0	270,438	6,827,928
民生費	22,738,466	38.7	268,419	13,040,719
衛生費	5,489,644	9.3	523,058	4,505,610
労働費	85,154	0.1	－	50,154
農林水産業費	227,504	0.4	139,044	147,348
商工費	975,604	1.7	89,100	376,729
土木費	7,608,378	13.0	1,412,933	5,128,941
消防費	2,487,074	4.2	246,198	2,303,689
教育費	6,805,726	11.6	1,730,315	4,873,112
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	4,247,840	7.2	－	4,134,840
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	58,737,162	100.0	4,679,505	41,814,228

繰出金	合計	8,523,442
公営事業等への出資	下水道	2,252,962
	上水道	－
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	1,707,679
	その他	4,562,801

国民健康保険事業の状況	
実質収支	138,898
再差引収支	-654,910
加入世帯数（世帯）	25,100
被保険者数（人）	38,165
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	103
国庫支出金	－
保険給付費	293

区分	平成３０年度(千円)	平成２９年度(千円)
基準財政収入額	27,435,590	27,185,112
基準財政需要額	25,421,721	25,263,527
標準税収入額等	36,038,682	35,728,036
標準財政規模	36,038,682	35,728,036
財政力指数	1.08	1.08
実質収支比率（％）	4.6	4.3
公債費負担比率（％）	9.5	9.6
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
全連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	0.6	0.3
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	5,695,532	5,837,037
減債	－	－
特定目的	4,796,547	4,224,076
地方債現在高	38,060,234	39,710,596
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	3,843,075	3,862,276
保証・補償	－	－
その他	10,506,174	8,528,141
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	100,001	100,001

徴収率（％）		平成３０年度	平成２９年度
現年・計	合計	99.2　97.3	99.2　96.9
	市町村民税	99.2　97.1	99.2　96.8
	純固定資産税	99.2　97.4	99.1　97.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	423,894 人
	２２年国調	409,657 人
	増減率	3.5 %
面積		69.56 km²
人口密度		6,094 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	433,526 人	427,281 人
30. 1. 1	430,685 人	424,872 人
増減率	0.7 %	0.6 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	2,059	1,997
	1.1	1.1
第２次	43,451	42,786
	23.8	24.0
第３次	137,037	133,304
	75.1	74.9

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	2051 藤沢市	Ⅳ－３
	地方交付税種地	１－７

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	82,605,623	54.7	76,655,525	88.2
地方譲与税	793,232	0.5	793,232	0.9
利子割交付金	90,829	0.1	90,829	0.1
配当割交付金	381,488	0.3	381,488	0.4
株式等譲渡所得割交付金	335,470	0.2	335,470	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	7,361,618	4.9	7,361,618	8.5
ゴルフ場利用税交付金	17,693	0.0	17,693	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	420,942	0.3	420,942	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	402,746	0.3	402,746	0.5
地方交付税	59,239	0.0	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	59,094	0.0	－	－
震災復興特別交付税	145	0.0	－	－
（一般財源計）	92,468,880	61.2	86,459,543	99.5
交通安全対策特別交付金	50,791	0.0	50,791	0.1
分担金・負担金	1,736,155	1.1	－	－
使用料	1,994,484	1.3	297,297	0.3
手数料	2,107,487	1.4	－	－
国庫支出金	22,951,261	15.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	8,910,168	5.9	－	－
財産収入	229,952	0.2	81,355	0.1
寄附金	314,101	0.2	－	－
繰入金	2,140,944	1.4	－	－
繰越金	6,703,783	4.4	－	－
諸収入	3,737,330	2.5	40,184	0.0
地方債	7,668,300	5.1	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	151,013,636	100.0	86,929,170	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	74,255,096	89.9	596,544
法定普通税	74,255,096	89.9	596,544
市町村民税	39,387,439	47.7	596,544
内訳 個人均等割	760,930	0.9	－
所得割	32,602,885	39.5	－
法人均等割	1,195,836	1.4	－
法人税割	4,827,788	5.8	596,544
固定資産税	32,022,054	38.8	－
うち純固定資産税	31,920,674	38.6	－
軽自動車税	473,270	0.6	－
市町村たばこ税	2,371,493	2.9	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	840	0.0	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	8,350,527	10.1	－
法定目的税	8,350,527	10.1	－
内訳 入湯税	8,799	0.0	－
事業所税	2,391,630	2.9	－
都市計画税	5,950,098	7.2	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	82,605,623	100.0	596,544

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	151,013,636	159,693,717
歳出総額	144,900,479	152,989,934
歳入歳出差引	6,113,157	6,703,783
翌年度に繰越すべき財源	440,940	472,211
実質収支	5,672,217	6,231,572
単年度収支	-559,355	1,977,783
積立金	2,600,183	700,726
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	700,000	2,500,000
実質単年度収支	1,340,828	178,509

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	2,623	8,207,367	3,129
うち消防職員	464	1,404,992	3,028
うち技能労務員	375	1,232,625	3,287
教育公務員	29	117,102	4,038
臨時職員	－	－	－
合計	2,652	8,324,469	3,139
ラスパイレス指数			101.4

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機手当	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	30.04.01	9,363
副市区町村長	2	30.04.01	8,037
教育長	1	30.04.01	7,277
議会議長	1	15.10.01	6,900
議会副議長	1	15.10.01	6,100
議会議員	34	19.05.01	5,650

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	26,020,298	18.0	24,806,829	24,579,064	28.3
うち職員給	18,264,044	12.6	17,239,845	－	－
扶助費	39,136,889	27.0	13,339,316	13,079,638	15.0
公債費	8,691,933	6.0	8,691,933	8,691,933	10.0
内訳 元利償還金 元金	8,182,667	5.6	8,182,667	8,182,667	9.4
利子	509,266	0.4	509,266	509,266	0.6
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	73,849,120	51.0	46,838,078	46,350,635	53.3
物件費	22,712,467	15.7	16,851,836	14,586,290	16.8
維持補修費	1,118,418	0.8	1,022,175	1,015,382	1.2
補助費等	11,745,034	8.1	10,681,558	8,529,674	9.8
うち一部事務組合負担金	16,000	0.0	16,000	16,000	0.0
繰出金	11,842,233	8.2	10,061,875	8,170,263	9.4
積立金	5,617,478	3.9	5,371,498	－	－
投資・出資金・貸付金	1,706,776	1.2	408,776	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	16,308,953	11.3	4,404,003		
うち人件費	568,328	0.4	568,328		
内訳 普通建設事業費	16,308,953	11.3	4,404,003		
うち補助	6,154,256	4.2	790,193		
うち単独	10,125,965	7.0	3,612,710		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	144,900,479	100.0	95,639,799		

経常経費充当一般財源等計	78,652,244 千円
経常収支比率	90.5 %（90.5 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	101,655,657 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	634,716	0.4	－	634,716
総務費	18,017,268	12.4	606,746	16,214,414
民生費	59,474,507	41.0	964,304	30,138,527
衛生費	14,655,293	10.1	1,138,808	10,773,910
労働費	3,711,211	2.6	3,323,662	170,809
農林水産業費	714,976	0.5	309,476	455,615
商工費	2,191,999	1.5	155,359	789,561
土木費	18,112,220	12.5	7,230,906	12,324,758
消防費	6,073,045	4.2	1,207,439	5,374,195
教育費	12,622,047	8.7	1,372,253	10,070,097
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	8,693,197	6.0	－	8,693,197
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	144,900,479	100.0	16,308,953	95,639,799

区分	
繰出合計	17,746,215
公営事業会計への出資 下水道	4,529,200
病院	1,374,782
宅地造成	904,629
駐車場整備	60,964
国民健康保険	3,155,598
その他	7,721,042

国民健康保険事業の状況	
実質収支	1,454,585
再差引収支	662,966
加入世帯数（世帯）	55,655
被保険者数（人）	86,971
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	104
国庫支出金	－
保険給付費	292

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	64,406,444	63,237,098
基準財政需要額	60,660,120	60,631,705
標準税収入額等	83,685,066	82,124,037
標準財政規模	83,685,066	82,124,037
財政力指数	1.05	1.05
実質収支比率（％）	6.8	7.6
公債費負担比率（％）	8.6	8.4
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	1.6	1.2
将来負担比率（％）	42.4	44.9
積立金現在高 財調	10,011,414	8,111,231
減債	－	－
特定目的	9,207,930	7,522,003
地方債現在高	77,164,545	77,678,912
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	40,925,501	41,936,102
保証・補償	－	－
その他	－	－
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％） 現年・計	平成３０年度		平成２９年度	
合計	99.1	97.0	99.1	96.7
市町村民税	98.9	95.8	98.7	95.4
純固定資産税	99.3	98.0	99.3	97.9

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	194,086 人
	２２年国調	198,327 人
	増減率	-2.1 %
面積		113.81 k㎡
人口密度		1,705 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	191,557 人	189,249 人
30. 1. 1	192,674 人	190,487 人
増減率	-0.6 %	-0.6 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	2,303	2,486
	2.7	2.7
第２次	21,337	24,440
	25.2	26.3
第３次	60,970	65,854
	72.1	71.0

都道府県名	団体名	市町村類型	施行時特例市
14 神奈川県	2069 小田原市	地方交付税種地	1－5

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	32,828,826	43.3	30,913,617	84.3
地方譲与税	369,675	0.5	369,675	1.0
利子割交付金	33,080	0.0	33,080	0.1
配当割交付金	138,541	0.2	138,541	0.4
株式等譲渡所得割交付金	121,173	0.2	121,173	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	3,524,898	4.6	3,524,898	9.6
ゴルフ場利用税交付金	12,888	0.0	12,888	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	196,264	0.3	196,264	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	144,040	0.2	144,040	0.4
地方交付税	949,271	1.3	749,020	2.0
内訳 普通交付税	749,020	1.0	749,020	2.0
特別交付税	200,118	0.3	－	－
震災復興特別交付税	133	0.0	－	－
（一般財源計）	38,318,656	50.5	36,203,196	98.7
交通安全対策特別交付金	25,266	0.0	25,266	0.1
分担金・負担金	3,265,773	4.3	－	－
使用料	771,270	1.0	191,506	0.5
手数料	820,279	1.1	－	－
国庫支出金	13,057,505	17.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	4,413,500	5.8	－	－
財産収入	350,909	0.5	253,674	0.7
寄附金	404,335	0.5	－	－
繰入金	2,122,520	2.8	－	－
繰越金	4,069,569	5.4	－	－
諸収入	1,418,400	1.9	－	－
地方債	6,799,293	9.0	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,696,693	2.2	－	－
歳入合計	75,837,275	100.0	36,673,642	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	30,892,475	94.1	199,914
法定普通税	30,892,475	94.1	199,914
市町村民税	13,955,722	42.5	199,914
内訳 個人均等割	338,373	1.0	－
所得割	11,217,304	34.2	－
法人均等割	600,858	1.8	－
法人税割	1,799,187	5.5	199,914
固定資産税	15,316,075	46.7	－
うち純固定資産税	15,286,442	46.6	－
軽自動車税	350,729	1.1	－
市町村たばこ税	1,269,949	3.9	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,936,351	5.9	－
法定目的税	1,936,351	5.9	－
内訳 入湯税	21,142	0.1	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,915,209	5.8	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	32,828,826	100.0	199,914

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	75,837,275	71,784,800
歳出総額	72,159,057	67,715,231
歳入歳出差引	3,678,218	4,069,569
翌年度に繰越すべき財源	719,929	221,074
実質収支	2,958,289	3,848,495
単年度収支	-890,206	259,819
積立金	1,630,346	1,330,989
繰上償還金	302,467	434,034
積立金取崩し額	1,390,000	1,120,000
実質単年度収支	-347,393	904,842

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	1,388	4,411,064	3,178
うち消防職員	362	1,147,178	3,169
うち技能労務員	95	287,945	3,031
教育公務員	38	132,093	3,476
臨時職員	－	－	－
合計	1,426	4,543,157	3,186
ラスパイレス指数			99.5

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
常備消防	×	議会議長	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.05.24	9,880
副市区町村長	2	28.05.24	8,170
教育長	1	28.05.24	7,060
議会議長	1	30.12.21	5,860
議会副議長	1	30.12.21	5,110
議会議員	25	30.12.21	4,750

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	12,704,418	17.6	10,692,560	10,642,393	27.7
うち職員給	9,272,189	12.8	7,441,812	－	－
扶助費	18,642,555	25.8	5,822,864	5,258,823	13.7
公債費	4,960,405	6.9	4,745,338	4,459,898	11.6
内訳 元利償還金 元金	4,655,205	6.5	4,440,138	4,154,698	10.8
利子	305,077	0.4	305,077	305,077	0.8
一時借入金利子	123	0.0	123	123	0.0
（義務的経費計）	36,307,378	50.3	21,260,762	20,361,114	53.1
物件費	9,838,526	13.6	7,990,511	6,236,395	16.3
維持補修費	360,713	0.5	250,710	250,710	0.7
補助費等	5,989,561	8.3	5,568,188	4,340,013	11.3
うち一部事務組合負担金	8,116	0.0	8,116	8,116	0.0
繰出金	5,952,101	8.2	4,965,481	4,538,265	11.8
積立金	1,712,861	2.4	1,682,065	－	－
投資・出資金・貸付金	722,080	1.0	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	11,275,837	15.6	1,689,760		
うち人件費	515,437	0.7	515,437		
内訳 普通建設事業費	11,185,750	15.5	1,689,673		
うち補助	5,347,011	7.4	525,833		
うち単独	5,662,914	7.8	1,134,641		
災害復旧事業費	90,087	0.1	87		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	72,159,057	100.0	43,407,477		

経常経費充当一般財源等計	35,726,497 千円
経常収支比率	93.1 %（97.4 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	46,837,449 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	448,979	0.6	－	448,979
総務費	7,946,224	11.0	373,825	7,027,903
民生費	27,229,035	37.7	248,577	12,673,777
衛生費	10,993,167	15.2	5,085,527	5,532,532
労働費	173,947	0.2	－	23,947
農林水産業費	1,369,371	1.9	820,601	522,459
商工費	1,127,140	1.6	132,221	834,342
土木費	7,262,198	10.1	2,356,907	4,654,835
消防費	3,921,356	5.4	327,772	2,132,744
教育費	6,622,193	9.2	1,840,320	4,795,579
災害復旧費	90,087	0.1	－	87
公債費	4,975,360	6.9	－	4,760,293
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	72,159,057	100.0	11,185,750	43,407,477

繰出金 公営事業等への出 合計	9,704,345	
下水道	2,250,000	
病院	1,420,000	
上水道	82,244	
市場	27,000	
国民健康保険	1,605,000	
その他	4,320,101	

国民健康保険事業の状況	
実質収支	240,453
再差引収支	-95,105
加入世帯数（世帯）	27,241
被保険者数（人）	42,255
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	105
国庫支出金	－
保険給付費	334

区分	平成３０年度(千円)	平成２９年度(千円)
基準財政収入額	27,652,578	27,305,201
基準財政需要額	28,401,598	28,143,920
標準税収入額等	35,682,340	35,239,325
標準財政規模	38,128,053	37,945,386
財政力指数	0.97	0.97
実質収支比率（％）	7.8	10.1
公債費負担比率（％）	10.1	10.3
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
全連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	3.0	4.4
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	6,137,614	5,897,268
減債	－	－
特定目的	4,590,764	5,240,769
地方債現在高	52,117,087	49,972,999
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	6,012,665	8,285,290
保証・補償	－	－
その他	4,106,426	2,638,845
実質的なもの	－	－
収益事業収入	50,000	80,000
土地開発基金現在高	2,222	2,222

徴収率（％）現年・計				
合計	99.1	96.8	99.1	96.6
市町村民税	99.0	96.3	98.9	95.9
純固定資産税	99.1	97.0	99.1	96.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	239,348 人
	２２年国調	235,081 人
	増減率	1.8 %
面積		35.70 k㎡
人口密度		6,704 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	243,931 人	242,061 人
30. 1. 1	242,792 人	240,999 人
増減率	0.5 %	0.4 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	998	928
	1.0	0.9
第２次	23,903	24,380
	23.4	23.8
第３次	77,257	77,235
	75.6	75.3

都道府県名	団体名	市町村類型	施行時特例市
14	2077	地方交付税種地	1－5
神奈川県	茅ヶ崎市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	36,926,432	46.3	33,573,770	83.5
地方譲与税	366,062	0.5	366,062	0.9
利子割交付金	46,029	0.1	46,029	0.1
配当割交付金	193,018	0.2	193,018	0.5
株式等譲渡所得割交付金	169,223	0.2	169,223	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	3,749,843	4.7	3,749,843	9.3
ゴルフ場利用税交付金	47,714	0.1	47,714	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	194,025	0.2	194,025	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	279,993	0.4	279,993	0.7
地方交付税	1,543,970	1.9	1,375,338	3.4
内訳 普通交付税	1,375,338	1.7	1,375,338	3.4
特別交付税	168,558	0.2	－	－
震災復興特別交付税	74	0.0	－	－
（一般財源計）	43,516,309	54.5	39,995,015	99.5
交通安全対策特別交付金	21,953	0.0	21,953	0.1
分担金・負担金	1,240,042	1.6	－	－
使用料	535,849	0.7	167,125	0.4
手数料	515,032	0.6	－	－
国庫支出金	10,990,188	13.8	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	4,693,038	5.9	－	－
財産収入	73,079	0.1	19,844	0.0
寄附金	65,458	0.1	－	－
繰入金	143,356	0.2	－	－
繰越金	4,277,841	5.4	－	－
諸収入	2,841,020	3.6	68	0.0
地方債	10,871,944	13.6	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	2,466,844	3.1	－	－
歳入合計	79,785,109	100.0	40,204,005	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	33,573,770	90.9	182,806
法定普通税	33,573,770	90.9	182,806
市町村民税	18,571,718	50.3	182,806
内訳 個人均等割	419,592	1.1	－
所得割	16,229,418	44.0	－
法人均等割	428,015	1.2	－
法人税割	1,494,693	4.0	182,806
固定資産税	13,712,738	37.1	－
うち純固定資産税	13,622,211	36.9	－
軽自動車税	282,657	0.8	－
市町村たばこ税	1,006,657	2.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	3,352,662	9.1	－
法定目的税	3,352,662	9.1	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	3,352,662	9.1	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	36,926,432	100.0	182,806

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	79,785,109	76,560,968
歳出総額	74,812,521	72,283,128
歳入歳出差引	4,972,588	4,277,840
翌年度に繰越すべき財源	473,513	355,695
実質収支	4,499,075	3,922,145
単年度収支	576,930	1,264,298
積立金	281	475
繰上償還金	79,518	55,384
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	656,729	1,320,157

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	1,510	4,584,360	3,036
うち消防職員	253	796,697	3,149
うち技能労務員	216	662,040	3,065
教育公務員	17	64,736	3,808
臨時職員	－	－	－
合計	1,527	4,649,096	3,045
ラスパイレス指数			100.0

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	31.04.01	9,300
副市区町村長	2	31.04.01	7,630
教育長	1	31.04.01	6,920
議会議長	1	10.04.01	5,600
議会副議長	1	10.04.01	4,840
議会議員	26	23.04.24	4,530

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	14,145,422	18.9	13,296,055	13,251,724	31.1
うち職員給	9,627,996	12.9	8,870,234	－	－
扶助費	18,798,843	25.1	5,834,836	5,832,306	13.7
公債費	4,445,195	5.9	4,445,195	4,365,677	10.2
内訳 元利償還金 元金	4,072,453	5.4	4,072,453	3,993,142	9.4
利子	372,625	0.5	372,625	372,418	0.9
一時借入金利子	117	0.0	117	117	0.0
（義務的経費計）	37,389,460	50.0	23,576,086	23,449,707	55.0
物件費	10,052,354	13.4	8,266,113	7,534,958	17.7
維持補修費	407,574	0.5	364,010	352,432	0.8
補助費等	7,733,970	10.3	6,289,939	5,687,337	13.3
うち一部事務組合負担金	9,617	0.0	9,617	9,617	0.0
繰出金	6,157,805	8.2	5,103,561	4,658,943	10.9
積立金	585,238	0.8	536,840	－	－
投資・出資金・貸付金	2,025,883	2.7	216,936	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	10,460,237	14.0	1,174,556		
うち人件費	310,338	0.4	153,038		
内訳 普通建設事業費	10,458,497	14.0	1,172,816		
うち補助	1,480,556	2.0	175,543		
うち単独	8,977,224	12.0	996,556		
災害復旧事業費	1,740	0.0	1,740		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	74,812,521	100.0	45,528,041		

経常経費充当一般財源等計	41,683,377 千円
経常収支比率	97.7 %（103.7 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	50,500,529 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	407,071	0.5	－	407,063
総務費	11,731,075	15.7	4,170,771	6,928,301
民生費	29,808,373	39.8	208,056	14,646,108
衛生費	8,205,366	11.0	871,189	6,064,277
労働費	306,074	0.4	41,435	187,493
農林水産業費	320,216	0.4	122,731	197,091
商工費	1,833,281	2.5	207,470	366,510
土木費	8,287,518	11.1	3,365,442	4,569,731
消防費	2,672,266	3.6	43,055	2,564,728
教育費	6,794,346	9.1	1,428,348	5,149,804
災害復旧費	1,740	0.0	－	1,740
公債費	4,445,195	5.9	－	4,445,195
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	74,812,521	100.0	10,458,497	45,528,041

公営事業等への出資	合計	9,415,526
	下水道	2,061,771
	病院	1,195,950
	介護サービス	31,841
	上水道	－
	国民健康保険	1,673,772
	その他	4,452,192

国民健康保険事業の状況	
実質収支	381,106
再差引収支	327,883
加入世帯数（世帯）	32,221
被保険者数（人）	50,991
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	101
国庫支出金	－
保険給付費	289

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	29,355,126	29,056,913
基準財政需要額	30,719,327	30,606,043
標準税収入額等	37,805,030	37,426,484
標準財政規模	41,647,212	41,548,339
財政力指数	0.95	0.95
実質収支比率（％）	10.8	9.4
公債費負担比率（％）	8.8	9.0
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	0.5	0.5
将来負担比率（％）	48.9	34.7
積立金現在高 財調	4,313,741	4,313,460
減債	－	－
特定目的	2,076,882	1,635,281
地方債現在高	64,422,198	57,622,707
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	9,110,714	12,694,903
保証・補償	－	－
その他	12,862,272	11,924,718
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％）		平成３０年度	平成２９年度
現年・計	合計	99.3 97.9	99.2 97.5
	市町村民税	99.2 97.3	99.1 96.7
	純固定資産税	99.3 98.5	99.2 98.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	57,425	人
２２年国調	58,302	人
増減率	-1.5	%
面積	17.28	km²
人口密度	3,323	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	59,573	人	59,072	人
30. 1. 1	59,917	人	59,403	人
増減率	-0.6	%	-0.6	%

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	119	91
	0.5	0.4
第２次	3,762	3,896
	15.8	16.0
第３次	19,856	20,302
	83.6	83.6

都道府県名	団体名	市町村類型
14	2085	Ⅱ－３
神奈川県	逗子市	地方交付税種地 2－8

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	9,545,758	49.2	8,950,004	76.5
地方譲与税	96,232	0.5	96,232	0.8
利子割交付金	14,008	0.1	14,008	0.1
配当割交付金	58,692	0.3	58,692	0.5
株式等譲渡所得割交付金	51,374	0.3	51,374	0.4
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	900,379	4.6	900,379	7.7
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	51,065	0.3	51,065	0.4
軽油引取税交付金	-	-	-	-
地方特例交付金	41,032	0.2	41,032	0.4
地方交付税	1,235,807	6.4	1,167,993	10.0
内訳 普通交付税	1,167,993	6.0	1,167,993	10.0
特別交付税	67,625	0.3	-	-
震災復興特別交付税	189	0.0	-	-
（一般財源計）	11,994,347	61.9	11,330,779	96.8
交通安全対策特別交付金	7,525	0.0	7,525	0.1
分担金・負担金	430,244	2.2	-	-
使用料	248,240	1.3	37,641	0.3
手数料	255,063	1.3	-	-
国庫支出金	2,452,742	12.7	-	-
国有提供交付金	290,875	1.5	290,875	2.5
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,037,534	5.4	-	-
財産収入	50,815	0.3	35,696	0.3
寄附金	80,707	0.4	-	-
繰入金	76,959	0.4	-	-
繰越金	813,352	4.2	-	-
諸収入	141,785	0.7	1	0.0
地方債	1,506,000	7.8	-	-
うち減収補塡債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	860,000	4.4	-	-
歳入合計	19,386,188	100.0	11,702,517	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	8,950,004	93.8	15,262
法定普通税	8,950,004	93.8	15,262
市町村民税	5,282,214	55.3	15,262
内訳 個人均等割	103,952	1.1	-
所得割	4,908,708	51.4	-
法人均等割	128,797	1.3	-
法人税割	140,757	1.5	15,262
固定資産税	3,382,248	35.4	-
うち純固定資産税	3,350,703	35.1	-
軽自動車税	56,007	0.6	-
市町村たばこ税	229,535	2.4	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	595,754	6.2	-
法定目的税	595,754	6.2	-
内訳 入湯税	-	-	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	595,754	6.2	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	9,545,758	100.0	15,262

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	19,386,188	20,273,545
歳出総額	18,284,296	19,460,193
歳入歳出差引	1,101,892	813,352
翌年度に繰越すべき財源	13,646	5,329
実質収支	1,088,246	808,023
単年度収支	280,223	351,658
積立金	694,501	404,173
繰上償還金	1,000	-
積立金取崩し額	2,028	673,287
実質単年度収支	973,696	82,544

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	407	1,282,457	3,151
うち消防職員	87	258,738	2,974
うち技能労務員	61	206,485	3,385
教育公務員	2	*	*
臨時職員	-	-	-
合計	409	1,289,433	3,153
ラスパイレス指数			98.4

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	30.12.25	4,550
副市区町村長	1	30.01.01	6,418
教育長	1	30.01.01	6,057
議会議長	1	30.04.01	5,149
議会副議長	1	30.04.01	4,579
議会議員	15	30.04.01	4,171

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	4,345,360	23.8	4,175,523	4,165,666	33.2
うち職員給	2,820,408	15.4	2,684,487	-	-
扶助費	4,047,306	22.1	1,324,291	1,302,914	10.4
公債費	1,855,929	10.2	1,832,259	1,831,259	14.6
内訳 元利償還金 元金	1,730,441	9.5	1,706,771	1,705,771	13.6
利子	125,488	0.7	125,488	125,488	1.0
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	10,248,595	56.1	7,332,073	7,299,839	58.1
物件費	2,850,460	15.6	2,195,325	2,025,023	16.1
維持補修費	138,232	0.8	94,892	94,892	0.8
補助費等	526,127	2.9	455,571	328,803	2.6
うち一部事務組合負担金	3,173	0.0	3,173	3,173	0.0
繰出金	2,633,723	14.4	2,341,984	1,868,620	14.9
積立金	762,772	4.2	729,527	-	-
投資・出資金・貸付金	36,000	0.2	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	1,088,387	6.0	169,128		
うち人件費	30,081	0.2	30,081		
内訳 普通建設事業費	1,088,387	6.0	169,128		
うち補助	546,608	3.0	14,733		
うち単独	496,097	2.7	149,613		
災害復旧事業費	-	-	-		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	18,284,296	100.0	13,318,500		

経常経費充当一般財源等計	
	11,617,177 千円
経常収支比率	
92.5 % （ 99.3 %）	
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	14,417,692 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	218,291	1.2	-	218,129
総務費	2,866,278	15.7	19,318	2,600,995
民生費	7,443,802	40.7	7,887	4,225,499
衛生費	1,544,798	8.4	46,667	1,117,906
労働費	37,951	0.2	-	1,533
農林水産業費	19,831	0.1	-	17,928
商工費	99,591	0.5	-	93,287
土木費	1,701,423	9.3	698,306	1,052,516
消防費	962,041	5.3	107,016	856,648
教育費	1,534,361	8.4	209,193	1,301,800
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	1,855,929	10.2	-	1,832,259
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	18,284,296	100.0	1,088,387	13,318,500

公営事業等への出資の状況	
合計	2,633,723
下水道	524,495
介護サービス	516
上水道	-
工業用水道	-
国民健康保険	549,564
その他	1,559,148

国民健康保険事業の状況	
実質収支	19,292
再差引収支	5,072
加入世帯数（世帯）	8,679
被保険者数（人）	13,308
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	100
国庫支出金	-
保険給付費	317

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	7,674,978	7,582,159
基準財政需要額	8,842,971	8,744,683
標準税収入額等	10,018,123	9,904,760
標準財政規模	12,108,497	11,921,458
財政力指数	0.87	0.87
実質収支比率（％）	9.0	6.8
公債費負担比率（％）	12.7	12.9
判断比率 実質赤字比率（％）	-	-
全連結実質赤字比率（％）	-	-
実質公債費比率（％）	6.2	5.8
将来負担比率（％）	53.6	67.5
積立金現在高 財調	1,200,018	507,545
減債	-	-
特定目的	555,572	562,232
地方債現在高	19,136,598	19,361,039
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	666,918	844,344
保証・補償	-	-
その他	338,680	243,513
実質的なもの	31,704	63,786
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	-	-

徴収率（％） 現年・計	平成３０年度		平成２９年度	
合計	99.7	98.7	99.7	98.2
市町村民税	99.7	98.9	99.7	98.5
純固定資産税	99.7	98.7	99.6	98.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	45,289	人
２２年国調	48,352	人
増減率	-6.3	%
面積	32.05	km²
人口密度	1,413	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	43,770	人	43,477	人
30. 1. 1	44,451	人	44,161	人
増減率	-1.5	%	-1.5	%

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	2,461	2,604
	11.9	11.7
第２次	3,340	3,763
	16.2	16.9
第３次	14,860	15,879
	71.9	71.4

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	2107 三浦市	Ⅰ－１
	地方交付税種地	２－４

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	5,682,367	32.7	5,244,422	56.3
地方譲与税	117,211	0.7	117,211	1.3
利子割交付金	6,489	0.0	6,489	0.1
配当割交付金	27,149	0.2	27,149	0.3
株式等譲渡所得割交付金	23,687	0.1	23,687	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	744,799	4.3	744,799	8.0
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	62,181	0.4	62,181	0.7
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	22,084	0.1	22,084	0.2
地方交付税	3,929,898	22.6	2,995,807	32.2
内訳 普通交付税	2,995,807	17.2	2,995,807	32.2
特別交付税	934,091	5.4	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	10,615,865	61.1	9,243,829	99.3
交通安全対策特別交付金	5,405	0.0	5,405	0.1
分担金・負担金	111,387	0.6	－	－
使用料	41,241	0.2	26,252	0.3
手数料	102,606	0.6	－	－
国庫支出金	2,256,592	13.0	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	944,212	5.4	－	－
財産収入	104,665	0.6	31,600	0.3
寄附金	208,848	1.2	－	－
繰入金	64,974	0.4	－	－
繰越金	246,398	1.4	－	－
諸収入	576,373	3.3	15	0.0
地方債	2,110,097	12.1	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	723,897	4.2	－	－
歳入合計	17,388,663	100.0	9,307,101	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,208,157	91.7	10,262
法定普通税	5,208,157	91.7	10,262
市町村民税	2,526,076	44.5	10,262
内訳 個人均等割	76,423	1.3	－
所得割	2,238,566	39.4	－
法人均等割	103,855	1.8	－
法人税割	107,232	1.9	10,262
固定資産税	2,282,825	40.2	－
うち純固定資産税	2,265,594	39.9	－
軽自動車税	103,792	1.8	－
市町村たばこ税	295,464	5.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	474,210	8.3	－
法定目的税	474,210	8.3	－
内訳 入湯税	36,265	0.6	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	437,945	7.7	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	5,682,367	100.0	10,262

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	17,388,663	16,827,985
歳出総額	16,938,630	16,409,123
歳入歳出差引	450,033	418,862
翌年度に繰越すべき財源	116,916	104,907
実質収支	333,117	313,955
単年度収支	19,162	140,615
積立金	59,415	23
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	78,577	140,638

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	272	869,040	3,195
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	26	79,508	3,058
教育公務員	4	16,008	4,002
臨時職員	－	－	－
合計	276	885,048	3,207
ラスパイレス指数			96.9

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.04.01	8,900
副市区町村長	1	26.04.01	7,390
教育長	1	27.10.01	6,620
議会議長	1	8.04.01	5,450
議会副議長	1	8.04.01	4,740
議会議員	11	27.05.01	4,420

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,462,899	14.5	2,364,308	2,349,191	23.4
うち職員給	1,737,140	10.3	1,655,345	－	－
扶助費	3,415,050	20.2	1,011,547	1,011,547	10.1
公債費	2,163,313	12.8	2,142,166	2,142,166	21.4
内訳 元利償還金 元金	1,859,058	11.0	1,837,911	1,837,911	18.3
元利償還金 利子	304,242	1.8	304,242	304,242	3.0
一時借入金利子	13	0.0	13	13	0.0
（義務的経費計）	8,041,262	47.5	5,518,021	5,502,904	54.9
物件費	1,989,933	11.7	1,771,702	1,408,528	14.0
維持補修費	45,336	0.3	37,856	37,856	0.4
補助費等	1,679,586	9.9	1,470,238	1,333,899	13.3
うち一部事務組合負担金	2,585	0.0	2,585	2,585	0.0
繰出金	2,573,679	15.2	2,264,740	2,070,156	20.6
積立金	177,946	1.1	59,387	－	－
投資・出資金・貸付金	24,860	0.1	11,000	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	2,406,028	14.2	118,810		
うち人件費	36,352	0.2	36,352		
内訳 普通建設事業費	2,372,143	14.0	117,023		
うち補助	838,126	4.9	25,985		
うち単独	1,465,961	8.7	77,752		
災害復旧事業費	33,885	0.2	1,787		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	16,938,630	100.0	11,251,754		

経常経費充当一般財源等計	10,353,343 千円
経常収支比率	103.2 ％ （111.2 ％）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	11,701,787 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	173,979	1.0	－	173,979
総務費	1,646,432	9.7	60,084	1,359,436
民生費	5,714,913	33.7	－	2,895,213
衛生費	3,578,411	21.1	1,725,443	1,772,594
労働費	27,148	0.2	－	16,851
農林水産業費	269,272	1.6	111,116	167,608
商工費	290,577	1.7	6,709	228,572
土木費	1,254,706	7.4	289,412	969,534
消防費	934,266	5.5	155,110	764,298
教育費	851,728	5.0	24,269	759,716
災害復旧費	33,885	0.2	－	1,787
公債費	2,163,313	12.8	－	2,142,166
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	16,938,630	100.0	2,372,143	11,251,754

公営事業等への出資 合計	2,983,858	
下水道	618,641	
病院	387,384	
市場	100,194	
上水道	22,795	
国民健康保険	481,258	
その他	1,373,586	

国民健康保険事業の状況	
実質収支	4,255
再差引収支	-122,241
加入世帯数（世帯）	7,872
被保険者数（人）	13,399
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	116
国庫支出金	－
保険給付費	311

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	4,825,031	4,827,486
基準財政需要額	7,820,838	7,756,552
標準税収入額等	6,139,171	6,146,193
標準財政規模	9,858,875	9,805,522
財政力指数	0.62	0.63
実質収支比率（％）	3.4	3.2
公債費負担比率（％）	18.3	19.9
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	16.0	17.5
将来負担比率（％）	156.8	166.1
積立金現在高 財調	782,756	550,877
減債	555	555
特定目的	318,370	264,813
地方債現在高	25,316,746	25,065,707
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	9,926	－
保証・補償	－	－
その他	5,032,605	6,503,048
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（％） 現年・計 合計	97.4 90.1	97.5 89.9
市町村民税	97.7 93.4	97.9 92.9
純固定資産税	96.8 86.4	96.8 86.6

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	167,378	人
２２年国調	170,145	人
増減率	-1.6	%
面積	103.76	km²
人口密度	1,613	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	161,628	人	158,135	人
30. 1. 1	162,296	人	159,061	人
増減率	-0.4	%	-0.6	%

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	1,434	1,544
	2.1	2.1
第２次	20,145	21,732
	28.9	29.5
第３次	48,135	50,505
	69.0	68.5

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	2115 秦野市	Ⅳ－３
		地方交付税種地 1－5

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	23,165,090	46.9	21,535,777	77.6
地方譲与税	335,376	0.7	335,376	1.2
利子割交付金	26,335	0.1	26,335	0.1
配当割交付金	110,272	0.2	110,272	0.4
株式等譲渡所得割交付金	96,407	0.2	96,407	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,773,044	5.6	2,773,044	10.0
ゴルフ場利用税交付金	82,173	0.2	82,173	0.3
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	178,024	0.4	178,024	0.6
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	128,622	0.3	128,622	0.5
地方交付税	2,436,076	4.9	2,310,945	8.3
内訳 普通交付税	2,310,945	4.7	2,310,945	8.3
特別交付税	125,085	0.3	－	－
震災復興特別交付税	46	0.0	－	－
（一般財源計）	29,331,419	59.4	27,576,975	99.4
交通安全対策特別交付金	19,962	0.0	19,962	0.1
分担金・負担金	471,576	1.0	－	－
使用料	680,033	1.4	87,267	0.3
手数料	144,122	0.3	－	－
国庫支出金	7,973,751	16.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	3,771,574	7.6	－	－
財産収入	144,181	0.3	52,010	0.2
寄附金	171,496	0.3	－	－
繰入金	812,394	1.6	－	－
繰越金	1,703,488	3.5	－	－
諸収入	886,073	1.8	14,378	0.1
地方債	3,250,200	6.6	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	2,200,000	4.5	－	－
歳入合計	49,360,269	100.0	27,750,592	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	21,534,757	93.0	153,473
法定普通税	21,534,757	93.0	153,473
市町村民税	10,611,446	45.8	153,473
内訳 個人均等割	281,367	1.2	－
所得割	8,971,851	38.7	－
法人均等割	348,386	1.5	－
法人税割	1,009,842	4.4	153,473
固定資産税	9,653,865	41.7	－
うち純固定資産税	9,631,141	41.6	－
軽自動車税	298,245	1.3	－
市町村たばこ税	970,847	4.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	354	0.0	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,630,333	7.0	－
法定目的税	1,630,333	7.0	－
内訳 入湯税	1,020	0.0	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,629,313	7.0	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	23,165,090	100.0	153,473

指定団体等の指定状況

旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	49,360,269	52,208,735
歳出総額	47,425,869	49,405,247
歳入歳出差引	1,934,400	2,803,488
翌年度に繰越すべき財源	139,655	400,465
実質収支	1,794,745	2,403,023
単年度収支	-608,278	801,231
積立金	26,826	25,974
繰上償還金	－	43,534
積立金取崩し額	360,827	2,051,686
実質単年度収支	-942,279	-1,180,947

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	903	2,755,956	3,052
うち消防職員	199	587,448	2,952
うち技能労務員	52	171,340	3,295
教育公務員	76	246,788	3,247
臨時職員	－	－	－
合計	979	3,002,744	3,067
ラスパイレス指数			101.4

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	31.03.25	8,442
副市区町村長	2	31.03.25	6,912
教育長	1	30.06.27	6,840
議会議長	1	27.09.11	5,420
議会副議長	1	27.09.11	4,730
議会議員	22	27.09.11	4,330

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	9,274,148	19.6	8,661,881	8,580,721	28.6
うち職員給	6,073,173	12.8	5,734,715	－	－
扶助費	13,836,019	29.2	4,356,264	4,356,054	14.5
公債費	3,266,482	6.9	3,235,103	3,235,103	10.8
内訳 元利償還金 元金	3,082,921	6.5	3,053,717	3,053,717	10.2
利子	183,556	0.4	181,381	181,381	0.6
一時借入金利子	5	0.0	5	5	0.0
（義務的経費計）	26,376,649	55.6	16,253,248	16,171,878	54.0
物件費	5,979,004	12.6	4,867,258	4,747,791	15.9
維持補修費	329,355	0.7	273,681	265,452	0.9
補助費等	4,973,521	10.5	4,677,504	3,635,404	12.1
うち一部事務組合負担金	1,033,503	2.2	1,033,503	693,954	2.3
繰出金	5,196,588	11.0	4,443,143	3,632,697	12.1
積立金	260,981	0.6	84,150	－	－
投資・出資金・貸付金	304,000	0.6	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	4,005,771	8.4	1,659,929	経常経費充当一般財源等計	
うち人件費	74,750	0.2	74,750	28,453,222 千円	
内訳 普通建設事業費	4,005,771	8.4	1,659,929	経常収支比率	
うち補助	1,468,941	3.1	189,830	95.0 %（102.5 %）	
うち単独	2,525,319	5.3	1,458,588	（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－	歳入一般財源等	
歳出合計	47,425,869	100.0	32,258,913	34,193,313 千円	

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	340,215	0.7	1,304	339,481
総務費	5,102,426	10.8	666,950	3,846,110
民生費	21,806,248	46.0	233,286	10,826,889
衛生費	3,504,494	7.4	160,367	3,288,075
労働費	126,619	0.3	－	16,619
農林水産業費	444,471	0.9	176,221	239,889
商工費	785,803	1.7	49,237	377,869
土木費	5,541,654	11.7	1,741,600	4,478,290
消防費	2,167,710	4.6	423,173	1,849,607
教育費	4,339,747	9.2	553,633	3,760,981
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	3,266,482	6.9	－	3,235,103
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	47,425,869	100.0	4,005,771	32,258,913

繰出合計	7,338,899	
公営事業会計 下水道	2,131,888	
上水道	10,423	
工業用水道	－	
交通	－	
国民健康保険	1,885,138	
その他	3,311,450	

国民健康保険事業の状況

実質収支	25,089
再差引収支	-746,766
加入世帯数（世帯）	24,699
被保険者数（人）	38,824
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	87
国庫支出金	－
保険給付費	305

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	19,586,478	19,554,037
基準財政需要額	21,890,084	21,712,798
標準税収入額等	25,018,543	25,016,551
標準財政規模	29,536,377	29,276,149
財政力指数	0.90	0.90
実質収支比率（％）	6.1	8.2
公債費負担比率（％）	9.5	9.6
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	2.2	3.1
将来負担比率（％）	26.7	36.0
積立金現在高 財調	2,580,946	1,814,947
減債	－	－
特定目的	876,068	1,084,172
地方債現在高	33,987,393	33,820,114
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,624,475	2,074,477
保証・補償	－	－
その他	1,028,840	1,074,431
実質的なもの	1,171,204	1,171,204
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	307,000	307,000

徴収率（％）	平成３０年度		平成２９年度	
合計	98.7	95.7	98.7	95.0
市町村民税	98.6	95.4	98.6	94.6
純固定資産税	98.9	96.0	98.7	95.3

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口			区分	住民基本台帳人口	うち日本人
２７年国調	225,714	人	31. 1. 1	225,089 人	217,716 人
２２年国調	224,420	人	30. 1. 1	225,654 人	218,888 人
増減率	0.6	%	増減率	-0.3 %	-0.5 %
面積	93.84	km²			
人口密度	2,405	人			

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	1,285	1,349
	1.3	1.3
第２次	27,669	27,803
	27.4	27.0
第３次	72,056	73,957
	71.3	71.7

都道府県名	団体名	市町村類型	施行時特例市
14	2123	地方交付税種地	1－6
神奈川県	厚木市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	48,105,970	51.1	45,706,659	87.7
地方譲与税	516,627	0.5	516,627	1.0
利子割交付金	41,611	0.0	41,611	0.1
配当割交付金	174,418	0.2	174,418	0.3
株式等譲渡所得割交付金	152,796	0.2	152,796	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	4,676,498	5.0	4,676,498	9.0
ゴルフ場利用税交付金	137,426	0.1	137,426	0.3
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	275,721	0.3	275,721	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	171,381	0.2	171,381	0.3
地方交付税	50,077	0.1	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
内訳 特別交付税	49,898	0.1	－	－
内訳 震災復興特別交付税	179	0.0	－	－
（一般財源計）	54,302,525	57.7	51,853,137	99.5
交通安全対策特別交付金	36,307	0.0	36,307	0.1
分担金・負担金	1,103,236	1.2	－	－
使用料	691,774	0.7	194,589	0.4
手数料	660,546	0.7	－	－
国庫支出金	13,076,190	13.9	－	－
国有提供交付金（特別区財調交付金）	－	－	－	－
都道府県支出金	4,886,278	5.2	－	－
財産収入	197,761	0.2	49,459	0.1
寄附金	507,960	0.5	－	－
繰入金	327,022	0.3	－	－
繰越金	4,082,402	4.3	－	－
諸収入	4,202,445	4.5	184	0.0
地方債	10,033,300	10.7	－	－
うち減収補填債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	94,107,746	100.0	52,133,676	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	45,701,197	95.0	1,401,577
法定普通税	45,701,197	95.0	1,401,577
市町村民税	23,782,971	49.4	1,401,577
内訳 個人均等割	402,965	0.8	－
内訳 所得割	14,350,883	29.8	－
内訳 法人均等割	1,009,260	2.1	－
内訳 法人税割	8,019,863	16.7	1,401,577
固定資産税	19,712,313	41.0	－
うち純固定資産税	19,626,209	40.8	－
軽自動車税	404,505	0.8	－
市町村たばこ税	1,801,408	3.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	2,404,773	5.0	－
法定目的税	2,404,773	5.0	－
内訳 入湯税	5,462	0.0	－
内訳 事業所税	－	－	－
内訳 都市計画税	2,399,311	5.0	－
内訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	48,105,970	100.0	1,401,577

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分		平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況	歳入総額	94,107,746	89,402,451
	歳出総額	90,123,862	85,320,049
	歳入歳出差引	3,983,884	4,082,402
	翌年度に繰越すべき財源	868,582	262,460
	実質収支	3,115,302	3,819,942
	単年度収支	-704,640	393,440
	積立金	3,329,252	4,298,811
	繰上償還金	－	－
	積立金取崩し額	312,884	80,372
	実質単年度収支	2,311,728	4,611,879

区分		職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等	一般職員	1,449	4,729,536	3,264
	うち消防職員	264	828,432	3,138
	うち技能労務員	127	437,769	3,447
	教育公務員	18	66,294	3,683
	臨時職員	－	－	－
	合計	1,467	4,795,830	3,269
ラスパイレス指数				100.1

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	31.04.01	6,706
副市区町村長	2	31.04.01	6,786
教育長	1	31.04.01	6,565
議会議長	1	8.04.01	5,660
議会副議長	1	8.04.01	4,900
議会議員	26	8.04.01	4,520

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	14,509,679	16.1	13,005,726	12,702,401	24.4
うち職員給	10,246,307	11.4	9,129,007	－	－
扶助費	21,478,736	23.8	7,832,235	7,802,914	15.0
公債費	5,888,291	6.5	5,827,919	5,827,919	11.2
内訳 元利償還金 元金	5,542,444	6.1	5,485,422	5,485,422	10.5
内訳 元利償還金 利子	345,824	0.4	342,474	342,474	0.7
内訳 一時借入金利子	23	0.0	23	23	0.0
（義務的経費計）	41,876,706	46.5	26,665,880	26,333,234	50.5
物件費	13,363,431	14.8	11,057,161	9,978,970	19.1
維持補修費	1,374,644	1.5	988,716	973,136	1.9
補助費等	4,429,333	4.9	3,986,240	3,433,741	6.6
うち一部事務組合負担金	103,028	0.1	103,028	103,028	0.2
繰出金	6,731,122	7.5	5,693,545	4,310,575	8.3
積立金	5,344,171	5.9	5,327,291	－	－
投資・出資金・貸付金	2,722,193	3.0	416,533	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	14,282,262	15.8	1,746,194		
うち人件費	344,718	0.4	344,718		
内訳 普通建設事業費	14,282,262	15.8	1,746,194		
内訳 うち補助	3,490,147	3.9	178,888		
内訳 うち単独	10,750,578	11.9	1,546,569		
内訳 災害復旧事業費	－	－	－		
内訳 失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	90,123,862	100.0	55,881,560		

経常経費充当一般財源等計 45,029,656 千円

経常収支比率 86.4 ％ （ 86.4 ％）

（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 59,865,444 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	442,438	0.5	－	442,438
総務費	13,076,372	14.5	123,878	12,173,765
民生費	32,184,411	35.7	1,223,214	15,573,687
衛生費	7,665,793	8.5	424,929	6,557,730
労働費	274,481	0.3	－	74,481
農林水産業費	803,038	0.9	240,524	489,086
商工費	3,240,345	3.6	120,165	925,332
土木費	14,043,979	15.6	9,897,713	4,800,852
消防費	3,000,851	3.3	230,930	2,740,993
教育費	9,503,863	10.5	2,020,909	6,275,277
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	5,888,291	6.5	－	5,827,919
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	90,123,862	100.0	14,282,262	55,881,560

公営事業等への繰出	
合計	8,221,674
病院	1,490,552
下水道	766,597
上水道	－
工業用水道	－
国民健康保険	2,365,223
その他	3,599,302

国民健康保険事業会計の状況	
実質収支	238,806
再差引収支	-423,251
加入世帯数（世帯）	32,222
被保険者数（人）	51,007
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	102
被保険者1人当り 国庫支出金	－
被保険者1人当り 保険給付費	298

区分		平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額		41,482,099	35,025,613
基準財政需要額		31,912,287	31,605,881
標準税収入額等		53,857,996	45,269,402
標準財政規模		53,857,996	45,269,402
財政力指数		1.21	1.15
実質収支比率（％）		5.8	8.4
公債費負担比率（％）		9.7	10.0
健全化判断比率	実質赤字比率（％）	－	－
	連結実質赤字比率（％）	－	－
	実質公債費比率（％）	2.4	2.6
	将来負担比率（％）	35.8	48.8
積立金現在高	財調	13,354,654	10,338,286
	減債	－	－
	特定目的	5,568,714	3,567,933
地方債現在高		52,723,593	48,232,737
債務負担行為額（支出予定額）	物件等購入	60,000	60,000
	保証・補償	－	－
	その他	12,971,349	9,695,172
	実質的なもの	－	－
収益事業収入		－	－
土地開発基金現在高		－	－

徴収率（％）〔現年・計〕	平成３０年度 現年	平成３０年度 計	平成２９年度 現年	平成２９年度 計
合計	99.5	98.7	99.5	98.5
市町村民税	99.3	98.7	99.4	98.5
純固定資産税	99.7	98.7	99.6	98.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	232,922 人
	２２年国調	228,186 人
	増減率	2.1 %
面積		27.09 km²
人口密度		8,598 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	237,112 人	230,459 人
30. 1. 1	236,675 人	230,325 人
増減率	0.2 %	0.1 %

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	486	453
	0.5	0.5
第２次	24,622	23,892
	24.2	24.6
第３次	76,540	72,590
	75.3	74.9

都道府県名	団体名	市町村類型	施行時特例市
14 神奈川県	2131 大和市	地方交付税種地	2－8

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	36,123,474	47.2	34,033,668	83.5
地方譲与税	381,272	0.5	381,272	0.9
利子割交付金	43,580	0.1	43,580	0.1
配当割交付金	182,927	0.2	182,927	0.4
株式等譲渡所得割交付金	160,677	0.2	160,677	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	3,929,861	5.1	3,929,861	9.6
ゴルフ場利用税交付金	11,443	0.0	11,443	0.0
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	202,399	0.3	202,399	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	235,207	0.3	235,207	0.6
地方交付税	1,138,471	1.5	878,108	2.2
内訳 普通交付税	878,108	1.1	878,108	2.2
特別交付税	260,363	0.3	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	42,409,311	55.4	40,059,142	98.3
交通安全対策特別交付金	30,431	0.0	30,431	0.1
分担金・負担金	1,374,268	1.8	－	－
使用料	745,459	1.0	225,025	0.6
手数料	921,201	1.2	－	－
国庫支出金	14,948,004	19.5	－	－
国有提供交付金				
（特別区財調交付金）	353,453	0.5	353,453	0.9
都道府県支出金	4,763,336	6.2	－	－
財産収入	412,906	0.5	72,319	0.2
寄附金	4,586	0.0	－	－
繰入金	1,463,924	1.9	－	－
繰越金	1,270,978	1.7	－	－
諸収入	1,755,070	2.3	6,639	0.0
地方債	6,153,300	8.0	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,300,000	1.7	－	－
歳入合計	76,606,227	100.0	40,747,009	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	34,033,668	94.2	183,226
法定普通税	34,033,668	94.2	183,226
市町村民税	17,724,901	49.1	183,226
内訳 個人均等割	425,129	1.2	－
所得割	15,320,402	42.4	－
法人均等割	602,520	1.7	－
法人税割	1,376,850	3.8	183,226
固定資産税	14,367,732	39.8	－
うち純固定資産税	14,278,035	39.5	－
軽自動車税	244,247	0.7	－
市町村たばこ税	1,696,788	4.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	2,089,806	5.8	－
法定目的税	2,089,806	5.8	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	2,089,806	5.8	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	36,123,474	100.0	183,226

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	76,606,227	75,843,165
歳出総額	74,380,989	73,172,187
歳入歳出差引	2,225,238	2,670,978
翌年度に繰越すべき財源	293,125	210,843
実質収支	1,932,113	2,460,135
単年度収支	-528,022	-407,640
積立金	569	820
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,460,000	1,570,000
実質単年度収支	-1,987,453	-1,976,820

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	1,237	3,844,596	3,108
うち消防職員	232	742,168	3,199
うち技能労務員	96	327,648	3,413
教育公務員	20	74,920	3,746
臨時職員	－	－	－
合計	1,257	3,919,516	3,118
ラスパイレス指数			97.5

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	22.12.01	9,430
副市区町村長	2	22.12.01	7,640
教育長	1	22.12.01	6,820
議会議長	1	22.12.01	5,490
議会副議長	1	22.12.01	4,660
議会議員	26	22.12.01	4,390

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	11,538,663	15.5	10,689,451	10,684,200	25.4
うち職員給	8,109,326	10.9	7,449,646	－	－
扶助費	22,939,477	30.8	7,090,401	7,058,710	16.8
公債費	4,765,408	6.4	4,671,988	4,671,988	11.1
内訳 元利償還金 元金	4,380,769	5.9	4,300,213	4,300,213	10.2
利子	384,516	0.5	371,652	371,652	0.9
一時借入金利子	123	0.0	123	123	0.0
（義務的経費計）	39,243,548	52.8	22,451,840	22,414,898	53.3
物件費	12,540,696	16.9	11,025,423	9,882,694	23.5
維持補修費	481,901	0.6	440,794	218,357	0.5
補助費等	4,874,144	6.6	4,435,093	3,406,747	8.1
うち一部事務組合負担金	90,241	0.1	90,241	90,241	0.2
繰出金	7,621,307	10.2	6,631,820	5,438,023	12.9
積立金	4,503	0.0	286	－	－
投資・出資金・貸付金	1,220,000	1.6	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	8,394,890	11.3	1,488,563	経常経費充当一般財源等計	
うち人件費	257,525	0.3	255,054	41,360,719 千円	
内訳 普通建設事業費	8,394,890	11.3	1,488,563	経常収支比率	
うち補助	3,734,863	5.0	271,099	98.4 % （101.5 %）	
うち単独	4,632,273	6.2	1,217,464	（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－	歳入一般財源等	
歳出合計	74,380,989	100.0	46,473,819	48,699,057 千円	

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	385,548	0.5	－	385,548
総務費	7,186,386	9.7	920,796	5,733,544
民生費	33,771,124	45.4	542,637	16,054,439
衛生費	7,005,445	9.4	467,396	5,617,743
労働費	238,048	0.3	7,079	83,728
農林水産業費	122,523	0.2	－	115,299
商工費	1,297,494	1.7	－	242,731
土木費	7,968,091	10.7	4,343,241	4,115,011
消防費	2,745,619	3.7	287,999	2,442,741
教育費	8,895,106	12.0	1,825,742	7,010,850
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	4,765,605	6.4	－	4,672,185
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	74,380,989	100.0	8,394,890	46,473,819

区分	決算額	会計	区分	決算額
繰出の状況 公営事業等への出 合計	8,979,607	国民健康保険事業会計の状況	実質収支	149,795
下水道	1,369,635		再差引収支	-663,492
病院	1,358,300		加入世帯数（世帯）	33,351
介護サービス	11,436		被保険者数（人）	50,990
上水道	－		被保険者1人当り 保険税（料）収入額	97
国民健康保険	2,045,235		国庫支出金	－
その他	4,195,001		保険給付費	290

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	29,945,517	30,223,049
基準財政需要額	30,829,759	31,029,327
標準税収入額等	38,450,574	38,880,609
標準財政規模	41,331,682	41,345,457
財政力指数	0.97	0.97
実質収支比率（％）	4.7	6.0
公債費負担比率（％）	9.6	9.2
判断比率 実質赤字比率（％）	－	－
全連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	0.6	0.7
将来負担比率（％）	29.6	28.4
積立金現在高 財調	5,653,929	5,713,360
減債	－	－
特定目的	1,479,138	1,479,128
地方債現在高	55,489,531	53,717,000
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,431,825	1,505,241
保証・補償	－	－
その他	11,538,711	11,946,805
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（％）現年・計 合計	99.0 96.5	98.9 96.0
市町村民税	98.5 94.8	98.4 94.1
純固定資産税	99.4 98.1	99.3 97.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	101,514	人
２２年国調	101,039	人
増減率	0.5	%
面積	55.56	k㎡
人口密度	1,827	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	100,777	人	98,386	人
30. 1. 1	100,518	人	98,448	人
増減率	0.3	%	-0.1	%

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	1,134	1,291
	2.5	2.7
第２次	12,202	12,101
	27.0	25.5
第３次	31,910	34,018
	70.5	71.8

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	2140 伊勢原市	Ⅲ－３
		地方交付税種地 1－5

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	17,326,336	54.8	16,479,033	85.8
地方譲与税	213,961	0.7	213,961	1.1
利子割交付金	18,331	0.1	18,331	0.1
配当割交付金	76,920	0.2	76,920	0.4
株式等譲渡所得割交付金	67,516	0.2	67,516	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	1,811,068	5.7	1,811,068	9.4
ゴルフ場利用税交付金	19,554	0.1	19,554	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	113,620	0.4	113,620	0.6
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	83,406	0.3	83,406	0.4
地方交付税	306,124	1.0	222,668	1.2
内訳 普通交付税	222,668	0.7	222,668	1.2
特別交付税	82,758	0.3	－	－
震災復興特別交付税	698	0.0	－	－
（一般財源計）	20,036,836	63.4	19,106,077	99.5
交通安全対策特別交付金	12,676	0.0	12,676	0.1
分担金・負担金	386,291	1.2	－	－
使用料	294,257	0.9	78,521	0.4
手数料	80,163	0.3	－	－
国庫支出金	5,578,400	17.6	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,197,004	6.9	－	－
財産収入	21,267	0.1	2,858	0.0
寄附金	160,481	0.5	－	－
繰入金	172,371	0.5	－	－
繰越金	959,683	3.0	－	－
諸収入	622,870	2.0	1,338	0.0
地方債	1,091,200	3.5	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	384,700	1.2	－	－
歳入合計	31,613,499	100.0	19,201,470	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	16,478,093	95.1	272,395
法定普通税	16,478,093	95.1	272,395
市町村民税	8,524,906	49.2	272,395
内訳 個人均等割	184,364	1.1	－
所得割	6,447,866	37.2	－
法人均等割	288,545	1.7	－
法人税割	1,604,131	9.3	272,395
固定資産税	7,151,657	41.3	－
うち純固定資産税	7,115,367	41.1	－
軽自動車税	184,674	1.1	－
市町村たばこ税	616,856	3.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	848,243	4.9	－
法定目的税	848,243	4.9	－
内訳 入湯税	940	0.0	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	847,303	4.9	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	17,326,336	100.0	272,395

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	31,613,499	32,249,561
歳出総額	30,601,195	31,289,878
歳入歳出差引	1,012,304	959,683
翌年度に繰越すべき財源	58,194	34,603
実質収支	954,110	925,080
単年度収支	29,030	47,689
積立金	146,829	257,970
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	387	－
実質単年度収支	175,472	305,659

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	603	1,903,671	3,157
うち消防職員	129	388,032	3,008
うち技能労務員	71	217,544	3,064
教育公務員	13	48,997	3,769
臨時職員	－	－	－
合計	616	1,952,668	3,170
ラスパイレス指数			100.3

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機手共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.04.01	8,694
副市区町村長	2	29.04.01	7,115
教育長	1	29.04.01	6,536
議会議長	1	27.04.01	5,440
議会副議長	1	27.04.01	4,690
議会議員	19	27.04.01	4,350

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	6,148,318	20.1	5,868,411	5,867,959	30.0
うち職員給	4,287,940	14.0	4,041,346	－	－
扶助費	8,850,010	28.9	2,691,842	2,691,842	13.7
公債費	2,798,495	9.1	2,788,904	2,788,904	14.2
内訳 元利償還金 元金	2,620,236	8.6	2,611,542	2,611,542	13.3
利子	178,028	0.6	177,131	177,131	0.9
一時借入金利子	231	0.0	231	231	0.0
（義務的経費計）	17,796,823	58.2	11,349,157	11,348,705	57.9
物件費	4,141,178	13.5	3,494,796	3,334,634	17.0
維持補修費	234,671	0.8	213,618	213,618	1.1
補助費等	1,798,827	5.9	1,618,391	1,419,603	7.2
うち一部事務組合負担金	651,016	2.1	651,016	651,016	3.3
繰出金	3,722,700	12.2	3,298,406	2,744,854	14.0
積立金	308,774	1.0	151,715	－	－
投資・出資金・貸付金	329,500	1.1	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	2,268,722	7.4	611,766		
うち人件費	50,917	0.2	50,917		
内訳 普通建設事業費	2,267,170	7.4	610,214		
うち補助	1,283,134	4.2	77,410		
うち単独	964,072	3.2	520,265		
災害復旧事業費	1,552	0.0	1,552		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	30,601,195	100.0	20,737,849		

経常経費充当一般財源等計	
	19,061,414 千円
経常収支比率	
97.3 % （ 99.3 %）	
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	21,750,153 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	270,593	0.9	－	270,593
総務費	3,543,539	11.6	35,205	2,972,200
民生費	13,216,110	43.2	447,499	6,055,323
衛生費	2,536,706	8.3	182,622	2,399,240
労働費	79,931	0.3	－	19,931
農林水産業費	412,698	1.3	129,658	285,021
商工費	507,370	1.7	5,670	185,160
土木費	3,157,712	10.3	990,255	2,146,968
消防費	1,344,151	4.4	108,420	1,218,647
教育費	2,732,338	8.9	367,841	2,394,310
災害復旧費	1,552	0.0	－	1,552
公債費	2,798,495	9.1	－	2,788,904
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	30,601,195	100.0	2,267,170	20,737,849

繰出金		
公営事業等への出	合計	3,722,700
	下水道	1,068,315
	上水道	－
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	730,345
	その他	1,924,040

国民健康保険事業の状況	
実質収支	241,075
再差引収支	175,725
加入世帯数（世帯）	13,392
被保険者数（人）	21,176
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	105
国庫支出金	－
保険給付費	321

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	14,647,603	14,168,259
基準財政需要額	14,870,271	14,521,912
標準税収入額等	18,855,279	18,266,841
標準財政規模	19,462,666	19,169,046
財政力指数	0.98	0.97
実質収支比率（％）	4.9	4.8
公債費負担比率（％）	12.8	12.7
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	7.3	7.3
将来負担比率（％）	64.7	81.9
積立金現在高 財調	1,679,377	1,532,935
減債	－	－
特定目的	782,172	714,008
地方債現在高	23,482,524	25,011,560
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	2,628,139	2,891,810
保証・補償	－	－
その他	4,702,916	5,165,328
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	18,221	18,218
徴収率（％）現年・計 合計	99.3 97.0	99.1 95.9
市町村民税	99.2 96.6	99.0 95.6
純固定資産税	99.4 97.3	99.2 96.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	130,190 人
	２２年国調	127,707 人
	増減率	1.9 %
面積		26.59 k㎡
人口密度		4,896 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	133,199 人	130,692 人
30. 1. 1	131,789 人	129,406 人
増減率	1.1 %	1.0 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	727	748
	1.3	1.3
第２次	14,309	15,013
	26.1	26.1
第３次	39,821	41,791
	72.6	72.6

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	2158 海老名市	Ⅲ－３
		地方交付税種地 2－8

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	23,404,448	54.2	22,043,182	87.1
地方譲与税	258,024	0.6	258,024	1.0
利子割交付金	24,197	0.1	24,197	0.1
配当割交付金	101,551	0.2	101,551	0.4
株式等譲渡所得割交付金	89,163	0.2	89,163	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,360,484	5.5	2,360,484	9.3
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	136,130	0.3	136,130	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	117,359	0.3	117,359	0.5
地方交付税	40,822	0.1	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	40,822	0.1	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	26,532,178	61.4	25,130,090	99.3
交通安全対策特別交付金	16,189	0.0	16,189	0.1
分担金・負担金	605,974	1.4	－	－
使用料	344,095	0.8	107,490	0.4
手数料	94,097	0.2	－	－
国庫支出金	7,201,182	16.7	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,520,233	5.8	－	－
財産収入	148,050	0.3	5,992	0.0
寄附金	145,076	0.3	－	－
繰入金	769,159	1.8	－	－
繰越金	1,387,866	3.2	－	－
諸収入	808,049	1.9	44,777	0.2
地方債	2,605,300	6.0	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	43,177,448	100.0	25,304,538	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	22,043,183	94.2	207,238
法定普通税	22,043,183	94.2	207,238
市町村民税	10,661,889	45.6	207,238
内訳 個人均等割	236,629	1.0	－
所得割	8,592,826	36.7	－
法人均等割	452,611	1.9	－
法人税割	1,379,823	5.9	207,238
固定資産税	10,379,882	44.4	－
うち純固定資産税	10,352,600	44.2	－
軽自動車税	170,893	0.7	－
市町村たばこ税	830,519	3.5	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,361,265	5.8	－
法定目的税	1,361,265	5.8	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,361,265	5.8	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	23,404,448	100.0	207,238

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	43,177,448	41,457,029
歳出総額	41,771,497	40,069,163
歳入歳出差引	1,405,951	1,387,866
翌年度に繰越すべき財源	647,584	386,853
実質収支	758,367	1,001,013
単年度収支	-242,646	-56,843
積立金	132,523	9,086
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	162,540	16,082
実質単年度収支	-272,663	-63,839

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	765	2,344,725	3,065
うち消防職員	170	503,710	2,963
うち技能労務員	57	178,068	3,124
教育公務員	12	46,080	3,840
臨時職員	－	－	－
合計	777	2,390,805	3,077
ラスパイレス指数			101.4

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	23.12.13	9,300
副市区町村長	2	19.04.01	7,460
教育長	1	9.04.01	7,000
議会議長	1	9.04.01	5,360
議会副議長	1	9.04.01	4,510
議会議員	20	23.12.13	4,220

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	6,921,512	16.6	6,553,488	6,414,000	25.3
うち職員給	4,826,879	11.6	4,491,805	－	－
扶助費	10,677,476	25.6	3,511,307	3,511,307	13.9
公債費	2,534,727	6.1	2,534,727	2,534,727	10.0
内訳 元利償還金 元金	2,341,115	5.6	2,341,115	2,341,115	9.3
利子	193,612	0.5	193,612	193,612	0.8
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	20,133,715	48.2	12,599,522	12,460,034	49.2
物件費	7,507,334	18.0	6,341,122	6,021,279	23.8
維持補修費	436,299	1.0	433,490	432,883	1.7
補助費等	3,023,788	7.2	2,557,572	2,270,310	9.0
うち一部事務組合負担金	630,834	1.5	630,834	630,834	2.5
繰出金	3,510,586	8.4	2,980,277	2,250,886	8.9
積立金	853,196	2.0	718,667	－	－
投資・出資金・貸付金	135,000	0.3	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	6,171,579	14.8	1,432,090		
うち人件費	142,797	0.3	142,797		
内訳 普通建設事業費	6,161,796	14.8	1,422,307		
うち補助	3,447,995	8.3	342,987		
うち単独	2,713,801	6.5	1,079,320		
災害復旧事業費	9,783	0.0	9,783		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	41,771,497	100.0	27,062,740		

経常経費充当一般財源等計	23,435,392 千円
経常収支比率	92.6 %（92.6 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	28,468,691 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	298,398	0.7	－	298,368
総務費	5,945,010	14.2	774,734	4,712,591
民生費	16,990,034	40.7	22,304	8,869,382
衛生費	3,438,402	8.2	869,104	2,580,852
労働費	143,908	0.3	－	8,498
農林水産業費	291,461	0.7	37,969	257,729
商工費	220,260	0.5	－	213,980
土木費	5,557,451	13.3	3,765,746	2,513,879
消防費	2,066,002	4.9	287,382	1,743,170
教育費	4,275,664	10.2	404,557	3,319,384
災害復旧費	9,783	0.0	－	9,783
公債費	2,535,124	6.1	－	2,535,124
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	41,771,497	100.0	6,161,796	27,062,740

繰出合計	3,763,490	
公営事業会計への繰出の状況 下水道	252,904	
上水道	－	
工業用水道	－	
交通	－	
国民健康保険	1,404,524	
その他	2,106,062	

国民健康保険事業会計の状況 実質収支	94,602
再差引収支	-439,267
加入世帯数（世帯）	17,774
被保険者数（人）	28,004
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	92
国庫支出金	－
保険給付費	288

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	19,130,259	18,600,832
基準財政需要額	18,120,583	18,095,766
標準税収入額等	24,679,745	23,971,610
標準財政規模	24,679,745	23,971,610
財政力指数	1.03	1.01
実質収支比率（％）	3.1	4.2
公債費負担比率（％）	8.9	8.8
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	1.4	0.8
将来負担比率（％）	26.3	20.5
積立金現在高 財調	2,581,511	2,611,528
減債	－	－
特定目的	3,889,521	3,713,123
地方債現在高	27,081,345	26,817,160
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,154,836	1,282,324
保証・補償	－	－
その他	5,974,553	5,373,751
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－
徴収率（％）現年・計 合計	99.2 96.8	99.2 96.6
市町村民税	99.0 95.5	98.9 95.2
純固定資産税	99.4 97.8	99.4 97.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	128,737 人
	２２年国調	129,436 人
	増減率	-0.5 %
面積		17.57 k㎡
人口密度		7,327 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	130,963 人	127,999 人
30. 1. 1	130,519 人	127,810 人
増減率	0.3 %	0.1 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	355	350
	0.7	0.6
第２次	13,406	14,212
	24.6	25.3
第３次	40,688	41,599
	74.7	74.1

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	2166 座間市	Ⅲ－３
		地方交付税種地 2－8

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	19,054,935	45.9	17,901,004	79.6
地方譲与税	214,605	0.5	214,605	1.0
利子割交付金	21,726	0.1	21,726	0.1
配当割交付金	91,136	0.2	91,136	0.4
株式等譲渡所得割交付金	79,949	0.2	79,949	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	2,100,852	5.1	2,100,852	9.3
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	113,863	0.3	113,863	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	146,009	0.4	146,009	0.6
地方交付税	1,575,582	3.8	1,419,289	6.3
内訳 普通交付税	1,419,289	3.4	1,419,289	6.3
特別交付税	156,285	0.4	－	－
震災復興特別交付税	8	0.0	－	－
（一般財源計）	23,398,657	56.4	22,088,433	98.3
交通安全対策特別交付金	15,363	0.0	15,363	0.1
分担金・負担金	291,499	0.7	－	－
使用料	401,555	1.0	112,797	0.5
手数料	124,229	0.3	－	－
国庫支出金	7,454,580	18.0	－	－
国有提供交付金	254,100	0.6	254,100	1.1
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	2,388,157	5.8	－	－
財産収入	9,756	0.0	3,912	0.0
寄附金	14,721	0.0	－	－
繰入金	2,959,805	7.1	－	－
繰越金	1,195,164	2.9	－	－
諸収入	583,781	1.4	3,301	0.0
地方債	2,424,677	5.8	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	1,270,277	3.1	－	－
歳入合計	41,516,044	100.0	22,477,906	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	17,901,004	93.9	147,859
法定普通税	17,901,004	93.9	147,859
市町村民税	9,073,531	47.6	147,859
内訳 個人均等割	231,116	1.2	－
所得割	7,587,872	39.8	－
法人均等割	301,813	1.6	－
法人税割	952,730	5.0	147,859
固定資産税	7,974,856	41.9	－
うち純固定資産税	7,919,500	41.6	－
軽自動車税	164,168	0.9	－
市町村たばこ税	688,449	3.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	1,153,931	6.1	－
法定目的税	1,153,931	6.1	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	1,153,931	6.1	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	19,054,935	100.0	147,859

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	41,516,044	43,631,095
歳出総額	40,105,944	42,435,931
歳入歳出差引	1,410,100	1,195,164
翌年度に繰越すべき財源	59,600	110,359
実質収支	1,350,500	1,084,805
単年度収支	265,695	112,654
積立金	1,458,869	2,053,242
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	1,777,895	881,959
実質単年度収支	-53,331	1,283,937

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	719	2,262,693	3,147
うち消防職員	155	496,155	3,201
うち技能労務員	81	272,808	3,368
教育公務員	11	42,669	3,879
臨時職員	－	－	－
合計	730	2,305,362	3,158
ラスパイレス指数			102.6

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	9,210
副市区町村長	1	27.04.01	7,440
教育長	1	27.04.01	6,960
議会議長	1	27.04.01	5,410
議会副議長	1	27.04.01	4,500
議会議員	20	27.04.01	4,190

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	7,179,787	17.9	6,820,226	6,814,100	28.7
うち職員給	5,081,912	12.7	4,732,394	－	－
扶助費	12,184,998	30.4	3,820,662	3,818,932	16.1
公債費	2,434,618	6.1	2,434,618	2,434,618	10.3
内訳 元利償還金 元金	2,239,465	5.6	2,239,465	2,239,465	9.4
利子	194,845	0.5	194,845	194,845	0.8
一時借入金利子	308	0.0	308	308	0.0
（義務的経費計）	21,799,403	54.4	13,075,506	13,067,650	55.0
物件費	5,818,440	14.5	5,134,548	4,750,208	20.0
維持補修費	734,627	1.8	717,501	717,501	3.0
補助費等	2,258,382	5.6	2,095,368	1,791,678	7.5
うち一部事務組合負担金	686,746	1.7	662,763	662,763	2.8
繰出金	4,129,240	10.3	3,558,114	2,847,474	12.0
積立金	2,216,726	5.5	2,133,548	－	－
投資・出資金・貸付金	66,998	0.2	1,858	1,858	0.0
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	3,082,128	7.7	1,250,483		
うち人件費	71,985	0.2	45,768		
内訳 普通建設事業費	3,082,128	7.7	1,250,483		
うち補助	1,343,984	3.4	491,050		
うち単独	1,733,224	4.3	754,513		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	40,105,944	100.0	27,966,926		

経常経費充当一般財源等計	23,176,369 千円
経常収支比率	97.6 %（103.1 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	29,377,026 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	278,552	0.7	－	278,552
総務費	6,402,600	16.0	17,123	5,862,047
民生費	18,460,051	46.0	72,307	9,153,337
衛生費	2,780,518	6.9	25,771	2,580,225
労働費	94,020	0.2	－	29,020
農林水産業費	98,402	0.2	27,337	81,559
商工費	182,689	0.5	62,604	181,218
土木費	3,780,076	9.4	2,167,708	2,380,907
消防費	1,986,608	5.0	368,566	1,693,452
教育費	3,607,810	9.0	340,712	3,291,991
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	2,434,618	6.1	－	2,434,618
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	40,105,944	100.0	3,082,128	27,966,926

繰出金	合計	4,698,927
公営事業等への出資	下水道	551,674
	上水道	18,013
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	1,588,910
	その他	2,540,330

国民健康保険事業の状況	実質収支	6,805
	再差引収支	-880,909
	加入世帯数（世帯）	19,080
	被保険者数（人）	29,249
被保険者1人当り	保険税（料）収入額	96
	国庫支出金	－
	保険給付費	297

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	16,624,246	15,420,600
基準財政需要額	18,038,014	17,472,242
標準税収入額等	21,288,330	19,701,328
標準財政規模	23,977,896	23,509,966
財政力指数	0.90	0.89
実質収支比率（％）	5.6	4.6
公債費負担比率（％）	8.3	8.6
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	0.6	1.4
将来負担比率（％）	24.6	14.4
積立金現在高 財調	1,841,520	2,160,546
減債	－	－
特定目的	1,029,071	938,945
地方債現在高	28,608,580	28,423,368
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,323,624	1,358,231
保証・補償	－	－
その他	3,842,669	2,866,986
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％）		平成３０年度	平成２９年度
現年・計	合計	98.8 96.0	98.6 95.7
	市町村民税	98.2 94.0	98.0 93.9
	純固定資産税	99.3 97.8	99.2 97.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	43,306	人
２２年国調	44,020	人
増減率	-1.6	%
面積	77.12	km²
人口密度	562	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	42,687 人	42,262 人
30. 1. 1	43,125 人	42,713 人
増減率	-1.0 %	-1.1 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	575	572
	2.9	2.8
第２次	6,318	6,872
	32.1	33.6
第３次	12,800	12,983
	65.0	63.6

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅰ－２
14	2174	地方交付税種地	1－3
神奈川県	南足柄市		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	6,998,890	48.3	6,596,121	80.9
地方譲与税	94,093	0.6	94,093	1.2
利子割交付金	6,737	0.0	6,737	0.1
配当割交付金	28,175	0.2	28,175	0.3
株式等譲渡所得割交付金	24,574	0.2	24,574	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	724,684	5.0	724,684	8.9
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	50,025	0.3	50,025	0.6
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	36,485	0.3	36,485	0.4
地方交付税	598,350	4.1	554,531	6.8
内 普通交付税	554,531	3.8	554,531	6.8
特別交付税	43,790	0.3	－	－
訳 震災復興特別交付税	29	0.0	－	－
（一般財源計）	8,562,013	59.1	8,115,425	99.6
交通安全対策特別交付金	4,926	0.0	4,926	0.1
分担金・負担金	175,168	1.2	－	－
使用料	194,601	1.3	19,309	0.2
手数料	89,453	0.6	－	－
国庫支出金	1,929,185	13.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	998,518	6.9	－	－
財産収入	35,700	0.2	9,240	0.1
寄附金	318,532	2.2	－	－
繰入金	279,986	1.9	－	－
繰越金	629,244	4.3	－	－
諸収入	232,624	1.6	2,551	0.0
地方債	1,026,000	7.1	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	630,000	4.4	－	－
歳入合計	14,475,950	100.0	8,151,451	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	6,595,534	94.2	62,819
法定普通税	6,595,534	94.2	62,819
市町村民税	2,850,779	40.7	62,819
内 個人均等割	78,706	1.1	－
所得割	2,302,354	32.9	－
法人均等割	89,076	1.3	－
訳 法人税割	380,643	5.4	62,819
固定資産税	3,387,757	48.4	－
うち純固定資産税	3,387,712	48.4	－
軽自動車税	99,114	1.4	－
市町村たばこ税	257,884	3.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	403,356	5.8	－
法定目的税	403,356	5.8	－
内 入湯税	587	0.0	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	402,769	5.8	－
訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	6,998,890	100.0	62,819

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	14,475,950	14,945,834
歳出総額	13,817,630	14,316,590
歳入歳出差引	658,320	629,244
翌年度に繰越すべき財源	40,484	20,567
実質収支	617,836	608,677
単年度収支	9,159	171,482
積立金	310,000	520,000
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	200,000	150,000
実質単年度収支	119,159	541,482

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	251	835,830	3,330
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	19	67,830	3,570
教育公務員	19	56,157	2,956
臨時職員	－	－	－
合計	270	891,987	3,304
ラスパイレス指数			101.4

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	31.04.01	8,550
副市区町村長	1	31.04.01	7,000
教育長	1	31.04.01	6,490
議会議長	1	22.07.01	4,510
議会副議長	1	22.07.01	3,610
議会議員	14	22.07.01	3,380

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,550,526	18.5	2,346,541	2,299,922	26.2
うち職員給	1,665,375	12.1	1,490,352	－	－
扶助費	3,173,542	23.0	843,439	842,079	9.6
公債費	1,529,602	11.1	1,525,225	1,525,225	17.4
内 元利償還金 元金	1,409,562	10.2	1,405,185	1,405,185	16.0
利子	120,040	0.9	120,040	120,040	1.4
訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	7,253,670	52.5	4,715,205	4,667,226	53.1
物件費	2,335,150	16.9	1,915,339	1,843,771	21.0
維持補修費	104,867	0.8	64,578	64,249	0.7
補助費等	1,592,619	11.5	1,525,090	1,084,864	12.4
うち一部事務組合負担金	45,692	0.3	45,692	45,692	0.5
繰出金	1,241,265	9.0	1,033,696	1,006,357	11.5
積立金	411,182	3.0	379,929	－	－
投資・出資金・貸付金	46,050	0.3	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	832,827	6.0	115,707		
うち人件費	13,251	0.1	13,251		
内 普通建設事業費	832,827	6.0	115,707		
うち補助	218,064	1.6	9,471		
うち単独	590,903	4.3	104,696		
訳 災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	13,817,630	100.0	9,749,544		

経常経費充当一般財源等計 8,666,467 千円

経常収支比率 98.7 %（106.3 %）

（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 10,407,864 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	164,959	1.2	1,388	164,959
総務費	2,316,869	16.8	32,354	2,128,919
民生費	5,103,466	36.9	38,872	2,409,401
衛生費	1,277,902	9.2	296,575	881,061
労働費	16,044	0.1	－	2,044
農林水産業費	335,307	2.4	180,145	118,131
商工費	101,383	0.7	－	70,199
土木費	895,504	6.5	87,670	645,471
消防費	742,463	5.4	16,129	721,173
教育費	1,334,131	9.7	179,694	1,082,961
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	1,529,602	11.1	－	1,525,225
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	13,817,630	100.0	832,827	9,749,544

区分	決算額
繰出合計	1,562,815
公営事業会計への繰出の状況 下水道	320,000
上水道	1,550
工業用水道	－
交通	－
国民健康保険	272,881
その他	968,384

国民健康保険事業の状況	
実質収支	125,350
再差引収支	113,877
加入世帯数（世帯）	5,724
被保険者数（人）	9,019
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	100
国庫支出金	－
保険給付費	317

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	6,011,014	5,818,923
基準財政需要額	6,589,586	6,445,892
標準税収入額等	7,713,180	7,471,582
標準財政規模	8,897,814	8,812,618
財政力指数	0.91	0.91
実質収支比率（％）	6.9	6.9
公債費負担比率（％）	14.7	14.3
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	5.8	6.4
将来負担比率（％）	53.5	66.6
積立金現在高 財調	864,703	754,703
減債	－	－
特定目的	2,290,515	2,269,319
地方債現在高	16,632,646	17,016,208
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	215,708	598,060
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％） 現年・計	平成３０年度		平成２９年度	
合計	98.7	95.1	98.8	95.6
市町村民税	98.6	94.5	98.6	94.9
純固定資産税	98.8	95.4	98.9	96.0

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	84,460 人
	２２年国調	83,167 人
	増減率	1.6 %
面積		22.14 km²
人口密度		3,815 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	85,120 人	81,448 人
30. 1. 1	85,063 人	81,730 人
増減率	0.1 %	-0.3 %

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	489	452
	1.4	1.2
第２次	11,172	12,140
	31.2	32.2
第３次	24,109	25,165
	67.4	66.6

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	2182 綾瀬市	Ⅱ－２
	地方交付税種地	2－6

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	13,348,671	44.8	12,590,867	75.3
地方譲与税	170,902	0.6	170,902	1.0
利子割交付金	13,254	0.0	13,254	0.1
配当割交付金	55,611	0.2	55,611	0.3
株式等譲渡所得割交付金	48,808	0.2	48,808	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	1,522,880	5.1	1,522,880	9.1
ゴルフ場利用税交付金	14,876	0.0	14,876	0.1
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	90,813	0.3	90,813	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	94,409	0.3	94,409	0.6
地方交付税	952,225	3.2	777,031	4.6
内訳 普通交付税	777,031	2.6	777,031	4.6
特別交付税	175,194	0.6	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	16,312,449	54.7	15,379,451	92.0
交通安全対策特別交付金	12,879	0.0	12,879	0.1
分担金・負担金	238,637	0.8	－	－
使用料	142,768	0.5	55,195	0.3
手数料	69,352	0.2	－	－
国庫支出金	5,900,607	19.8	－	－
国有提供交付金	1,213,266	4.1	1,213,266	7.3
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,683,451	5.6	－	－
財産収入	88,955	0.3	62,170	0.4
寄附金	182,359	0.6	－	－
繰入金	527,200	1.8	－	－
繰越金	1,173,554	3.9	－	－
諸収入	408,909	1.4	26	0.0
地方債	1,843,700	6.2	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	720,000	2.4	－	－
歳入合計	29,798,086	100.0	16,722,987	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	12,590,867	94.3	120,452
法定普通税	12,590,867	94.3	120,452
市町村民税	5,926,693	44.4	120,452
内訳 個人均等割	146,988	1.1	－
所得割	4,624,645	34.6	－
法人均等割	248,202	1.9	－
法人税割	906,858	6.8	120,452
固定資産税	5,952,165	44.6	－
うち純固定資産税	5,911,336	44.3	－
軽自動車税	149,311	1.1	－
市町村たばこ税	562,698	4.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	757,804	5.7	－
法定目的税	757,804	5.7	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	757,804	5.7	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	13,348,671	100.0	120,452

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	29,798,086	31,412,091
歳出総額	28,821,071	30,238,537
歳入歳出差引	977,015	1,173,554
翌年度に繰越すべき財源	147,119	230,133
実質収支	829,896	943,421
単年度収支	-113,525	507,816
積立金	150,113	67,660
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	67,636	35,000
実質単年度収支	-31,048	540,476

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	579	1,794,321	3,099
うち消防職員	127	392,811	3,093
うち技能労務員	32	113,120	3,535
教育公務員	12	45,300	3,775
臨時職員	－	－	－
合計	591	1,839,621	3,113
ラスパイレス指数			100.9

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	×	火葬場	○
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	○	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.07.25	9,110
副市区町村長	1	28.07.25	7,400
教育長	1	28.07.25	6,840
議会議長	1	13.04.01	5,300
議会副議長	1	13.04.01	4,290
議会議員	18	23.04.24	3,980

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	5,587,331	19.4	5,333,428	5,296,744	30.4
うち職員給	3,904,917	13.5	3,659,145	－	－
扶助費	6,922,900	24.0	2,276,251	2,275,131	13.0
公債費	1,951,579	6.8	1,951,579	1,951,579	11.2
内訳 元利償還金 元金	1,830,907	6.4	1,830,907	1,830,907	10.5
元利償還金 利子	120,672	0.4	120,672	120,672	0.7
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	14,461,810	50.2	9,561,258	9,523,454	54.6
物件費	3,772,012	13.1	3,401,077	3,200,035	18.3
維持補修費	111,545	0.4	105,505	105,505	0.6
補助費等	1,803,973	6.3	1,581,289	1,317,186	7.6
うち一部事務組合負担金	534,726	1.9	532,431	491,129	2.8
繰出金	3,830,700	13.3	3,480,174	2,695,236	15.5
積立金	489,260	1.7	338,595	－	－
投資・出資金・貸付金	60,631	0.2	631	631	0.0
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	4,291,140	14.9	1,207,011		
うち人件費	119,228	0.4	119,228		
内訳 普通建設事業費	4,291,140	14.9	1,207,011		
うち補助	2,994,171	10.4	413,614		
うち単独	1,276,969	4.4	773,397		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	28,821,071	100.0	19,675,540		

経常経費充当一般財源等計	
	16,842,047 千円
経常収支比率	96.6 %（100.7 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	20,652,555 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	263,434	0.9	－	263,434
総務費	3,244,854	11.3	65,640	2,858,456
民生費	10,957,649	38.0	39,311	5,593,821
衛生費	1,980,139	6.9	92,036	1,793,633
労働費	42,958	0.1	－	10,686
農林水産業費	171,356	0.6	26,503	158,689
商工費	287,760	1.0	－	281,146
土木費	5,330,486	18.5	2,902,958	3,096,255
消防費	1,470,893	5.1	241,231	1,271,555
教育費	3,119,963	10.8	923,461	2,396,286
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	1,951,579	6.8	－	1,951,579
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	28,821,071	100.0	4,291,140	19,675,540

区分	決算額
繰出の状況 公営事業等への出 合計	3,830,700
下水道	1,367,430
介護サービス	5,411
上水道	－
工業用水道	－
国民健康保険	973,775
その他	1,484,084

国民健康保険事業会計の状況	
実質収支	10,000
再差引収支	-469,260
加入世帯数（世帯）	12,516
被保険者数（人）	20,335
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	91
国庫支出金	－
保険給付費	303

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	11,350,824	10,902,159
基準財政需要額	12,118,287	11,872,996
標準税収入額等	14,563,372	13,977,658
標準財政規模	16,231,696	16,021,758
財政力指数	0.93	0.92
実質収支比率（％）	5.1	5.9
公債費負担比率（％）	9.4	9.2
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	7.9	8.0
将来負担比率（％）	55.4	52.9
積立金現在高 財調	1,586,716	1,504,239
減債	－	－
特定目的	657,958	778,370
地方債現在高	16,683,567	16,670,774
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	594,822	2,124,586
保証・補償	－	－
その他	1,141,807	1,455,531
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％） 現年・計	平成３０年度		平成２９年度	
合計	99.2	96.7	99.2	95.8
市町村民税	98.8	94.6	98.7	93.7
純固定資産税	99.6	98.5	99.6	97.4

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	32,096	人
２２年国調	32,766	人
増減率	-2.0	%
面積	17.04	km²
人口密度	1,884	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	33,194	人	32,957	人
30. 1. 1	33,300	人	33,071	人
増減率	-0.3	%	-0.3	%

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	177	160
	1.3	1.1
第２次	2,189	2,219
	16.0	15.9
第３次	11,339	11,535
	82.7	82.9

都道府県名	団体名	市町村類型	V－2
14	3014		
神奈川県	葉山町	地方交付税種地	2－7

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	5,750,374	56.5	5,239,661	80.8
地方譲与税	60,550	0.6	60,550	0.9
利子割交付金	7,683	0.1	7,683	0.1
配当割交付金	32,155	0.3	32,155	0.5
株式等譲渡所得割交付金	28,082	0.3	28,082	0.4
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	493,743	4.8	493,743	7.6
ゴルフ場利用税交付金	15,834	0.2	15,834	0.2
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	32,129	0.3	32,129	0.5
軽油引取税交付金	-	-	-	-
地方特例交付金	26,134	0.3	26,134	0.4
地方交付税	538,050	5.3	508,257	7.8
内訳 普通交付税	508,257	5.0	508,257	7.8
内訳 特別交付税	29,755	0.3	-	-
内訳 震災復興特別交付税	38	0.0	-	-
（一般財源計）	6,984,734	68.6	6,444,228	99.4
交通安全対策特別交付金	3,850	0.0	3,850	0.1
分担金・負担金	72,559	0.7	-	-
使用料	124,127	1.2	28,560	0.4
手数料	82,287	0.8	-	-
国庫支出金	816,586	8.0	-	-
国有提供交付金（特別区財調交付金）	-	-	-	-
都道府県支出金	553,485	5.4	-	-
財産収入	8,409	0.1	7,143	0.1
寄附金	38,507	0.4	-	-
繰入金	372,890	3.7	-	-
繰越金	576,952	5.7	-	-
諸収入	61,560	0.6	48	0.0
地方債	490,000	4.8	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	400,000	3.9	-	-
歳入合計	10,185,946	100.0	6,483,829	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,239,661	91.1	-
法定普通税	5,239,661	91.1	-
市町村民税	2,874,614	50.0	-
内訳 個人均等割	56,280	1.0	-
内訳 所得割	2,702,544	47.0	-
内訳 法人均等割	72,324	1.3	-
内訳 法人税割	43,466	0.8	-
固定資産税	2,208,354	38.4	-
うち純固定資産税	2,198,147	38.2	-
軽自動車税	45,894	0.8	-
市町村たばこ税	110,799	1.9	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	510,713	8.9	-
法定目的税	510,713	8.9	-
内訳 入湯税	-	-	-
内訳 事業所税	-	-	-
内訳 都市計画税	510,713	8.9	-
内訳 水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	5,750,374	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

収支状況

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
歳入総額	10,185,946	10,426,622
歳出総額	9,721,787	9,849,670
歳入歳出差引	464,159	576,952
翌年度に繰越すべき財源	30,306	25,980
実質収支	433,853	550,972
単年度収支	-117,119	-58,356
積立金	200,060	260,065
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	311,000	221,600
実質単年度収支	-228,059	-19,891

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	273	855,036	3,132
うち消防職員	53	154,230	2,910
うち技能労務員	52	158,392	3,046
教育公務員	4	15,204	3,801
臨時職員	-	-	-
合計	277	870,240	3,142
ラスパイレス指数			101.8

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	28.01.20	8,230
副市区町村長	1	28.01.20	6,660
教育長	1	30.04.01	6,290
議会議長	1	26.07.01	4,990
議会副議長	1	26.07.01	4,300
議会議員	12	26.07.01	4,000

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,697,511	27.7	2,573,969	2,572,965	37.4
うち職員給	1,790,084	18.4	1,687,363	-	-
扶助費	1,529,422	15.7	510,882	498,689	7.2
公債費	511,336	5.3	511,336	511,336	7.4
内訳 元利償還金 元金	476,510	4.9	476,510	476,510	6.9
内訳 元利償還金 利子	34,826	0.4	34,826	34,826	0.5
内訳 一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	4,738,269	48.7	3,596,187	3,582,990	52.0
物件費	1,428,516	14.7	1,256,581	1,058,113	15.4
維持補修費	104,251	1.1	60,230	60,230	0.9
補助費等	1,250,236	12.9	1,163,095	1,082,729	15.7
うち一部事務組合負担金	51,109	0.5	51,109	51,109	0.7
繰出金	1,094,620	11.3	934,176	832,040	12.1
積立金	617,310	6.3	616,143	-	-
投資・出資金・貸付金	177,445	1.8	172,445	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	311,140	3.2	111,368		
うち人件費	12,911	0.1	12,911		
内訳 普通建設事業費	305,536	3.1	105,764		
内訳 うち補助	78,927	0.8	38,179		
内訳 うち単独	210,531	2.2	51,507		
内訳 災害復旧事業費	5,604	0.1	5,604		
内訳 失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	9,721,787	100.0	7,910,225		

経常経費充当一般財源等計
6,616,102 千円
経常収支比率
96.1 ％ （ 102.0 ％）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等
8,374,384 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	163,979	1.7	-	163,651
総務費	1,372,500	14.1	1,145	1,280,831
民生費	3,258,021	33.5	1,293	1,967,813
衛生費	1,115,713	11.5	23,036	998,571
労働費	5,966	0.1	-	966
農林水産業費	33,298	0.3	-	31,642
商工費	82,092	0.8	-	63,000
土木費	1,596,274	16.4	72,329	1,502,281
消防費	705,286	7.3	178,802	543,759
教育費	871,718	9.0	28,931	840,771
災害復旧費	5,604	0.1	-	5,604
公債費	511,336	5.3	-	511,336
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	9,721,787	100.0	305,536	7,910,225

公営事業等への繰出	
合計	1,873,720
下水道	779,100
介護サービス	210
上水道	-
工業用水道	-
国民健康保険	310,083
その他	784,327

会計の状況 国民健康保険事業	
実質収支	94,489
再差引収支	88,513
加入世帯数（世帯）	4,992
被保険者数（人）	8,171
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	105
被保険者1人当り 国庫支出金	-
被保険者1人当り 保険給付費	267

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	4,506,320	4,532,157
基準財政需要額	5,014,577	4,989,336
標準税収入額等	5,910,021	5,954,422
標準財政規模	6,905,196	6,857,260
財政力指数	0.90	0.90
実質収支比率（％）	6.3	8.0
公債費負担比率（％）	6.1	6.2
健全化判断比率 実質赤字比率（％）	-	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率（％）	-	-
健全化判断比率 実質公債費比率（％）	-1.3	-0.7
健全化判断比率 将来負担比率（％）	-	-
積立金現在高 財調	796,304	907,244
積立金現在高 減債	-	-
積立金現在高 特定目的	1,433,475	1,076,225
地方債現在高	5,764,673	5,751,183
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
債務負担行為額（支出予定額） 保証・補償	-	-
債務負担行為額（支出予定額） その他	189,184	241,821
債務負担行為額（支出予定額） 実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	184,164	184,147

徴収率（％）〔現年・計〕	平成３０年度 現年	平成３０年度 計	平成２９年度 現年	平成２９年度 計
合計	99.6	99.0	99.5	98.7
市町村民税	99.5	98.8	99.3	98.4
純固定資産税	99.6	99.0	99.6	98.8

（注） １．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	47,936 人
	２２年国調	47,672 人
	増減率	0.6 %
面積		13.34 k㎡
人口密度		3,593 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	48,588 人	47,796 人
30. 1. 1	48,446 人	47,731 人
増減率	0.3 %	0.1 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	487	483
	2.2	2.2
第２次	7,629	8,042
	34.3	36.0
第３次	14,116	13,787
	63.5	61.8

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	3219 寒川町	Ｖ－２
	地方交付税種地	２－６

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	8,706,858	55.4	8,198,556	87.2
地方譲与税	99,046	0.6	99,046	1.1
利子割交付金	7,524	0.0	7,524	0.1
配当割交付金	31,565	0.2	31,565	0.3
株式等譲渡所得割交付金	27,688	0.2	27,688	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	874,984	5.6	874,984	9.3
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	52,555	0.3	52,555	0.6
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	58,437	0.4	58,437	0.6
地方交付税	8,150	0.1	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
特別交付税	8,150	0.1	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	9,866,807	62.8	9,350,355	99.5
交通安全対策特別交付金	6,730	0.0	6,730	0.1
分担金・負担金	511,782	3.3	－	－
使用料	48,260	0.3	41,848	0.4
手数料	28,886	0.2	－	－
国庫支出金	1,631,143	10.4	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	1,014,416	6.5	－	－
財産収入	26,488	0.2	－	－
寄附金	56,141	0.4	－	－
繰入金	339,709	2.2	－	－
繰越金	1,234,409	7.9	－	－
諸収入	505,754	3.2	356	0.0
地方債	451,300	2.9	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	15,721,825	100.0	9,399,289	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	8,198,556	94.2	97,346
法定普通税	8,198,556	94.2	97,346
市町村民税	3,364,698	38.6	97,346
内訳 個人均等割	85,823	1.0	－
所得割	2,583,117	29.7	－
法人均等割	153,526	1.8	－
法人税割	542,232	6.2	97,346
固定資産税	4,374,670	50.2	－
うち純固定資産税	4,236,294	48.7	－
軽自動車税	96,538	1.1	－
市町村たばこ税	362,650	4.2	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	508,302	5.8	－
法定目的税	508,302	5.8	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	508,302	5.8	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	8,706,858	100.0	97,346

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	15,721,825	17,096,304
歳出総額	14,599,967	15,861,895
歳入歳出差引	1,121,858	1,234,409
翌年度に繰越すべき財源	29,122	72,048
実質収支	1,092,736	1,162,361
単年度収支	−69,625	478,621
積立金	906,378	461,972
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	317,378	640,029
実質単年度収支	519,375	300,564

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	316	996,032	3,152
うち消防職員	57	173,508	3,044
うち技能労務員	21	63,966	3,046
教育公務員	5	18,165	3,633
臨時職員	－	－	－
合計	321	1,014,197	3,159
ラスパイレス指数			100.1

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	8,290
副市区町村長	1	27.04.01	6,730
教育長	1	27.04.01	6,180
議会議長	1	28.04.01	4,790
議会副議長	1	28.04.01	3,970
議会議員	16	28.04.01	3,680

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	3,067,290	21.0	2,928,553	2,928,303	31.2
うち職員給	2,175,003	14.9	2,049,775	－	－
扶助費	3,234,492	22.2	996,008	996,008	10.6
公債費	1,139,369	7.8	1,139,369	1,139,369	12.1
内訳 元利償還金 元金	1,076,429	7.4	1,076,429	1,076,429	11.5
利子	62,940	0.4	62,940	62,940	0.7
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	7,441,151	51.0	5,063,930	5,063,680	53.9
物件費	2,585,602	17.7	2,047,504	2,003,219	21.3
維持補修費	136,931	0.9	97,385	97,239	1.0
補助費等	1,259,638	8.6	1,090,489	737,022	7.8
うち一部事務組合負担金	14,457	0.1	14,352	14,220	0.2
繰出金	1,285,983	8.8	1,062,023	1,028,417	10.9
積立金	913,856	6.3	906,250	－	－
投資・出資金・貸付金	88,000	0.6	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	888,806	6.1	256,530		
うち人件費	29,988	0.2	27,381		
内訳 普通建設事業費	888,806	6.1	256,530		
うち補助	175,210	1.2	15,475		
うち単独	710,923	4.9	238,382		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	14,599,967	100.0	10,524,111		

経常経費充当一般財源等計	8,929,577 千円
経常収支比率	95.0 %（95.0 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	11,645,969 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	197,234	1.4	－	196,928
総務費	2,671,482	18.3	10,151	2,456,471
民生費	5,127,871	35.1	33,226	2,562,172
衛生費	1,345,026	9.2	5,976	817,221
労働費	58,776	0.4	－	6,506
農林水産業費	81,664	0.6	6,919	78,211
商工費	158,323	1.1	2,651	113,904
土木費	1,515,134	10.4	306,666	1,248,627
消防費	585,394	4.0	16,166	561,299
教育費	1,719,694	11.8	507,051	1,343,403
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	1,139,369	7.8	－	1,139,369
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	14,599,967	100.0	888,806	10,524,111

区分	決算額（A）
繰出合計	1,754,329
公営事業会計への繰出の状況 下水道	468,346
上水道	－
工業用水道	－
交通	－
国民健康保険	352,003
その他	933,980

国民健康保険事業会計の状況	
実質収支	130,625
再差引収支	57,369
加入世帯数（世帯）	6,666
被保険者数（人）	10,829
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	95
国庫支出金	－
保険給付費	312

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	7,240,064	7,090,666
基準財政需要額	6,712,255	6,695,321
標準税収入額等	9,314,378	9,121,778
標準財政規模	9,314,378	9,121,778
財政力指数	1.06	1.05
実質収支比率（％）	11.7	12.7
公債費負担比率（％）	9.8	10.0
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	3.2	3.8
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	1,921,960	1,332,960
減債	46,949	46,942
特定目的	1,266,548	1,281,408
地方債現在高	7,900,845	8,525,974
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	790,214	889,186
保証・補償	－	－
その他	5,681,523	6,388,562
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	583,422	583,408
徴収率（％） 現年・計 合計	99.2　97.9	99.2　97.9
市町村民税	98.8　96.4	98.8　96.5
純固定資産税	99.5　98.9	99.4　98.8

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口			
	２７年国調	31,550	人
	２２年国調	33,032	人
	増減率	-4.5	%
面積		17.18	km²
人口密度		1,836	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	32,936 人	32,764 人
30. 1. 1	33,054 人	32,898 人
増減率	-0.4 %	-0.4 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	317	427
	2.3	2.9
第２次	3,000	3,079
	22.0	21.2
第３次	10,304	11,045
	75.6	75.9

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	3413 大磯町	V－2
	地方交付税種地	2－6

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	5,037,275	50.7	5,037,275	78.5
地方譲与税	62,452	0.6	62,452	1.0
利子割交付金	6,578	0.1	6,578	0.1
配当割交付金	27,561	0.3	27,561	0.4
株式等譲渡所得割交付金	24,120	0.2	24,120	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	502,679	5.1	502,679	7.8
ゴルフ場利用税交付金	28,289	0.3	28,289	0.4
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	33,154	0.3	33,154	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	27,124	0.3	27,124	0.4
地方交付税	745,307	7.5	620,786	9.7
内訳 普通交付税	620,786	6.2	620,786	9.7
特別交付税	124,521	1.3	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	6,494,539	65.3	6,370,018	99.3
交通安全対策特別交付金	3,310	0.0	3,310	0.1
分担金・負担金	213,665	2.1	－	－
使用料	130,687	1.3	22,504	0.4
手数料	55,369	0.6	－	－
国庫支出金	884,616	8.9	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	635,507	6.4	－	－
財産収入	60,841	0.6	20,476	0.3
寄附金	24,444	0.2	－	－
繰入金	403,330	4.1	－	－
繰越金	423,761	4.3	－	－
諸収入	124,328	1.3	436	0.0
地方債	487,500	4.9	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	480,000	4.8	－	－
歳入合計	9,941,897	100.0	6,416,744	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,014,405	99.5	16,790
法定普通税	5,014,405	99.5	16,790
市町村民税	2,574,361	51.1	16,790
内訳 個人均等割	58,186	1.2	－
所得割	2,324,520	46.1	－
法人均等割	60,082	1.2	－
法人税割	131,573	2.6	16,790
固定資産税	2,250,965	44.7	－
うち純固定資産税	2,250,618	44.7	－
軽自動車税	54,732	1.1	－
市町村たばこ税	134,347	2.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	22,870	0.5	－
法定目的税	22,870	0.5	－
内訳 入湯税	22,870	0.5	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	5,037,275	100.0	16,790

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	9,941,897	11,261,859
歳出総額	9,272,930	10,838,098
歳入歳出差引	668,967	423,761
翌年度に繰越すべき財源	59,163	58,120
実質収支	609,804	365,641
単年度収支	244,163	-128,012
積立金	376,193	378,507
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	290,588	268,000
実質単年度収支	329,768	-17,505

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	224	651,616	2,909
うち消防職員	46	139,702	3,037
うち技能労務員	6	16,734	2,789
教育公務員	15	46,563	3,104
臨時職員	－	－	－
合計	239	698,179	2,921
ラスパイレス指数			99.1

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.12.15	7,670
副市区町村長	1	26.04.01	6,230
教育長	1	26.04.01	5,750
議会議長	1	16.04.01	4,230
議会副議長	1	16.04.01	3,440
議会議員	12	19.06.24	3,150

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,130,932	23.0	1,984,646	1,980,196	28.7
うち職員給	1,520,849	16.4	1,380,639	－	－
扶助費	1,663,441	17.9	560,843	560,843	8.1
公債費	630,570	6.8	630,143	630,143	9.1
内訳 元利償還金 元金	584,091	6.3	583,664	583,664	8.5
元利償還金 利子	46,479	0.5	46,479	46,479	0.7
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	4,424,943	47.7	3,175,632	3,171,182	46.0
物件費	1,511,118	16.3	1,266,027	1,245,656	18.1
維持補修費	85,269	0.9	78,869	72,371	1.0
補助費等	419,344	4.5	294,575	268,983	3.9
うち一部事務組合負担金	52,240	0.6	52,039	52,039	0.8
繰出金	1,793,563	19.3	1,619,435	1,396,339	20.2
積立金	510,627	5.5	479,029	－	－
投資・出資金・貸付金	37,000	0.4	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	491,066	5.3	251,720		
うち人件費	7,797	0.1	7,797		
内訳 普通建設事業費	491,066	5.3	251,720		
うち補助	345,612	3.7	161,495		
うち単独	145,454	1.6	90,225		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	9,272,930	100.0	7,165,287		

経常経費充当一般財源等計	6,154,531 千円
経常収支比率	89.2 %（95.9 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	7,834,254 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	134,201	1.4	－	134,197
総務費	1,464,838	15.8	13,300	1,322,608
民生費	3,220,284	34.7	28,690	1,927,118
衛生費	894,501	9.6	39,988	710,369
労働費	20,877	0.2	－	877
農林水産業費	116,385	1.3	27,253	89,486
商工費	119,915	1.3	9,912	87,449
土木費	1,280,742	13.8	296,521	1,059,167
消防費	525,273	5.7	54,990	474,449
教育費	865,344	9.3	20,412	729,424
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	630,570	6.8	－	630,143
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	9,272,930	100.0	491,066	7,165,287

繰出合計	1,793,563	
公営事業会計への繰出 下水道	610,046	
上水道	－	
工業用水道	－	
交通	－	
国民健康保険	270,583	
その他	912,934	
国民健康保険事業の状況 実質収支	51,594	
再差引収支	6,633	
加入世帯数（世帯）	5,070	
被保険者数（人）	8,005	
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	108	
国庫支出金	－	
保険給付費	329	

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	4,344,606	4,353,399
基準財政需要額	4,965,392	4,967,017
標準税収入額等	5,612,144	5,691,077
標準財政規模	6,723,173	6,799,371
財政力指数	0.87	0.87
実質収支比率（%）	9.1	5.4
公債費負担比率（%）	8.0	8.3
判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
全連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.8	5.3
将来負担比率（%）	76.8	76.9
積立金現在高 財調	1,008,691	923,086
減債	410	410
特定目的	1,199,820	1,089,186
地方債現在高	7,776,663	7,873,254
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	688,352	688,352
保証・補償	－	－
その他	6,119,445	5,840,112
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	953,849	953,835

徴収率（%）	平成３０年度		平成２９年度	
合計	98.5	93.5	98.4	93.7
市町村民税	99.0	95.1	99.0	94.8
純固定資産税	97.9	91.2	97.7	92.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	28,378 人
	２２年国調	29,522 人
	増減率	-3.9 %
面積		9.08 k㎡
人口密度		3,125 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	28,792 人	28,564 人
30. 1. 1	28,887 人	28,699 人
増減率	-0.3 %	-0.5 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	205	216
	1.7	1.7
第２次	2,827	2,996
	22.8	23.1
第３次	9,369	9,753
	75.6	75.2

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	3421 二宮町	V－2
	地方交付税種地	2－5

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	3,480,586	43.0	3,480,586	66.1
地方譲与税	60,403	0.7	60,403	1.1
利子割交付金	5,519	0.1	5,519	0.1
配当割交付金	23,545	0.3	23,545	0.4
株式等譲渡所得割交付金	21,302	0.3	21,302	0.4
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	428,835	5.3	428,835	8.1
ゴルフ場利用税交付金	8,890	0.1	8,890	0.2
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	32,085	0.4	32,085	0.6
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	14,670	0.2	14,670	0.3
地方交付税	1,263,948	15.6	1,164,171	22.1
内訳 普通交付税	1,164,171	14.4	1,164,171	22.1
特別交付税	99,777	1.2	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	5,339,783	66.0	5,240,006	99.5
交通安全対策特別交付金	3,512	0.0	3,512	0.1
分担金・負担金	141,078	1.7	－	－
使用料	152,071	1.9	22,867	0.4
手数料	53,397	0.7	－	－
国庫支出金	703,126	8.7	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	512,079	6.3	－	－
財産収入	12,618	0.2	－	－
寄附金	17,825	0.2	－	－
繰入金	175,872	2.2	－	－
繰越金	276,121	3.4	－	－
諸収入	85,887	1.1	6	0.0
地方債	612,700	7.6	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	504,000	6.2	－	－
歳入合計	8,086,069	100.0	5,266,391	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	3,480,586	100.0	－
法定普通税	3,480,586	100.0	－
市町村民税	1,848,647	53.1	－
内訳 個人均等割	50,429	1.4	－
所得割	1,710,187	49.1	－
法人均等割	47,928	1.4	－
法人税割	40,103	1.2	－
固定資産税	1,457,348	41.9	－
うち純固定資産税	1,450,043	41.7	－
軽自動車税	46,203	1.3	－
市町村たばこ税	128,388	3.7	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	3,480,586	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	8,086,069	8,373,373
歳出総額	7,724,123	8,097,252
歳入歳出差引	361,946	276,121
翌年度に繰越すべき財源	111,430	7,561
実質収支	250,516	268,560
単年度収支	-18,044	47,305
積立金	135,048	430,044
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	82,000	62,000
実質単年度収支	35,004	415,349

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	200	569,200	2,846
うち消防職員	44	118,536	2,694
うち技能労務員	6	15,816	2,636
教育公務員	2	*	*
臨時職員	－	－	－
合計	202	576,588	2,854
ラスパイレス指数			97.0

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	19.04.01	7,660
副市区町村長	1	19.04.01	6,320
教育長	1	19.04.01	5,810
議会議長	1	20.04.01	3,820
議会副議長	1	20.04.01	2,990
議会議員	12	20.04.01	2,830

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,762,655	22.8	1,671,175	1,662,769	28.8
うち職員給	1,180,607	15.3	1,100,171	－	－
扶助費	1,410,494	18.3	472,337	472,337	8.2
公債費	652,054	8.4	652,054	652,054	11.3
内訳 元利償還金 元金	597,918	7.7	597,918	597,918	10.4
利子	54,136	0.7	54,136	54,136	0.9
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	3,825,203	49.5	2,795,566	2,787,160	48.3
物件費	1,327,717	17.2	1,067,957	1,042,698	18.1
維持補修費	79,058	1.0	60,796	60,636	1.1
補助費等	457,918	5.9	387,023	361,290	6.3
うち一部事務組合負担金	44,598	0.6	43,796	43,205	0.7
繰出金	1,338,773	17.3	1,187,372	1,171,930	20.3
積立金	343,918	4.5	326,691	－	－
投資・出資金・貸付金	18,000	0.2	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	333,536	4.3	173,604		
うち人件費	8,105	0.1	8,105		
内訳 普通建設事業費	333,536	4.3	173,604		
うち補助	50,320	0.7	26,739		
うち単独	283,216	3.7	146,865		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	7,724,123	100.0	5,999,009		

経常経費充当一般財源等計	5,423,714 千円
経常収支比率	94.0 %（103.0 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	6,360,955 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	124,128	1.6	－	124,128
総務費	1,293,639	16.7	29,133	1,178,132
民生費	2,768,083	35.8	7,593	1,582,348
衛生費	815,213	10.6	105,258	598,312
労働費	6,308	0.1	－	1,106
農林水産業費	81,287	1.1	8,002	73,932
商工費	53,903	0.7	435	40,628
土木費	799,618	10.4	97,601	731,833
消防費	400,447	5.2	29,208	360,306
教育費	729,443	9.4	56,306	656,230
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	652,054	8.4	－	652,054
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	7,724,123	100.0	333,536	5,999,009

繰出金	合計	1,338,773
公営事業等への出資	下水道	375,358
	上水道	－
	工業用水道	－
	交通	－
	国民健康保険	197,695
	その他	765,720

国民健康保険事業の状況	
実質収支	21,220
再差引収支	-2,380
加入世帯数（世帯）	4,274
被保険者数（人）	6,734
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	105
国庫支出金	－
保険給付費	310

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	3,176,231	3,767,112
基準財政需要額	4,340,402	4,496,911
標準税収入額等	4,065,393	4,857,671
標準財政規模	5,734,621	5,878,793
財政力指数	0.77	0.78
実質収支比率（％）	4.4	4.6
公債費負担比率（％）	10.3	10.5
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	6.5	6.7
将来負担比率（％）	32.4	40.7
積立金現在高 財調	874,151	821,103
減債	－	－
特定目的	569,476	435,106
地方債現在高	7,104,280	7,089,498
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	3,111,865	3,255,120
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％）		平成３０年度	平成２９年度
現年・計	合計	99.1 98.0	99.5 98.4
	市町村民税	99.0 97.6	99.5 98.3
	純固定資産税	99.3 98.4	99.3 98.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口			
	２７年国調	9,679	人
	２２年国調	10,010	人
	増減率	-3.3	%
面積		19.99	km²
人口密度		484	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	9,481 人	9,179 人
30. 1. 1	9,559 人	9,255 人
増減率	-0.8 %	-0.8 %

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	439	432
	9.3	8.7
第２次	1,413	1,464
	29.9	29.5
第３次	2,867	3,063
	60.8	61.8

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	3618 中井町	Ⅱ－１
	地方交付税種地	２－３

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	2,624,983	64.7	2,624,983	88.2
地方譲与税	38,117	0.9	38,117	1.3
利子割交付金	1,396	0.0	1,396	0.0
配当割交付金	5,850	0.1	5,850	0.2
株式等譲渡所得割交付金	5,120	0.1	5,120	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	219,535	5.4	219,535	7.4
ゴルフ場利用税交付金	35,156	0.9	35,156	1.2
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	20,274	0.5	20,274	0.7
軽油引取税交付金	-	-	-	-
地方特例交付金	5,788	0.1	5,788	0.2
地方交付税	29,229	0.7	242	0.0
内訳 普通交付税	242	0.0	242	0.0
特別交付税	28,987	0.7	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	2,985,448	73.6	2,956,461	99.4
交通安全対策特別交付金	1,872	0.0	1,872	0.1
分担金・負担金	36,592	0.9	-	-
使用料	53,566	1.3	17,191	0.6
手数料	5,657	0.1	-	-
国庫支出金	271,730	6.7	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	245,877	6.1	-	-
財産収入	7,584	0.2	-	-
寄附金	85,239	2.1	-	-
繰入金	-	-	-	-
繰越金	191,364	4.7	-	-
諸収入	43,822	1.1	37	0.0
地方債	125,600	3.1	-	-
うち減収補塡債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	-	-	-	-
歳入合計	4,054,351	100.0	2,975,561	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	2,624,983	100.0	80,846
法定普通税	2,624,983	100.0	80,846
市町村民税	1,017,136	38.7	80,846
内訳 個人均等割	17,687	0.7	-
所得割	476,104	18.1	-
法人均等割	57,722	2.2	-
法人税割	465,623	17.7	80,846
固定資産税	1,473,005	56.1	-
うち純固定資産税	1,472,807	56.1	-
軽自動車税	31,954	1.2	-
市町村たばこ税	102,888	3.9	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	-	-	-
法定目的税	-	-	-
内訳 入湯税	-	-	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	2,624,983	100.0	80,846

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	4,054,351	4,010,613
歳出総額	3,786,183	3,749,249
歳入歳出差引	268,168	261,364
翌年度に繰越すべき財源	4,383	3,773
実質収支	263,785	257,591
単年度収支	6,194	32,366
積立金	61,598	70,232
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	-	-
実質単年度収支	67,792	102,598

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	77	236,236	3,068
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	1	*	*
教育公務員	14	45,895	3,278
臨時職員	-	-	-
合計	91	282,131	3,100
ラスパイレス指数			97.5

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.11.01	7,960
副市区町村長	1	26.11.01	6,380
教育長	1	26.11.01	5,800
議会議長	1	15.04.01	3,550
議会副議長	1	15.04.01	2,780
議会議員	10	19.04.30	2,540

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	852,095	22.5	815,874	815,078	27.4
うち職員給	524,616	13.9	490,470	-	-
扶助費	447,795	11.8	140,076	140,076	4.7
公債費	71,788	1.9	71,788	71,788	2.4
内訳 元利償還金 元金	67,486	1.8	67,486	67,486	2.3
利子	4,302	0.1	4,302	4,302	0.1
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	1,371,678	36.2	1,027,738	1,026,942	34.5
物件費	776,462	20.5	669,105	587,574	19.7
維持補修費	26,380	0.7	24,776	24,640	0.8
補助費等	408,347	10.8	388,327	372,776	12.5
うち一部事務組合負担金	119,135	3.1	118,934	118,674	4.0
繰出金	657,290	17.4	610,134	551,940	18.5
積立金	105,374	2.8	104,803	-	-
投資・出資金・貸付金	14,000	0.4	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	426,652	11.3	217,300		
うち人件費	43,040	1.1	43,040		
内訳 普通建設事業費	426,652	11.3	217,300		
うち補助	94,484	2.5	53,952		
うち単独	323,902	8.6	155,082		
災害復旧事業費	-	-	-		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	3,786,183	100.0	3,042,183		

経常経費充当一般財源等計	
	2,563,872 千円
経常収支比率	
86.2 % （ 86.2 %）	
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	3,310,351 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	89,176	2.4	-	89,176
総務費	736,195	19.4	10,354	694,327
民生費	1,108,356	29.3	45,425	700,693
衛生費	245,135	6.5	2,724	238,135
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	160,433	4.2	54,725	104,973
商工費	84,822	2.2	1,458	66,628
土木費	598,104	15.8	167,728	528,537
消防費	323,665	8.5	136,694	188,591
教育費	368,509	9.7	7,544	359,335
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	71,788	1.9	-	71,788
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	3,786,183	100.0	426,652	3,042,183

繰出の状況	
公営事業等への出 合計	660,290
下水道	285,800
上水道	3,000
工業用水道	-
交通	-
国民健康保険	105,739
その他	265,751

会計の状況	
国民健康保険事業 実質収支	7,065
再差引収支	-31,602
加入世帯数（世帯）	1,506
被保険者数（人）	2,513
被保険者1人当り 保険税(料)収入額	97
国庫支出金	-
保険給付費	310

区分	平成３０年度(千円)	平成２９年度(千円)
基準財政収入額	2,206,126	2,239,833
基準財政需要額	2,211,107	2,206,378
標準税収入額等	2,866,945	2,915,238
標準財政規模	2,881,869	2,915,238
財政力指数	1.01	1.01
実質収支比率(%)	9.2	8.8
公債費負担比率(%)	2.2	1.9
判断比率 全 実質赤字比率(%)	-	-
連結実質赤字比率(%)	-	-
実質公債費比率(%)	2.8	3.9
将来負担比率(%)	-	-
積立金現在高 財調	1,106,999	975,401
減債	5,868	5,867
特定目的	502,205	458,430
地方債現在高	420,250	362,136
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
保証・補償	-	-
その他	50,492	74,700
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	173,833	173,829

徴収率(%) 現年・計				
合計	99.4	98.5	99.5	98.7
市町村民税	99.4	98.5	99.6	98.5
純固定資産税	99.4	98.5	99.5	98.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

区分		
人口 ２７年国調	17,033	人
人口 ２２年国調	17,972	人
人口 増減率	-5.2	%
面積	14.38	km²
人口密度	1,184	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	17,280 人	17,165 人
30. 1. 1	17,214 人	17,120 人
増減率	0.4 %	0.3 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	356	345
	4.4	4.0
第２次	2,257	2,528
	27.8	29.2
第３次	5,496	5,789
	67.8	66.8

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－２
14	3626	地方交付税種地	２－４
神奈川県	大井町		

歳入の状況（単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	2,787,470	47.7	2,787,470	74.6
地方譲与税	44,934	0.8	44,934	1.2
利子割交付金	2,585	0.0	2,585	0.1
配当割交付金	10,818	0.2	10,818	0.3
株式等譲渡所得割交付金	9,440	0.2	9,440	0.3
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	296,573	5.1	296,573	7.9
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	23,873	0.4	23,873	0.6
軽油引取税交付金	-	-	-	-
地方特例交付金	16,434	0.3	16,434	0.4
地方交付税	560,159	9.6	522,662	14.0
内訳 普通交付税	522,662	8.9	522,662	14.0
内訳 特別交付税	37,497	0.6	-	-
内訳 震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	3,752,286	64.2	3,714,789	99.5
交通安全対策特別交付金	3,390	0.1	3,390	0.1
分担金・負担金	40,746	0.7	-	-
使用料	71,384	1.2	3,415	0.1
手数料	10,123	0.2	-	-
国庫支出金	584,641	10.0	-	-
国有提供交付金（特別区財調交付金）	-	-	-	-
都道府県支出金	354,389	6.1	-	-
財産収入	16,607	0.3	13,254	0.4
寄附金	219,738	3.8	-	-
繰入金	54,927	0.9	-	-
繰越金	344,064	5.9	-	-
諸収入	61,179	1.0	30	0.0
地方債	330,000	5.6	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	290,000	5.0	-	-
歳入合計	5,843,474	100.0	3,734,878	100.0

市町村税の状況（単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	2,784,527	99.9	16,124
法定普通税	2,784,527	99.9	16,124
市町村民税	1,128,128	40.5	16,124
内訳 個人均等割	30,369	1.1	-
内訳 所得割	868,261	31.1	-
内訳 法人均等割	60,984	2.2	-
内訳 法人税割	168,514	6.0	16,124
固定資産税	1,501,000	53.8	-
うち純固定資産税	1,499,013	53.8	-
軽自動車税	48,404	1.7	-
市町村たばこ税	106,995	3.8	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	2,943	0.1	-
法定目的税	2,943	0.1	-
内訳 入湯税	2,943	0.1	-
内訳 事業所税	-	-	-
内訳 都市計画税	-	-	-
内訳 水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	2,787,470	100.0	16,124

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分		平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況	歳入総額	5,843,474	5,676,145
	歳出総額	5,427,444	5,332,081
	歳入歳出差引	416,030	344,064
	翌年度に繰越すべき財源	83,010	60,600
	実質収支	333,020	283,464
	単年度収支	49,556	-22,523
	積立金	30,408	507
	繰上償還金	-	-
	積立金取崩し額	-	-
	実質単年度収支	79,964	-22,016

区分		職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等	一般職員	113	368,041	3,257
	うち消防職員	-	-	-
	うち技能労務員	1	*	*
	教育公務員	13	39,946	3,073
	臨時職員	-	-	-
	合計	126	407,987	3,238
ラスパイレス指数				97.0

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	24.04.01	7,930
副市区町村長	1	24.04.01	6,350
教育長	1	29.10.01	5,890
議会議長	1	24.10.01	3,640
議会副議長	1	24.10.01	2,810
議会議員	12	24.10.01	2,570

性質別歳出の状況（単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,137,686	21.0	1,095,400	1,091,112	27.1
うち職員給	735,666	13.6	698,133	-	-
扶助費	858,415	15.8	233,826	233,726	5.8
公債費	188,291	3.5	181,655	181,655	4.5
内訳 元利償還金 元金	175,571	3.2	169,080	169,080	4.2
内訳 元利償還金 利子	12,720	0.2	12,575	12,575	0.3
内訳 一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	2,184,392	40.2	1,510,881	1,506,493	37.4
物件費	957,422	17.6	830,985	718,832	17.9
維持補修費	33,276	0.6	31,505	31,505	0.8
補助費等	661,651	12.2	638,950	547,753	13.6
うち一部事務組合負担金	152,793	2.8	152,203	142,300	3.5
繰出金	718,915	13.2	641,349	541,763	13.5
積立金	30,497	0.6	30,001	-	-
投資・出資金・貸付金	10,240	0.2	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	831,051	15.3	550,686		
うち人件費	7,070	0.1	7,070		
内訳 普通建設事業費	831,051	15.3	550,686		
内訳 うち補助	418,570	7.7	199,235		
内訳 うち単独	408,054	7.5	348,948		
内訳 災害復旧事業費	-	-	-		
内訳 失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	5,427,444	100.0	4,234,357		

経常経費充当一般財源等計 3,346,346 千円

経常収支比率 83.1 ％ （ 89.6 ％）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 4,650,387 千円

目的別歳出の状況（単位：千円・％）

区分	決算額（Ａ）	構成比	（Ａ）のうち普通建設事業費	（Ａ）の充当一般財源等
議会費	100,724	1.9	-	100,724
総務費	867,208	16.0	15,411	806,970
民生費	1,680,650	31.0	83,989	908,279
衛生費	556,309	10.2	130,423	515,608
労働費	10,597	0.2	-	597
農林水産業費	110,047	2.0	2,623	83,032
商工費	19,413	0.4	2,788	18,113
土木費	775,302	14.3	391,000	653,233
消防費	341,382	6.3	30,365	322,783
教育費	777,521	14.3	174,452	643,363
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	188,291	3.5	-	181,655
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	5,427,444	100.0	831,051	4,234,357

公営事業等への繰出	
合計	735,915
下水道	250,000
上水道	17,000
工業用水道	-
交通	-
国民健康保険	115,129
その他	353,786

国民健康保険事業会計の状況	
実質収支	62,825
再差引収支	62,825
加入世帯数（世帯）	2,316
被保険者数（人）	3,820
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	93
被保険者1人当り 国庫支出金	-
被保険者1人当り 保険給付費	268

区分		平成３０年度（千円）		平成２９年度（千円）	
基準財政収入額		2,344,604		2,428,467	
基準財政需要額		2,867,266		2,878,931	
標準税収入額等		2,998,373		3,115,291	
標準財政規模		3,883,061		3,866,847	
財政力指数		0.84		0.85	
実質収支比率（％）		8.6		7.3	
公債費負担比率（％）		3.9		4.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（％）	-		-	
	連結実質赤字比率（％）	-		-	
	実質公債費比率（％）	-1.4		-0.5	
	将来負担比率（％）	-		-	
積立金現在高	財調	1,331,963		1,301,555	
	減債	-		-	
	特定目的	415,903		441,915	
地方債現在高		2,310,854		2,156,425	
債務負担行為額（支出予定額）	物件等購入	-		-	
	保証・補償	-		-	
	その他	-		-	
	実質的なもの	-		-	
収益事業収入		-		-	
土地開発基金現在高		-		-	
徴収率（％）〔現年・計〕	合計	99.3	98.0	99.4	98.0
	市町村民税	98.8	96.9	98.9	96.7
	純固定資産税	99.6	98.6	99.7	98.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	11,171 人
	２２年国調	11,676 人
	増減率	-4.3 %
面積		37.75 k㎡
人口密度		296 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	11,227 人	11,101 人
30. 1. 1	11,249 人	11,175 人
増減率	-0.2 %	-0.7 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	157	162
	3.0	3.0
第２次	1,306	1,410
	25.2	26.0
第３次	3,728	3,846
	71.8	71.0

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	3634 松田町	Ⅲ－２
	地方交付税種地	2－4

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,559,277	31.6	1,559,277	58.4
地方譲与税	26,576	0.5	26,576	1.0
利子割交付金	1,754	0.0	1,754	0.1
配当割交付金	7,340	0.1	7,340	0.3
株式等譲渡所得割交付金	6,405	0.1	6,405	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	191,867	3.9	191,867	7.2
ゴルフ場利用税交付金	50,320	1.0	50,320	1.9
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	14,120	0.3	14,120	0.5
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	8,173	0.2	8,173	0.3
地方交付税	843,170	17.1	753,602	28.2
内訳 普通交付税	753,602	15.3	753,602	28.2
特別交付税	89,504	1.8	－	－
震災復興特別交付税	64	0.0	－	－
（一般財源計）	2,709,002	55.0	2,619,434	98.2
交通安全対策特別交付金	1,801	0.0	1,801	0.1
分担金・負担金	59,156	1.2	－	－
使用料	57,840	1.2	1,056	0.0
手数料	8,340	0.2	－	－
国庫支出金	678,121	13.8	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	292,448	5.9	－	－
財産収入	41,301	0.8	39,414	1.5
寄附金	99,964	2.0	－	－
繰入金	13,922	0.3	－	－
繰越金	206,173	4.2	－	－
諸収入	83,532	1.7	6,428	0.2
地方債	678,300	13.8	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	189,500	3.8	－	－
歳入合計	4,929,900	100.0	2,668,133	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,559,277	100.0	－
法定普通税	1,559,277	100.0	－
市町村民税	705,211	45.2	－
内訳 個人均等割	19,997	1.3	－
所得割	587,296	37.7	－
法人均等割	31,482	2.0	－
法人税割	66,436	4.3	－
固定資産税	776,553	49.8	－
うち純固定資産税	776,260	49.8	－
軽自動車税	26,093	1.7	－
市町村たばこ税	51,420	3.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,559,277	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	4,929,900	4,600,811
歳出総額	4,742,932	4,294,638
歳入歳出差引	186,968	306,173
翌年度に繰越すべき財源	38,351	12,862
実質収支	148,617	293,311
単年度収支	-144,694	94,747
積立金	14	16
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	10,000
実質単年度収支	-144,680	84,763

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	95	278,730	2,934
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	1	*	*
教育公務員	9	26,838	2,982
臨時職員	－	－	－
合計	104	305,568	2,938
ラスパイレス指数			97.8

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	18.04.01	7,470
副市区町村長	1	18.04.01	6,130
教育長	1	18.04.01	5,820
議会議長	1	15.04.01	3,500
議会副議長	1	15.04.01	2,700
議会議員	10	15.04.01	2,500

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	906,699	19.1	853,173	847,707	29.7
うち職員給	541,197	11.4	490,869	－	－
扶助費	617,012	13.0	181,149	180,671	6.3
公債費	367,570	7.7	363,444	363,444	12.7
内訳 元利償還金 元金	338,977	7.1	334,882	334,882	11.7
利子	28,593	0.6	28,562	28,562	1.0
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	1,891,281	39.9	1,397,766	1,391,822	48.7
物件費	770,542	16.2	595,026	383,063	13.4
維持補修費	13,578	0.3	13,184	13,093	0.5
補助費等	483,149	10.2	459,916	422,733	14.8
うち一部事務組合負担金	123,104	2.6	117,902	117,829	4.1
繰出金	561,474	11.8	498,280	426,136	14.9
積立金	40,530	0.9	30,000	－	－
投資・出資金・貸付金	5,000	0.1	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	977,378	20.6	96,218		
うち人件費	34,032	0.7	34,032		
内訳 普通建設事業費	977,378	20.6	96,218		
うち補助	826,423	17.4	54,374		
うち単独	150,955	3.2	41,844		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	4,742,932	100.0	3,090,390		

経常経費充当一般財源等計	2,636,847 千円
経常収支比率	92.3 %（98.8 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	3,269,664 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	85,057	1.8	－	85,057
総務費	826,574	17.4	101,333	643,710
民生費	1,219,455	25.7	－	685,644
衛生費	385,532	8.1	97,775	269,879
労働費	7,868	0.2	－	2,868
農林水産業費	108,601	2.3	10,510	80,292
商工費	93,254	2.0	2,081	64,897
土木費	977,957	20.6	736,057	267,893
消防費	213,600	4.5	5,479	205,846
教育費	457,464	9.6	24,143	420,860
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	367,570	7.7	－	363,444
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	4,742,932	100.0	977,378	3,090,390

繰出合計	561,474	
公営事業会計 下水道	129,200	
簡易水道	17,000	
上水道	－	
工業用水道	－	
国民健康保険事業会計	96,380	
その他	318,894	

国民健康保険の状況 実質収支	39,209	
再差引収支	26,762	
加入世帯数（世帯）	1,664	
被保険者数（人）	2,563	
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	107	
国庫支出金	－	
保険給付費	376	

区分	平成３０年度(千円)	平成２９年度(千円)
基準財政収入額	1,528,903	1,452,286
基準財政需要額	2,282,505	2,244,135
標準税収入額等	1,962,151	1,858,885
標準財政規模	2,905,399	2,828,361
財政力指数	0.65	0.65
実質収支比率（%）	5.1	10.4
公債費負担比率（%）	11.1	10.0
健全判断比率 実質赤字比率（%）	－	－
連結実質赤字比率（%）	－	－
実質公債費比率（%）	5.6	5.7
将来負担比率（%）	61.7	56.8
積立金現在高 財調	354,654	254,640
減債	785	785
特定目的	321,363	294,769
地方債現在高	4,285,359	3,946,036
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	478,047	－
保証・補償	－	－
その他	3,348,344	1,498,742
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	366,857	366,851
徴収率（%）現年・計 合計	99.0 95.1	99.1 95.4
市町村民税	99.0 96.9	99.1 97.2
純固定資産税	99.0 93.2	99.0 93.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口			
	２７年国調	10,724	人
	２２年国調	11,764	人
	増減率	-8.8	%
面積		224.61	km²
人口密度		48	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	10,308 人	10,232 人
30. 1. 1	10,583 人	10,514 人
増減率	-2.6 %	-2.7 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	353	362
	6.8	6.3
第２次	1,520	1,762
	29.4	30.6
第３次	3,292	3,637
	63.7	63.1

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	3642 山北町	Ⅲ－２
		地方交付税種地 2－3

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,745,059	33.1	1,739,867	56.3
地方譲与税	32,977	0.6	32,977	1.1
利子割交付金	1,520	0.0	1,520	0.0
配当割交付金	6,342	0.1	6,342	0.2
株式等譲渡所得割交付金	5,497	0.1	5,497	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	196,799	3.7	196,799	6.4
ゴルフ場利用税交付金	14,211	0.3	14,211	0.5
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	17,517	0.3	17,517	0.6
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	3,851	0.1	3,851	0.1
地方交付税	1,185,806	22.5	1,059,780	34.3
内訳 普通交付税	1,059,780	20.1	1,059,780	34.3
特別交付税	126,026	2.4	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	3,209,579	61.0	3,078,361	99.6
交通安全対策特別交付金	1,901	0.0	1,901	0.1
分担金・負担金	45,306	0.9	－	－
使用料	155,449	3.0	3,443	0.1
手数料	11,433	0.2	－	－
国庫支出金	306,674	5.8	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	299,076	5.7	－	－
財産収入	29,705	0.6	7,918	0.3
寄附金	527,339	10.0	－	－
繰入金	74,510	1.4	－	－
繰越金	194,090	3.7	－	－
諸収入	83,935	1.6	1	0.0
地方債	325,837	6.2	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	245,837	4.7	－	－
歳入合計	5,264,834	100.0	3,091,624	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,741,299	99.8	－
法定普通税	1,736,107	99.5	－
市町村民税	673,073	38.6	－
内訳 個人均等割	19,338	1.1	－
所得割	502,511	28.8	－
法人均等割	31,163	1.8	－
法人税割	120,061	6.9	－
固定資産税	985,532	56.5	－
うち純固定資産税	857,323	49.1	－
軽自動車税	33,179	1.9	－
市町村たばこ税	44,323	2.5	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	5,192	0.3	－
目的税	3,760	0.2	－
法定目的税	3,760	0.2	－
内訳 入湯税	3,760	0.2	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,745,059	100.0	－

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	○
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	5,264,834	5,372,619
歳出総額	5,068,742	5,178,524
歳入歳出差引	196,092	194,095
翌年度に繰越すべき財源	2,217	5,273
実質収支	193,875	188,822
単年度収支	5,053	14,745
積立金	6,789	650
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	－	－
実質単年度収支	11,842	15,395

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	133	401,394	3,018
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	－	－	－
教育公務員	6	18,342	3,057
臨時職員	－	－	－
合計	139	419,736	3,020
ラスパイレス指数			100.9

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
常備消防	×	議会会議	×
事務機共同	×	小学校	×
税務事務	×	中学校	×
老人福祉	×	その他	○
伝染病	×		

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	26.08.01	7,690
副市区町村長	1	19.04.01	6,300
教育長	1	19.04.01	5,830
議会議長	1	15.05.01	3,560
議会副議長	1	15.05.01	2,790
議会議員	12	19.04.22	2,550

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	1,204,785	23.8	1,149,722	1,123,325	33.7
うち職員給	787,726	15.5	738,721	－	－
扶助費	465,793	9.2	144,538	144,538	4.3
公債費	400,706	7.9	397,781	397,781	11.9
内訳 元利償還金 元金	371,065	7.3	368,725	368,725	11.0
利子	29,641	0.6	29,056	29,056	0.9
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	2,071,284	40.9	1,692,041	1,665,644	49.9
物件費	978,097	19.3	715,653	433,235	13.0
維持補修費	40,414	0.8	32,251	31,491	0.9
補助費等	814,445	16.1	729,992	364,664	10.9
うち一部事務組合負担金	163,211	3.2	162,984	117,815	3.5
繰出金	559,114	11.0	492,264	407,028	12.2
積立金	213,780	4.2	206,342	－	－
投資・出資金・貸付金	540	0.0	380	380	0.0
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	391,068	7.7	200,604		
うち人件費	4,524	0.1	4,524		
内訳 普通建設事業費	373,198	7.4	182,734		
うち補助	95,536	1.9	19,238		
うち単独	271,699	5.4	157,533		
災害復旧事業費	17,870	0.4	17,870		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	5,068,742	100.0	4,069,527		

経常経費充当一般財源等計	2,902,442 千円
経常収支比率	87.0 %（93.9 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	4,265,619 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	98,602	1.9	－	98,602
総務費	1,402,970	27.7	37,322	1,293,137
民生費	1,241,016	24.5	454	761,088
衛生費	419,331	8.3	－	356,910
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	140,691	2.8	33,263	97,026
商工費	111,079	2.2	688	83,072
土木費	469,105	9.3	199,333	331,058
消防費	240,647	4.7	32,584	198,733
教育費	526,725	10.4	69,554	434,250
災害復旧費	17,870	0.4	－	17,870
公債費	400,706	7.9	－	397,781
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	5,068,742	100.0	373,198	4,069,527

繰出の状況 公営事業等への出 合計	559,879	
下水道	112,420	
上水道	765	
工業用水道	－	
交通	－	
国民健康保険	89,514	
その他	357,180	
国民健康保険事業の状況 実質収支	30,706	
再差引収支	26,205	
加入世帯数（世帯）	1,755	
被保険者数（人）	2,735	
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	107	
国庫支出金	－	
保険給付費	379	

区分	平成３０年度(千円)	平成２９年度(千円)
基準財政収入額	1,545,168	1,578,517
基準財政需要額	2,605,817	2,619,423
標準税収入額等	1,982,264	2,025,125
標準財政規模	3,287,881	3,316,637
財政力指数	0.60	0.61
実質収支比率（％）	5.9	5.7
公債費負担比率（％）	9.3	8.8
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	7.3	7.3
将来負担比率（％）	57.6	69.8
積立金現在高 財調	602,327	595,538
減債	3,821	3,821
特定目的	739,062	581,892
地方債現在高	4,448,807	4,494,035
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	1,598,824	1,697,634
保証・補償	－	－
その他	164,812	234,738
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	2,253	2,253

徴収率（％）現年・計				
合計	99.3	97.3	99.0	96.9
市町村民税	99.4	98.4	99.3	97.8
純固定資産税	99.0	95.9	98.5	95.7

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口	２７年国調	17,013 人
	２２年国調	16,369 人
	増減率	3.9 %
面積		6.55 k㎡
人口密度		2,597 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	17,744 人	17,612 人
30. 1. 1	17,460 人	17,340 人
増減率	1.6 %	1.6 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	209	225
	2.6	2.9
第２次	2,431	2,422
	30.5	31.3
第３次	5,337	5,096
	66.9	65.8

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅳ－２
14 神奈川県	3669 開成町	地方交付税種地	２－４

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	3,078,211	49.3	3,078,211	86.0
地方譲与税	37,834	0.6	37,834	1.1
利子割交付金	2,887	0.0	2,887	0.1
配当割交付金	12,125	0.2	12,125	0.3
株式等譲渡所得割交付金	10,652	0.2	10,652	0.3
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	302,808	4.8	302,808	8.5
ゴルフ場利用税交付金	－	－	－	－
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	20,099	0.3	20,099	0.6
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	20,245	0.3	20,245	0.6
地方交付税	120,040	1.9	87,569	2.4
内訳 普通交付税	87,569	1.4	87,569	2.4
特別交付税	32,471	0.5	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	3,604,901	57.7	3,572,430	99.8
交通安全対策特別交付金	2,225	0.0	2,225	0.1
分担金・負担金	140,470	2.2	－	－
使用料	26,876	0.4	4,102	0.1
手数料	13,104	0.2	－	－
国庫支出金	579,848	9.3	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	374,782	6.0	－	－
財産収入	2,146	0.0	1,397	0.0
寄附金	272,461	4.4	－	－
繰入金	422,328	6.8	－	－
繰越金	316,004	5.1	－	－
諸収入	152,498	2.4	2	0.0
地方債	340,600	5.5	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	78,600	1.3	－	－
歳入合計	6,248,243	100.0	3,580,156	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	3,078,211	100.0	67,424
法定普通税	3,078,211	100.0	67,424
市町村民税	1,501,757	48.8	67,424
内訳 個人均等割	30,820	1.0	－
所得割	1,039,112	33.8	－
法人均等割	46,885	1.5	－
法人税割	384,940	12.5	67,424
固定資産税	1,429,440	46.4	－
うち純固定資産税	1,429,306	46.4	－
軽自動車税	35,358	1.1	－
市町村たばこ税	111,656	3.6	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	3,078,211	100.0	67,424

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	6,248,243	5,929,291
歳出総額	5,892,964	5,613,287
歳入歳出差引	355,279	316,004
翌年度に繰越すべき財源	65,516	5,807
実質収支	289,763	310,197
単年度収支	-20,434	82,485
積立金	280,075	250,078
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	250,000	－
実質単年度収支	9,641	332,563

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	99	296,208	2,992
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	5	12,470	2,494
教育公務員	12	34,865	2,905
臨時職員	－	－	－
合計	111	331,073	2,983
ラスパイレス指数			100.7

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	○
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	21.04.01	7,500
副市区町村長	1	21.04.01	6,370
教育長	1	21.04.01	5,930
議会議長	1	5.10.01	3,700
議会副議長	1	5.10.01	2,900
議会議員	10	5.10.01	2,600

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	957,816	16.3	911,877	911,601	24.9
うち職員給	607,287	10.3	564,871	－	－
扶助費	1,150,226	19.5	301,119	301,119	8.2
公債費	446,982	7.6	446,982	446,982	12.2
内訳 元利償還金 元金	398,068	6.8	398,068	398,068	10.9
利子	48,914	0.8	48,914	48,914	1.3
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	2,555,024	43.4	1,659,978	1,659,702	45.4
物件費	1,041,719	17.7	837,969	660,894	18.1
維持補修費	10,253	0.2	10,253	10,253	0.3
補助費等	673,674	11.4	652,222	627,580	17.2
うち一部事務組合負担金	182,027	3.1	180,919	180,919	4.9
繰出金	608,470	10.3	541,250	412,867	11.3
積立金	315,020	5.3	310,090	－	－
投資・出資金・貸付金	6,600	0.1	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	682,204	11.6	213,116		
うち人件費	34,018	0.6	34,018		
内訳 普通建設事業費	682,204	11.6	213,116		
うち補助	124,734	2.1	53,194		
うち単独	557,470	9.5	159,922		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	5,892,964	100.0	4,224,878		

経常経費充当一般財源等計	3,371,296 千円
経常収支比率	92.1 %（94.2 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	4,580,157 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	90,414	1.5	－	90,394
総務費	1,530,249	26.0	446,520	1,099,008
民生費	1,804,709	30.6	998	835,808
衛生費	440,398	7.5	475	416,933
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	66,531	1.1	8,308	55,206
商工費	127,304	2.2	57,465	89,440
土木費	404,320	6.9	96,638	373,390
消防費	314,740	5.3	11,923	304,373
教育費	667,317	11.3	59,877	513,344
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	446,982	7.6	－	446,982
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	5,892,964	100.0	682,204	4,224,878

区分	決算額
繰出金 合計	610,924
営下水道	208,165
業上水道	2,454
工業用水道	－
等交通	－
国民健康保険	103,015
出その他	297,290

国民健康保険事業の状況	
実質収支	45,596
再差引収支	45,596
加入世帯数（世帯）	2,015
被保険者数（人）	3,212
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	105
国庫支出金	－
保険給付費	342

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	2,857,324	2,486,374
基準財政需要額	2,944,893	2,752,238
標準税収入額等	3,695,534	3,201,876
標準財政規模	3,861,784	3,667,916
財政力指数	0.92	0.89
実質収支比率（％）	7.5	8.5
公債費負担比率（％）	9.8	9.6
判断比率 健全化 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	6.2	6.7
将来負担比率（％）	28.4	30.5
積立金現在高 財調	579,657	549,582
減債	12,893	12,879
特定目的	806,841	939,497
地方債現在高	5,351,002	5,408,470
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	279,320	299,784
保証・補償	－	－
その他	622,975	611,398
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％）・計	平成３０年度		平成２９年度	
合計	99.7	98.7	99.6	98.6
市町村民税	99.7	98.7	99.7	98.5
純固定資産税	99.6	98.6	99.5	98.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(－)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口			
	２７年国調	11,786	人
	２２年国調	13,853	人
	増減率	-14.9	%
面積		92.86	k㎡
人口密度		127	人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	11,655 人	11,162 人
30. 1. 1	11,968 人	11,570 人
増減率	-2.6 %	-3.5 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	72	50
	1.1	0.6
第２次	634	725
	9.8	8.9
第３次	5,784	7,400
	89.1	90.5

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅲ－２
14 神奈川県	3821 箱根町	地方交付税種地	１－２

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	6,507,696	56.1	6,000,298	91.7
地方譲与税	39,912	0.3	39,912	0.6
利子割交付金	2,025	0.0	2,025	0.0
配当割交付金	8,500	0.1	8,500	0.1
株式等譲渡所得割交付金	7,464	0.1	7,464	0.1
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	331,024	2.9	331,024	5.1
ゴルフ場利用税交付金	99,223	0.9	99,223	1.5
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	21,181	0.2	21,181	0.3
軽油引取税交付金	-	-	-	-
地方特例交付金	2,289	0.0	2,289	0.0
地方交付税	48,176	0.4	-	-
内訳 普通交付税	-	-	-	-
特別交付税	48,176	0.4	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	7,067,490	60.9	6,511,916	99.6
交通安全対策特別交付金	3,021	0.0	3,021	0.0
分担金・負担金	37,691	0.3	-	-
使用料	270,913	2.3	25,826	0.4
手数料	188,772	1.6	-	-
国庫支出金	491,005	4.2	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	433,212	3.7	-	-
財産収入	36,403	0.3	15	0.0
寄附金	485,948	4.2	-	-
繰入金	276,899	2.4	-	-
繰越金	462,829	4.0	-	-
諸収入	94,160	0.8	11	0.0
地方債	1,754,200	15.1	-	-
うち減収補塡債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	-	-	-	-
歳入合計	11,602,543	100.0	6,540,789	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	5,823,974	89.5	507,398
法定普通税	5,823,974	89.5	507,398
市町村民税	1,071,257	16.5	-
内訳 個人均等割	38,574	0.6	-
所得割	683,362	10.5	-
法人均等割	189,263	2.9	-
法人税割	160,058	2.5	-
固定資産税	4,571,026	70.2	507,398
うち純固定資産税	4,508,394	69.3	507,398
軽自動車税	26,483	0.4	-
市町村たばこ税	155,208	2.4	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	683,722	10.5	-
法定目的税	683,722	10.5	-
内訳 入湯税	683,722	10.5	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	6,507,696	100.0	507,398

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	11,602,543	10,369,668
歳出総額	11,147,709	9,906,839
歳入歳出差引	454,834	462,829
翌年度に繰越すべき財源	9,682	10,331
実質収支	445,152	452,498
単年度収支	-7,346	17,778
積立金	643,862	631,263
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	273,394	131,554
実質単年度収支	363,122	517,487

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	329	1,009,701	3,069
うち消防職員	92	288,604	3,137
うち技能労務員	6	16,638	2,773
教育公務員	4	13,696	3,424
臨時職員	-	-	-
合計	333	1,023,397	3,073
ラスパイレス指数			100.9

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	×
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	29.04.01	8,550
副市区町村長	1	29.04.01	6,800
教育長	1	30.04.01	6,300
議会議長	1	29.04.01	4,080
議会副議長	1	29.04.01	3,280
議会議員	12	29.04.01	3,060

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,817,327	25.3	2,713,092	2,708,543	41.4
うち職員給	1,972,751	17.7	1,873,484	-	-
扶助費	508,078	4.6	215,389	214,710	3.3
公債費	786,349	7.1	779,199	779,199	11.9
内訳 元利償還金 元金	746,297	6.7	740,077	740,077	11.3
利子	40,052	0.4	39,122	39,122	0.6
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	4,111,754	36.9	3,707,680	3,702,462	56.6
物件費	2,305,395	20.7	1,882,647	1,309,726	20.0
維持補修費	361,728	3.2	311,592	292,744	4.5
補助費等	810,713	7.3	700,991	398,172	6.1
うち一部事務組合負担金	36,255	0.3	36,255	36,255	0.6
繰出金	504,897	4.5	430,338	424,523	6.5
積立金	648,888	5.8	643,951	-	-
投資・出資金・貸付金	9,826	0.1	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	2,394,508	21.5	320,937		
うち人件費	6,960	0.1	6,960		
内訳 普通建設事業費	2,394,508	21.5	320,937		
うち補助	1,642,537	14.7	111,596		
うち単独	751,971	6.7	209,341		
災害復旧事業費	-	-	-		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	11,147,709	100.0	7,998,136		

経常経費充当一般財源等計	6,127,617 千円
経常収支比率	93.7 %（93.7 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	8,452,970 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	123,071	1.1	-	123,071
総務費	2,240,936	20.1	68,650	2,093,565
民生費	1,456,216	13.1	-	1,026,695
衛生費	1,162,138	10.4	106,737	869,113
労働費	2,342	0.0	-	342
農林水産業費	137,597	1.2	50,866	34,154
商工費	518,857	4.7	37,877	471,814
土木費	763,401	6.8	138,507	693,793
消防費	1,225,718	11.0	278,647	893,551
教育費	2,731,084	24.5	1,713,224	1,012,839
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	786,349	7.1	-	779,199
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	11,147,709	100.0	2,394,508	7,998,136

区分	決算額
繰出合計	826,200
公営事業会計への繰出の状況 下水道	320,120
上水道	1,183
工業用水道	-
交通	-
国民健康保険	136,367
その他	368,530

国民健康保険事業の状況	
実質収支	71,784
再差引収支	68,151
加入世帯数（世帯）	2,143
被保険者数（人）	3,015
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	106
国庫支出金	-
保険給付費	308

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	4,415,501	4,340,546
基準財政需要額	3,046,715	3,079,938
標準税収入額等	5,823,736	5,692,484
標準財政規模	5,823,736	5,692,484
財政力指数	1.42	1.40
実質収支比率（%）	7.6	7.9
公債費負担比率（%）	9.2	10.5
判断比率 全 実質赤字比率（%）	-	-
連結実質赤字比率（%）	-	-
実質公債費比率（%）	11.6	12.8
将来負担比率（%）	83.9	85.6
積立金現在高 財調	1,741,931	1,371,463
減債	-	-
特定目的	494,319	492,798
地方債現在高	6,968,949	5,961,046
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	13,734	36,543
保証・補償	-	-
その他	503,391	480,582
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	-	-

徴収率（%）年・計	平成３０年度	平成２９年度
合計	98.8 95.1	98.9 94.4
市町村民税	98.0 95.8	98.2 94.8
純固定資産税	98.9 94.2	98.8 93.3

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	7,333	人
２２年国調	8,212	人
増減率	-10.7	%
面積	7.05	k㎡
人口密度	1,040	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	7,334	人	7,279	人
30. 1. 1	7,457	人	7,406	人
増減率	-1.6	%	-1.7	%

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	101	123
	2.9	3.1
第２次	720	868
	21.0	22.1
第３次	2,603	2,930
	76.0	74.7

都道府県名	団体名	市町村類型	Ⅱ－２
14 神奈川県	3839 真鶴町	地方交付税種地	２－３

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	920,571	25.1	920,571	45.0
地方譲与税	19,089	0.5	19,089	0.9
利子割交付金	1,000	0.0	1,000	0.0
配当割交付金	4,183	0.1	4,183	0.2
株式等譲渡所得割交付金	3,648	0.1	3,648	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	114,244	3.1	114,244	5.6
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	10,116	0.3	10,116	0.5
軽油引取税交付金	-	-	-	-
地方特例交付金	2,347	0.1	2,347	0.1
地方交付税	1,094,534	29.9	915,654	44.8
内訳 普通交付税	915,654	25.0	915,654	44.8
特別交付税	178,880	4.9	-	-
震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	2,169,732	59.2	1,990,852	97.3
交通安全対策特別交付金	827	0.0	827	0.0
分担金・負担金	56,900	1.6	-	-
使用料	35,686	1.0	3,405	0.2
手数料	5,438	0.1	-	-
国庫支出金	240,648	6.6	-	-
国有提供交付金	-	-	-	-
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	219,704	6.0	-	-
財産収入	107,279	2.9	50,336	2.5
寄附金	11,009	0.3	-	-
繰入金	42,345	1.2	-	-
繰越金	282,382	7.7	-	-
諸収入	58,158	1.6	281	0.0
地方債	433,700	11.8	-	-
うち減収補塡債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	80,000	2.2	-	-
歳入合計	3,663,808	100.0	2,045,701	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	920,571	100.0	-
法定普通税	920,571	100.0	-
市町村民税	371,435	40.3	-
内訳 個人均等割	13,961	1.5	-
所得割	331,125	36.0	-
法人均等割	18,539	2.0	-
法人税割	7,810	0.8	-
固定資産税	490,812	53.3	-
うち純固定資産税	490,812	53.3	-
軽自動車税	15,464	1.7	-
市町村たばこ税	42,860	4.7	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	-	-	-
法定目的税	-	-	-
内訳 入湯税	-	-	-
事業所税	-	-	-
都市計画税	-	-	-
水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	920,571	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	○
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	3,663,808	3,561,723
歳出総額	3,447,322	3,279,341
歳入歳出差引	216,486	282,382
翌年度に繰越すべき財源	292	1,362
実質収支	216,194	281,020
単年度収支	-64,826	30,994
積立金	30,000	9,101
繰上償還金	-	-
積立金取崩し額	-	-
実質単年度収支	-34,826	40,095

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等 一般職員	77	226,072	2,936
うち消防職員	-	-	-
うち技能労務員	1	*	*
教育公務員	4	13,607	3,402
臨時職員	-	-	-
合計	81	239,679	2,959
ラスパイレス指数			91.8

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	27.04.01	5,810
副市区町村長	1	27.04.01	5,280
教育長	1	27.04.01	5,000
議会議長	1	24.04.01	3,370
議会副議長	1	24.04.01	2,570
議会議員	9	24.04.01	2,420

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	651,653	18.9	614,889	614,889	28.9
うち職員給	413,896	12.0	379,259	-	-
扶助費	394,092	11.4	115,688	72,188	3.4
公債費	297,172	8.6	291,977	291,977	13.7
内訳 元利償還金 元金	268,673	7.8	264,047	264,047	12.4
利子	28,499	0.8	27,930	27,930	1.3
一時借入金利子	-	-	-	-	-
（義務的経費計）	1,342,917	39.0	1,022,554	979,054	46.1
物件費	570,224	16.5	389,540	286,478	13.5
維持補修費	30,317	0.9	22,376	22,370	1.1
補助費等	749,348	21.7	471,949	395,012	18.6
うち一部事務組合負担金	411,303	11.9	193,902	188,572	8.9
繰出金	523,770	15.2	460,249	341,897	16.1
積立金	73,979	2.1	60,428	-	-
投資・出資金・貸付金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	156,767	4.5	20,568		
うち人件費	4,496	0.1	4,496		
内訳 普通建設事業費	154,330	4.5	18,131		
うち補助	28,098	0.8	5,753		
うち単独	126,232	3.7	12,378		
災害復旧事業費	2,437	0.1	2,437		
失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	3,447,322	100.0	2,447,664		

経常経費充当一般財源等計	
	2,024,811 千円
経常収支比率	
	95.3 %（99.0 %）
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	2,664,150 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	77,423	2.2	438	77,423
総務費	615,615	17.9	10,505	483,270
民生費	837,778	24.3	599	485,049
衛生費	654,138	19.0	14,329	392,577
労働費	-	-	-	-
農林水産業費	76,078	2.2	22,977	23,315
商工費	86,800	2.5	-	69,033
土木費	301,110	8.7	96,822	159,709
消防費	183,153	5.3	5,662	175,192
教育費	315,618	9.2	2,998	287,682
災害復旧費	2,437	0.1	-	2,437
公債費	297,172	8.6	-	291,977
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	3,447,322	100.0	154,330	2,447,664

区分	決算額
繰出金 合計	525,792
営下水道	93,362
事上水道	2,022
業介護サービス	1,472
等工業用水道	-
へ国民健康保険	155,373
出その他	273,563

国民健康保険事業の状況	
実質収支	77,298
再差引収支	73,376
加入世帯数（世帯）	1,401
被保険者数（人）	2,227
被保険者1人当り 保険税（料）収入額	108
国庫支出金	-
保険給付費	376

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	833,294	835,182
基準財政需要額	1,768,251	1,753,196
標準税収入額等	1,067,657	1,064,124
標準財政規模	2,111,804	2,116,637
財政力指数	0.48	0.49
実質収支比率（％）	10.2	13.3
公債費負担比率（％）	11.0	9.9
判断比率 全 実質赤字比率（％）	-	-
連結実質赤字比率（％）	-	-
実質公債費比率（％）	9.7	8.4
将来負担比率（％）	153.0	158.6
積立金現在高 財調	350,000	320,000
減債	1	1
特定目的	107,709	77,971
地方債現在高	3,234,341	3,069,314
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	-	-
保証・補償	-	-
その他	1,071,404	965,332
実質的なもの	-	-
収益事業収入	-	-
土地開発基金現在高	-	-

徴収率（％）	平成３０年度	平成２９年度
合計	98.0 92.1	97.8 91.3
市町村民税	98.1 92.3	98.4 91.7
純固定資産税	97.7 91.4	97.3 90.2

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	25,026	人
２２年国調	26,848	人
増減率	-6.8	％
面積	40.97	㎢
人口密度	611	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	25,220	人	24,881	人
30. 1. 1	25,453	人	25,162	人
増減率	-0.9	％	-1.1	％

産業構造 区分	２７年国調	２２年国調
第１次	359	415
	3.2	3.4
第２次	1,872	2,122
	16.9	17.4
第３次	8,817	9,626
	79.8	79.1

都道府県名	団体名	市町村類型	Ｖ－２
14	3847	地方交付税種地	2 - 3
神奈川県	湯河原町		

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	3,815,763	37.6	3,504,128	65.9
地方譲与税	61,631	0.6	61,631	1.2
利子割交付金	3,474	0.0	3,474	0.1
配当割交付金	14,522	0.1	14,522	0.3
株式等譲渡所得割交付金	12,655	0.1	12,655	0.2
分離課税所得割交付金	-	-	-	-
道府県民税所得割臨時交付金	-	-	-	-
地方消費税交付金	427,114	4.2	427,114	8.0
ゴルフ場利用税交付金	7,532	0.1	7,532	0.1
特別地方消費税交付金	-	-	-	-
自動車取得税交付金	32,714	0.3	32,714	0.6
軽油引取税交付金	-	-	-	-
地方特例交付金	10,296	0.1	10,296	0.2
地方交付税	1,412,139	13.9	1,165,051	21.9
内訳 普通交付税	1,165,051	11.5	1,165,051	21.9
内訳 特別交付税	247,088	2.4	-	-
内訳 震災復興特別交付税	-	-	-	-
（一般財源計）	5,797,840	57.1	5,239,117	98.5
交通安全対策特別交付金	3,218	0.0	3,218	0.1
分担金・負担金	236,217	2.3	-	-
使用料	184,608	1.8	46,167	0.9
手数料	16,800	0.2	-	-
国庫支出金	677,733	6.7	-	-
国有提供交付金（特別区財調交付金）	-	-	-	-
都道府県支出金	567,468	5.6	-	-
財産収入	50,976	0.5	31,705	0.6
寄附金	247,731	2.4	-	-
繰入金	614,074	6.1	-	-
繰越金	252,097	2.5	-	-
諸収入	155,446	1.5	-	-
地方債	1,343,900	13.2	-	-
うち減収補填債（特例分）	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	407,100	4.0	-	-
歳入合計	10,148,108	100.0	5,320,207	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	3,404,258	89.2	-
法定普通税	3,404,258	89.2	-
市町村民税	1,341,102	35.1	-
内訳 個人均等割	49,654	1.3	-
内訳 所得割	1,146,130	30.0	-
内訳 法人均等割	81,403	2.1	-
内訳 法人税割	63,915	1.7	-
固定資産税	1,795,063	47.0	-
うち純固定資産税	1,794,858	47.0	-
軽自動車税	52,017	1.4	-
市町村たばこ税	216,076	5.7	-
鉱産税	-	-	-
特別土地保有税	-	-	-
法定外普通税	-	-	-
目的税	411,505	10.8	-
法定目的税	411,505	10.8	-
内訳 入湯税	99,870	2.6	-
内訳 事業所税	-	-	-
内訳 都市計画税	311,635	8.2	-
内訳 水利地益税等	-	-	-
法定外目的税	-	-	-
旧法による税	-	-	-
合計	3,815,763	100.0	-

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	×
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	×

区分		平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況	歳入総額	10,148,108	10,475,191
	歳出総額	9,786,770	10,223,094
	歳入歳出差引	361,338	252,097
	翌年度に繰越すべき財源	82,744	139,599
	実質収支	278,594	112,498
	単年度収支	166,096	-309,931
	積立金	25,142	209,174
	繰上償還金	-	-
	積立金取崩し額	55,000	-
	実質単年度収支	136,238	-100,757

区分		職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員等	一般職員	284	844,616	2,974
	うち消防職員	76	211,660	2,785
	うち技能労務員	13	41,769	3,213
	教育公務員	4	13,290	3,323
	臨時職員	-	-	-
	合計	288	857,906	2,979
ラスパイレス指数				98.2

一部事務組合加入の状況			
議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	19.07.01	5,920
副市区町村長	1	23.07.01	5,400
教育長	1	23.07.01	5,000
議会議長	1	24.04.01	4,200
議会副議長	1	24.04.01	3,600
議会議員	12	24.04.01	3,200

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	2,218,365	22.7	1,954,617	1,930,238	33.7
うち職員給	1,549,874	15.8	1,312,899	-	-
扶助費	944,936	9.7	319,237	319,187	5.6
公債費	635,659	6.5	635,659	635,659	11.1
内訳 元利償還金 元金	578,955	5.9	578,955	578,955	10.1
内訳 元利償還金 利子	56,393	0.6	56,393	56,393	1.0
内訳 一時借入金利子	311	0.0	311	311	0.0
（義務的経費計）	3,798,960	38.8	2,909,513	2,885,084	50.4
物件費	1,598,835	16.3	1,135,034	944,616	16.5
維持補修費	60,704	0.6	44,706	44,706	0.8
補助費等	1,516,370	15.5	1,207,927	859,966	15.0
うち一部事務組合負担金	660,968	6.8	639,913	516,108	9.0
繰出金	984,817	10.1	796,919	783,163	13.7
積立金	276,720	2.8	25,000	-	-
投資・出資金・貸付金	4,000	0.0	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-		
投資的経費	1,546,364	15.8	170,792		
うち人件費	34,982	0.4	34,982		
内訳 普通建設事業費	1,509,557	15.4	167,656		
内訳 うち補助	197,216	2.0	30,295		
内訳 うち単独	1,297,632	13.3	135,852		
内訳 災害復旧事業費	36,807	0.4	3,136		
内訳 失業対策事業費	-	-	-		
歳出合計	9,786,770	100.0	6,289,891		

経常経費充当一般財源等計
5,517,535 千円
経常収支比率
96.3 ％ （ 103.7 ％）
（減収補填債（特例分）及び臨時財政対策債除く）
歳入一般財源等
6,600,189 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（Ａ）	構成比	（Ａ）のうち普通建設事業費	（Ａ）の充当一般財源等
議会費	130,955	1.3	-	130,955
総務費	1,605,167	16.4	77,854	954,906
民生費	2,640,719	27.0	54,584	1,619,129
衛生費	1,068,065	10.9	1,549	994,222
労働費	827	0.0	-	827
農林水産業費	219,972	2.2	92,025	70,179
商工費	389,045	4.0	5,869	250,326
土木費	838,064	8.6	270,238	595,569
消防費	1,515,179	15.5	915,606	454,819
教育費	706,311	7.2	91,832	580,164
災害復旧費	36,807	0.4	-	3,136
公債費	635,659	6.5	-	635,659
諸支出金	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	9,786,770	100.0	1,509,557	6,289,891

公営事業等への繰出	
合計	1,221,817
下水道	237,000
上水道	-
工業用水道	-
交通	-
国民健康保険	222,970
その他	761,847

会計の状況 国民健康保険事業		
実質収支		157,237
再差引収支		148,241
加入世帯数（世帯）		4,638
被保険者数（人）		7,070
被保険者1人当り	保険税(料)収入額	107
	国庫支出金	-
	保険給付費	307

区分		平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額		3,089,600	3,012,360
基準財政需要額		4,246,310	4,217,279
標準税収入額等		3,945,897	3,862,443
標準財政規模		5,518,058	5,502,070
財政力指数		0.72	0.71
実質収支比率（％）		5.0	2.0
公債費負担比率（％）		9.6	9.5
健全化判断比率	実質赤字比率（％）	-	-
	連結実質赤字比率（％）	-	-
	実質公債費比率（％）	2.5	1.6
	将来負担比率（％）	43.4	15.2
積立金現在高	財調	980,288	1,010,146
	減債	2,425	2,425
	特定目的	1,204,175	1,460,631
地方債現在高		9,481,392	8,716,447
債務負担行為額（支出予定額）	物件等購入	621,977	723,864
	保証・補償	-	-
	その他	2,821,473	2,959,104
	実質的なもの	-	-
収益事業収入		-	-
土地開発基金現在高		-	-

徴収率（％）〔現年・計〕	平成30年度 現年	平成30年度 計	平成29年度 現年	平成29年度 計
合計	98.5	89.8	98.3	88.6
市町村民税	98.3	89.4	98.2	87.7
純固定資産税	98.4	88.7	98.2	87.5

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
２７年国調	40,343	人
２２年国調	42,089	人
増減率	-4.1	%
面積	34.28	k㎡
人口密度	1,177	人

区分	住民基本台帳人口		うち日本人	
31. 1. 1	40,500	人	37,908	人
30. 1. 1	40,843	人	38,362	人
増減率	-0.8	%	-1.2	%

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	353	306
	1.8	1.5
第２次	7,747	8,277
	38.9	40.4
第３次	11,828	11,905
	59.4	58.1

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	4011 愛川町	Ｖ－１
	地方交付税種地	２－５

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	7,929,333	60.6	7,498,630	86.7
地方譲与税	113,767	0.9	113,767	1.3
利子割交付金	5,701	0.0	5,701	0.1
配当割交付金	23,893	0.2	23,893	0.3
株式等譲渡所得割交付金	20,915	0.2	20,915	0.2
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	807,963	6.2	807,963	9.3
ゴルフ場利用税交付金	42,151	0.3	42,151	0.5
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	60,502	0.5	60,502	0.7
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	31,898	0.2	31,898	0.4
地方交付税	7,045	0.1	－	－
内訳 普通交付税	－	－	－	－
内訳 特別交付税	7,045	0.1	－	－
内訳 震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	9,043,168	69.2	8,605,420	99.5
交通安全対策特別交付金	6,051	0.0	6,051	0.1
分担金・負担金	33,399	0.3	－	－
使用料	296,557	2.3	32,608	0.4
手数料	86,702	0.7	－	－
国庫支出金	1,153,858	8.8	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	878,450	6.7	－	－
財産収入	3,825	0.0	440	0.0
寄附金	10,586	0.1	－	－
繰入金	135,288	1.0	－	－
繰越金	671,312	5.1	－	－
諸収入	275,359	2.1	103	0.0
地方債	481,300	3.7	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	－	－	－	－
歳入合計	13,075,855	100.0	8,644,622	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	7,498,630	94.6	112,260
法定普通税	7,498,630	94.6	112,260
市町村民税	3,011,079	38.0	112,260
内訳 個人均等割	84,249	1.1	－
内訳 所得割	1,988,132	25.1	－
内訳 法人均等割	167,161	2.1	－
内訳 法人税割	771,537	9.7	112,260
固定資産税	4,049,123	51.1	－
うち純固定資産税	3,826,089	48.3	－
軽自動車税	120,449	1.5	－
市町村たばこ税	317,979	4.0	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	430,703	5.4	－
法定目的税	430,703	5.4	－
内訳 入湯税	－	－	－
内訳 事業所税	－	－	－
内訳 都市計画税	430,703	5.4	－
内訳 水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	7,929,333	100.0	112,260

指定団体等の指定状況	
旧新産	×
旧工特	×
低開発	×
旧産炭	×
山振	×
過疎	×
首都	○
近畿	×
中部	×
財政健全化等	×
指数表選定	○
財源超過	○

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
収支状況 歳入総額	13,075,855	12,696,005
歳出総額	12,491,068	12,024,693
歳入歳出差引	584,787	671,312
翌年度に繰越すべき財源	8,288	15,464
実質収支	576,499	655,848
単年度収支	-79,349	178,180
積立金	246,357	225,955
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	7,376	94,133
実質単年度収支	159,632	310,002

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員 一般職員	334	1,011,018	3,027
うち消防職員	66	194,370	2,945
うち技能労務員	16	48,352	3,022
教育公務員	4	15,104	3,776
臨時職員	－	－	－
等 合計	338	1,026,122	3,036
ラスパイレス指数			101.1

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	23.04.01	8,320
副市区町村長	1	23.04.01	6,800
教育長	1	23.04.01	6,190
議会議長	1	9.01.01	4,450
議会副議長	1	9.01.01	3,720
議会議員	14	23.10.09	3,400

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	3,102,246	24.8	2,902,715	2,808,444	32.5
うち職員給	2,155,688	17.3	1,965,881	－	－
扶助費	2,416,188	19.3	949,835	945,849	10.9
公債費	615,854	4.9	600,307	600,307	6.9
内訳 元利償還金 元金	564,325	4.5	550,988	550,988	6.4
内訳 元利償還金 利子	51,529	0.4	49,319	49,319	0.6
内訳 一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	6,134,288	49.1	4,452,857	4,354,600	50.4
物件費	2,097,669	16.8	1,820,329	1,621,535	18.8
維持補修費	70,242	0.6	55,998	55,823	0.6
補助費等	774,328	6.2	673,584	624,840	7.2
うち一部事務組合負担金	79,365	0.6	79,164	75,335	0.9
繰出金	1,607,910	12.9	1,395,546	1,147,331	13.3
積立金	624,901	5.0	496,305	－	－
投資・出資金・貸付金	180,800	1.4	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	1,000,930	8.0	382,299		
うち人件費	33,269	0.3	33,269		
内訳 普通建設事業費	949,158	7.6	362,556		
内訳 うち補助	100,263	0.8	24,979		
内訳 うち単独	843,128	6.7	331,810		
内訳 災害復旧事業費	51,772	0.4	19,743		
内訳 失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	12,491,068	100.0	9,276,918		

経常経費充当一般財源等計	
	7,804,129 千円
経常収支比率	
90.3 % （ 90.3 %）	
（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）	
歳入一般財源等	
	9,861,705 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（Ａ）	構成比	（Ａ）のうち普通建設事業費	（Ａ）の充当一般財源等
議会費	165,287	1.3	－	165,243
総務費	1,847,743	14.8	114,154	1,693,593
民生費	4,372,160	35.0	25,021	2,572,516
衛生費	1,191,829	9.5	16,733	1,023,526
労働費	142,251	1.1	－	20,851
農林水産業費	204,860	1.6	29,260	137,842
商工費	131,303	1.1	2,942	101,221
土木費	1,590,439	12.7	489,688	1,088,015
消防費	852,680	6.8	212,848	646,048
教育費	1,324,890	10.6	58,512	1,208,013
災害復旧費	51,772	0.4	－	19,743
公債費	615,854	4.9	－	600,307
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	12,491,068	100.0	949,158	9,276,918

区分	決算額（Ａ）
繰出金 公営事業等への出 合計	1,609,570
下水道	374,796
上水道	1,660
工業用水道	－
交通	－
国民健康保険	448,577
その他	784,537

国民健康保険事業の状況	
実質収支	7,730
再差引収支	-130,185
加入世帯数（世帯）	6,663
被保険者数（人）	11,013
被保険者１人当り 保険税（料）収入額	95
被保険者１人当り 国庫支出金	－
被保険者１人当り 保険給付費	317

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	6,533,652	6,336,705
基準財政需要額	6,455,952	6,361,911
標準税収入額等	8,415,665	8,156,640
標準財政規模	8,415,665	8,252,258
財政力指数	1.00	1.00
実質収支比率（％）	6.9	7.9
公債費負担比率（％）	6.1	6.5
判断比率 健全化 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	-2.8	-3.1
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	910,067	671,086
減債	－	－
特定目的	598,091	347,459
地方債現在高	6,783,484	6,866,509
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	54,564	53,555
保証・補償	－	－
その他	43,428	－
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％） 現年・計	平成３０年度		平成２９年度	
合計	98.9	96.2	98.7	95.8
市町村民税	98.5	94.4	98.1	93.3
純固定資産税	99.2	97.2	99.0	97.1

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。
５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。
６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）

平成３０年度 決算状況

人口		
	２７年国調	3,214 人
	２２年国調	3,459 人
	増減率	-7.1 %
面積		71.24 k㎡
人口密度		45 人

区分	住民基本台帳人口	うち日本人
31. 1. 1	2,981 人	2,961 人
30. 1. 1	2,979 人	2,958 人
増減率	0.1 %	0.1 %

産業構造

区分	２７年国調	２２年国調
第１次	68	82
	4.8	5.0
第２次	365	444
	26.0	27.3
第３次	971	1,098
	69.2	67.6

都道府県名	団体名	市町村類型
14 神奈川県	4029 清川村	Ⅰ－２
	地方交付税種地	２－４

歳入の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	1,378,670	53.8	1,378,670	92.1
地方譲与税	10,461	0.4	10,461	0.7
利子割交付金	463	0.0	463	0.0
配当割交付金	1,941	0.1	1,941	0.1
株式等譲渡所得割交付金	1,687	0.1	1,687	0.1
分離課税所得割交付金	－	－	－	－
道府県民税所得割臨時交付金	－	－	－	－
地方消費税交付金	59,482	2.3	59,482	4.0
ゴルフ場利用税交付金	14,147	0.6	14,147	0.9
特別地方消費税交付金	－	－	－	－
自動車取得税交付金	5,562	0.2	5,562	0.4
軽油引取税交付金	－	－	－	－
地方特例交付金	1,922	0.1	1,922	0.1
地方交付税	71,748	2.8	16,805	1.1
内訳 普通交付税	16,805	0.7	16,805	1.1
特別交付税	54,943	2.1	－	－
震災復興特別交付税	－	－	－	－
（一般財源計）	1,546,083	60.3	1,491,140	99.6
交通安全対策特別交付金	487	0.0	487	0.0
分担金・負担金	11,723	0.5	－	－
使用料	54,948	2.1	94	0.0
手数料	16,568	0.6	－	－
国庫支出金	159,892	6.2	－	－
国有提供交付金	－	－	－	－
（特別区財調交付金）				
都道府県支出金	219,071	8.6	－	－
財産収入	32,493	1.3	4,738	0.3
寄附金	30,428	1.2	－	－
繰入金	83,730	3.3	－	－
繰越金	246,444	9.6	－	－
諸収入	36,426	1.4	72	0.0
地方債	123,900	4.8	－	－
うち減収補塡債（特例分）	－	－	－	－
うち臨時財政対策債	78,600	3.1	－	－
歳入合計	2,562,193	100.0	1,496,531	100.0

市町村税の状況 （単位：千円・％）

区分	収入済額	構成比	超過課税分
普通税	1,378,670	100.0	－
法定普通税	1,378,670	100.0	－
市町村民税	175,175	12.7	－
内訳 個人均等割	5,589	0.4	－
所得割	154,489	11.2	－
法人均等割	8,556	0.6	－
法人税割	6,541	0.5	－
固定資産税	1,190,969	86.4	－
うち純固定資産税	177,763	12.9	－
軽自動車税	9,016	0.7	－
市町村たばこ税	3,510	0.3	－
鉱産税	－	－	－
特別土地保有税	－	－	－
法定外普通税	－	－	－
目的税	－	－	－
法定目的税	－	－	－
内訳 入湯税	－	－	－
事業所税	－	－	－
都市計画税	－	－	－
水利地益税等	－	－	－
法定外目的税	－	－	－
旧法による税	－	－	－
合計	1,378,670	100.0	－

指定団体等の指定状況

旧新産	×	財政健全化等	×
旧工特	×	指数表選定	×
低開発	×	財源超過	×
旧産炭	×		
山振	○		
過疎	×		
首都	×		
近畿	×		
中部	×		

財政状況

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
歳入総額	2,562,193	3,110,071
歳出総額	2,475,610	2,863,627
歳入歳出差引	86,583	246,444
翌年度に繰越すべき財源	247	190,174
実質収支	86,336	56,270
単年度収支	30,066	-21,023
積立金	80,513	50,489
繰上償還金	－	－
積立金取崩し額	60,000	210,000
実質単年度収支	50,579	-180,534

職員の状況

区分	職員数（人）	給料月額（百円）	一人当たり平均給料月額（百円）
一般職員	57	168,891	2,963
うち消防職員	－	－	－
うち技能労務員	4	10,960	2,740
教育公務員	5	12,470	2,494
臨時職員	－	－	－
等 合計	62	181,361	2,925
ラスパイレス指数			93.4

一部事務組合加入の状況

議員公務災害	×	し尿処理	×
非常勤公務災害	×	ごみ処理	○
退職手当	○	火葬場	×
事務機共同	×	常備消防	×
税務事務	×	小学校	×
老人福祉	×	中学校	×
伝染病	×	その他	○

特別職等

	定数	適用開始年月日	一人当たり平均給料（報酬）月額（百円）
市区町村長	1	10.10.01	7,630
副市区町村長	1	10.10.01	6,100
教育長	1	29.07.01	5,600
議会議長	1	17.05.01	3,440
議会副議長	1	17.05.01	2,700
議会議員	8	17.05.01	2,460

性質別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
人件費	578,377	23.4	560,386	560,021	35.6
うち職員給	343,732	13.9	328,103	－	－
扶助費	139,176	5.6	59,791	59,791	3.8
公債費	17,760	0.7	17,760	17,760	1.1
内訳 元利償還金 元金	17,241	0.7	17,241	17,241	1.1
元利償還金 利子	519	0.0	519	519	0.0
一時借入金利子	－	－	－	－	－
（義務的経費計）	735,313	29.7	637,937	637,572	40.5
物件費	461,002	18.6	379,267	352,565	22.4
維持補修費	12,070	0.5	9,835	6,881	0.4
補助費等	402,818	16.3	338,983	325,492	20.7
うち一部事務組合負担金	40,584	1.6	40,020	39,662	2.5
繰出金	263,840	10.7	249,665	93,006	5.9
積立金	97,905	4.0	83,600	－	－
投資・出資金・貸付金	12,000	0.5	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－		
投資的経費	490,662	19.8	90,320		
うち人件費	22,282	0.9	22,282		
内訳 普通建設事業費	490,662	19.8	90,320		
うち補助	206,897	8.4	10,694		
うち単独	283,765	11.5	79,626		
災害復旧事業費	－	－	－		
失業対策事業費	－	－	－		
歳出合計	2,475,610	100.0	1,789,607		

経常経費充当一般財源等計 1,415,516 千円

経常収支比率 89.9 %（94.6 %）

（減収補塡債（特例分）及び臨時財政対策債除く）

歳入一般財源等 1,876,190 千円

目的別歳出の状況 （単位：千円・％）

区分	決算額（A）	構成比	（A）のうち普通建設事業費	（A）の充当一般財源等
議会費	80,288	3.2	－	80,288
総務費	817,684	33.0	274,564	542,903
民生費	401,179	16.2	－	257,730
衛生費	235,828	9.5	56,566	159,791
労働費	－	－	－	－
農林水産業費	139,956	5.7	91,348	47,801
商工費	102,417	4.1	－	51,169
土木費	261,557	10.6	43,703	226,939
消防費	181,115	7.3	19,017	174,131
教育費	237,826	9.6	5,464	231,095
災害復旧費	－	－	－	－
公債費	17,760	0.7	－	17,760
諸支出金	－	－	－	－
前年度繰上充用金	－	－	－	－
歳出合計	2,475,610	100.0	490,662	1,789,607

区分	決算額（A）
繰出金 合計	263,840
営業の状況 下水道	155,289
営業の状況 上水道	－
営業の状況 工業用水道	－
営業の状況 交通	－
営業の状況 国民健康保険	25,622
営業の状況 その他	82,929

会計の状況		
国民健康保険事業	実質収支	12,820
	再差引収支	12,820
	加入世帯数（世帯）	514
	被保険者数（人）	840
	被保険者1人当り 保険税（料）収入額	90
	被保険者1人当り 国庫支出金	－
	被保険者1人当り 保険給付費	321

区分	平成３０年度（千円）	平成２９年度（千円）
基準財政収入額	1,122,241	1,140,384
基準財政需要額	1,156,258	1,167,969
標準税収入額等	1,473,664	1,497,313
標準財政規模	1,569,141	1,600,923
財政力指数	0.98	0.98
実質収支比率（％）	5.5	3.5
公債費負担比率（％）	0.9	0.8
判断比率 全 実質赤字比率（％）	－	－
連結実質赤字比率（％）	－	－
実質公債費比率（％）	-3.5	-3.9
将来負担比率（％）	－	－
積立金現在高 財調	1,160,235	1,139,722
減債	－	－
特定目的	1,157,657	1,163,995
地方債現在高	686,830	580,171
債務負担行為額（支出予定額） 物件等購入	－	－
保証・補償	－	－
その他	6,000	－
実質的なもの	－	－
収益事業収入	－	－
土地開発基金現在高	－	－

徴収率（％）	平成３０年度		平成２９年度	
合計	99.8	99.5	99.9	99.5
市町村民税	99.1	97.9	99.5	98.0
純固定資産税	99.5	98.1	99.7	98.3

（注）１．普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

２．東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。

３．産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。

４．人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

５．面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」（国土地理院）による。

６．個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(百円)」及び「一人当たり平均給料月額(百円)」を「アスタリスク(＊)」としている。（その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。）